

平成27年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査  
(平成29年度調査)

(3) 認知症対応型グループホームにおける医療の提供等に関する  
調査研究事業  
報 告 書

# 目 次

第1章 調査研究事業の概要 .....	1
1. 本調査研究事業の狙い .....	1
2. 事業内容 .....	2
第2章 調査結果 .....	10
1. 認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査 .....	10
2. 介護保険サービスにおける認知症高齢者に対する入退院支援調査 .....	37
3. まとめ .....	59

認知症対応型グループホームにおける医療の提供等に関する  
調査研究事業の調査検討組織  
設置要綱

**1. 設置目的**

(株)富士通総研は認知症対応型グループホームにおける医療の提供等に関する調査研究事業の調査を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり認知症対応型グループホームにおける医療の提供等に関する調査研究事業の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置する。

**2. 実施体制**

- (1) 本調査検討組織は、栗田主一（東京都健康長寿医療センター 研究部長）を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- (2) 委員長が必要があると認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聴くことができる。

**3. 調査検討組織の運営**

- (1) 調査検討組織の運営は、(株)富士通総研が行う。
- (2) 前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

認知症対応型グループホームにおける医療の提供等に関する調査研究事業の調査検討組織  
委員等

委員長	栗田 主一（東京都健康長寿医療センター 研究部長）
委員	荒木 暁子（公益社団法人日本看護協会 常任理事）
	清崎 由美子（一般社団法人全国訪問看護事業協会）
	白仁田 敏史（公益社団法人日本介護福祉士会 理事）
	助川 未枝保（一般社団法人日本介護支援専門員協会）
	花俣 ふみ代（公益社団法人認知症の人と家族の会 副代表理事）
	藤井 賢一郎（上智大学総合人間科学部 准教授）
	藤本 直規（医療法人藤本クリニック 理事長）
	宮長 定男（公益社団法人日本認知症対応型グループホーム協会 理事）

（敬称略、委員長除き 50 音順）

**【オブザーバー】**

- 厚生労働省 老健局総務課 認知症施策推進室長 田中 規倫
- 厚生労働省 老健局総務課 認知症施策推進室 企画調整官 林 幸徳
- 厚生労働省 老健局総務課 認知症施策推進室 認知症施策推進係長 近藤 琢磨
- 厚生労働省 老健局総務課 認知症施策推進室 認知症施策推進係 山崎 修

## 【調査概要】

### 1. 調査名

認知症対応型グループホームにおける医療の提供等に関する調査研究事業

### 2. 調査目的

- (1) 認知症対応型グループホームの利用者は、制度創設以来、重度化が進んでいる。利用者の医療ニーズについても高まっているとの調査結果はあるが、具体的なニーズや詳細な医療の提供状況・体制について把握できていない。平成 30 年度の報酬改定に向けた検討の基礎資料として、調査を実施する。
- (2) 認知症高齢者が入退院するにあたり、入院先の医療機関や退院後に介護サービスによる円滑な受入れを進めていくことが重要であることから、平成 30 年度の報酬改定に向けた検討の基礎資料として、認知症高齢者の入退院に関する支援の状況を把握する。

### 3. 調査のポイント

- (1) 認知症対応型グループホームの利用者の医療ニーズに対する、必要な医療の体制、提供方法、医療機関との連携のあり方を把握する。
- (2) 認知症高齢者の入退院に向けた必要な支援の体制のあり方を把握する。

### 4. 調査対象

- (1) 認知症対応型グループホーム
- (2) 居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型グループホーム、特定施設入居者生活介護、介護老人福祉施設の利用者

### 5. 調査項目（例）

- (1) 認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査
  - ・入居者の医療ニーズ及び実際に提供されている医療的ケア
  - ・認知症高齢者の退院時の医療機関のカンファレンスへの参加や、医療機関による事業所への訪問
  - ・入院時の同行や医療機関への情報提供
  - ・訪問看護の実施頻度、医療サービスの内容
  - ・医療的ケアが困難なケースとその理由
- (2) 介護保険サービスにおける認知症高齢者に対する入退院支援調査
  - ・患者の受け入れに対する支援の内容・頻度
  - ・認知症の方の場合と、認知症ではない方の場合の支援の違い 等

# 第 1 章 調査研究事業の概要

## 1. 本調査研究事業の狙い

平成 30 年度介護報酬改定に向け、社会保障審議会介護給付費分科会等において認知症高齢者の医療ニーズへの対応に関する検討を行うための基礎資料を得ることを目的とする。

具体的には、次の 2 本の調査を進めることとした。

- ① 認知症対応型グループホーム利用者の医療ニーズに対する医療的ケアの体制・提供方法等を把握する「認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査」を実施
- ② 認知症高齢者の入退院支援の体制・内容等を把握する「介護保険サービスにおける認知症高齢者に対する入退院支援調査」を実施

## 2. 事業内容

### 2.1. 認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査

認知症対応型グループホーム利用者の医療ニーズに関し、具体的なニーズや詳細な医療の提供状況・体制等について、平成30年度の報酬改定に向けた検討の基礎資料として活用するため、全国の認知症対応型グループホームを対象としたアンケート調査を実施した。

なお、調査票の作成や調査結果の集計・分析等は、調査検討組織（後述）での検討を経て進めた。

#### (1) 調査概要

##### 1) 調査名

- 認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査

##### 2) 調査期間

- 平成29年8月11日（金）～10月10日（火）

##### 3) 調査対象

- 全国の認知症対応型グループホーム5,000事業所
- 事業所台帳に登録されている事業所のうち、審査年月が平成29年3月かつサービス提供年月が平成29年2月に請求実績のある全国13,867事業所から層化無作為抽出

##### 4) 調査方法

- インターネット上に用意したアンケート画面にアクセスし、事業所に関する質問へ回答（郵送した調査依頼の案内に従い、Webアンケート画面にアクセス）。
- パソコンやインターネット等の環境がない、あるいは画面での回答が困難な事業所については別途、郵送・FAX等により回答を受領。

##### 5) 回答数

- 2,156件（回答率43.12%）
- 回答事業所群における入居者の要介護度の分布は、母集団\*と概ね相違なく、重度化において大きな偏りはないことを確認。

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入居者総数	平均要介護度
母集団	905	35107	47950	50816	32967	22572	190317	2.78
	0.5%	18.4%	25.2%	26.7%	17.3%	11.9%		
回答群	148	5798	8209	8680	5425	3699	31959	2.77
	0.5%	18.1%	25.7%	27.2%	17.0%	11.6%		

\* 介護保険総合データベースに登録されている給付実績情報（明細情報）のうち、審査年月が平成29年3月かつサービス提供年月が平成29年2月に該当するレコードから集計された事業所毎の要介護度別利用者数の総和

## (2) 調査内容・項目

### 1) 調査内容

- 事業所に対する調査票（事業所票）の質問数 20 問（枝問を含む総項目数としては 44）。
- その他に、事業所の属性情報（6 項目）は、回答負荷軽減のため、既存データ（介護サービス情報公表制度に基づき事業所が登録している情報等）を活用し、事業所番号で紐付け。

### 2) 調査項目

- 回答負荷軽減のため、次表の網掛の項目については既存データとの結合や回答結果からの自動生成にてデータ作成。

番号	項目	回答形態	備考
F1	介護保険事業所番号	数値回答	
F2	所在都道府県	SA	自動生成
F3	設置法人種別	SA	既存データ
F4	開始年度	数値回答	既存データ
F5	ユニット数	SA	既存データ
F6	定員	数値回答	既存データ
F7-1	法人で実施するサービス	MA	既存データ
F7-2	法人で実施するサービス(箇所数)	数値回答	既存データ
F8	指定や加算	MA	既存データ
Q1-1	医療連携体制加算の算定要件に係る体制	MA	
Q1-2-1-1	7月に訪問対象だった入居者数(実人数)	数値回答	
Q1-2-1-2	7月に訪問対象だった入居者の割合(定員比)	数値回答	自動生成
Q1-2-1-3	7月に訪問対象だった入居者の割合(定員比)	SA	自動生成
Q1-2-2-1	7月(31日間)での事業所単位での訪問日数(※1日複数名への訪問でも1日とカウント)	数値回答	
Q1-2-2-2	7月(31日間)での事業所単位での訪問日数(※1日複数名への訪問でも1日とカウント)	SA	自動生成
Q1-2-3	訪問1日あたりの平均滞在時間(※1日複数名への訪問の場合は、全対象者への訪問を終えた時間数)	SA	
Q1-3	協力歯科医療機関の役割	MA	
Q2-1-1	事業所で雇用している介護従事者(看護師や計画策定担当者等介護業務に少しでも関わる人は全て含む)の保有資格等(平成29年8月2日時点)	MA	
Q2-1-2	事業所で雇用している介護従事者(看護師や計画策定担当者等介護業務に少しでも関わる人は全て含む)の保有資格等(平成29年8月2日時点):常勤/非常勤別	SA	自動生成
Q2-1-3	資格保有者数(常勤職員)	数値回答	
Q2-1-4	資格保有者数(非常勤職員)	数値回答	
Q2-2-1	医療的ケアを実施できる介護福祉士及び認定特定行為業務従事者による、平成29年8月2日時点での特定行為の実施の有無	MA	
Q2-2-2	特定行為実施職員数	数値回答	
Q2-2-3	特定行為実施対象者数	数値回答	
Q2-2-4	特定行為の標準的な実施頻度(1日当たりの最大頻度)	数値回答	

番号	項目	回答形態	備考
Q2-3	医療的ケアを実施できる介護福祉士又は認定特定行為業務従事者の資格を保有する職員を配置していない理由	MA	
Q2-4	医療的ケアのできる介護従事者の、夜間・深夜の配置状況	SA	自動生成
Q2-4-1	夜間・深夜に配置している介護従事者数	数値回答	
Q2-4-2	夜間・深夜に配置している看護師の数	数値回答	
Q2-4-3	夜間・深夜に配置している准看護師の数	数値回答	
Q2-4-4	夜間・深夜に配置している医療的ケアを実施できる介護福祉士及び認定特定行為業務従事者の数	数値回答	
Q2-5	事業所の看護職員の基本的な夜勤の体制	SA	
Q2-6	事業所の看護職員、または連携先の看護師による夜間・休日の体制	SA	
Q2-7	事業所の看護職員または連携先の看護師による夜間・休日の対応状況	SA	
Q3-1	要介護度別の入居者数(平成 29 年 8 月 2 日時点)	数値回答	
Q3-1-1	入居者の平均要介護度	SA	自動生成
Q3-2	障害高齢者の日常生活自立度別の入居者数(平成 29 年 8 月 2 日時点)	数値回答	
Q3-3	認知症高齢者の日常生活自立度別の入居者数(平成 29 年 8 月 2 日時点)	数値回答	
Q3-4	入居期間別の入居者数(平成 29 年 8 月 2 日時点)	数値回答	
Q3-4-1	平均入居期間	SA	自動生成
Q4-1-1	認知症・精神科疾患・神経内科疾患で現在治療中の病気を抱える入居者の有無(平成 29 年 8 月 2 日時点)	MA	
Q4-1-2	認知症・精神科疾患・神経内科疾患で現在治療中の病気を抱える入居者数(平成 29 年 8 月 2 日時点)	数値回答	
Q4-1-3	認知症・精神科疾患・神経内科疾患で現在治療中の病気を抱える入居者の占める割合(平成 29 年 8 月 2 日時点)	数値回答	自動生成
Q4-2-1	認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外で現在治療中の病気を抱える入居者の有無(平成 29 年 8 月 2 日時点)	MA	
Q4-2-2	認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外で現在治療中の病気を抱える入居者数(平成 29 年 8 月 2 日時点)	数値回答	
Q4-2-3	認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外で現在治療中の病気を抱える入居者の占める割合(平成 29 年 8 月 2 日時点)	数値回答	自動生成
Q4-3-1	事業所で、医師の指示に基づき看護師が対応等している入居者の医療ニーズ	MA	自動生成
Q4-3-2-1	対応中の入居者数(自事業所の看護師で対応)	数値回答	
Q4-3-2-2	対応中の入居者数(医療機関との契約により外部の看護師が訪問)	数値回答	
Q4-3-2-3	対応中の入居者数(外部の看護師が医療保険により訪問)	数値回答	
Q4-3-2-4	対応中の入居者数(外部へ通院)	数値回答	
Q4-3-2-5	対応中の入居者数(訪問診療・往診により対応)	数値回答	
Q4-3-3	平成 29 年 7 月の対応回数(1 人当たり平均)	数値回答	
Q4-4	入居者の医療ニーズに対する、主治医または協力医療機関との連携状況	SA	
Q4-5-1	事業所における退居者(平成 28 年 8 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日)	MA	自動生成
Q4-5-2	退居先別退居者数	SA	自動生成

番号	項目	回答形態	備考
Q4-5-2-1	退居者数(本人・家族の意向)	数値回答	
Q4-5-2-2	退居者数(医療ニーズに対応できなかった)	数値回答	
Q4-5-2-3	退居者数(ADL 低下・BPSD 悪化)	数値回答	
Q4-5-2-4	退居者数(長期入院)	数値回答	
Q4-5-2-5	退居者数(その他の理由)	数値回答	
Q4-6-1	対応できず退居となった医療ニーズ	MA	自動生成
Q4-6-2	医療ニーズに対応できなかった退居者数	数値回答	

### (3) 調査結果の集計

全国では、医療ニーズにどのように対応している事業所が多いのか等、全般的な傾向の分布・実態を把握することを主眼としていることから、事業所単位での分布状況の、単純集計を基本とした。

なお、職員数や入居者数等の数値回答の設問や、複数選択の設問等、そのままでは全国的な事業所の分布が見えない設問については、例えば比率や点数化する等により、一旦事業所単位での状態がわかるように加工した（P3～5 の表にて「自動生成」と表記した項目等）上で、その状態別での分布等を見た。

## 2.2. 介護保険サービスにおける認知症高齢者に対する入退院支援調査

認知症高齢者の入退院に伴い、入院先の医療機関や退院後に介護サービス事業所・施設による円滑な受入れ等に関する支援の状況等について、平成30年度の報酬改定に向けた検討の基礎資料として活用するため、認知症対応型グループホームの他、居宅介護支援・特定施設入居者生活介護・小規模多機能型居宅介護・介護老人福祉施設の各事業所を対象としたアンケート調査を実施した。

なお、調査票の作成や調査結果の集計・分析等は、調査検討組織（後述）での検討を経て進めた。

### (1) 調査概要

#### 1) 調査名

- 認知症高齢者に対する入退院支援調査

#### 2) 調査期間

- 平成29年8月11日（金）～10月31日（火）

#### 3) 調査対象

- 調査票配布先は次表のとおり（事業所台帳に登録されている事業所のうち、審査年月が平成29年3月かつサービス提供年月が平成29年2月に請求実績のある全国の事業所）
- 回答対象は、各事業所の平成28年8月1日～平成29年7月31日の利用者のうち、認知症の方で入退院のあった方（最も新しい事例から6名まで）

	母集団	抽出	発出数
認知症対応型グループホーム	13,867	層化無作為抽出	5,000
居宅介護支援	44,403		2,000
特定施設入居者生活介護	8,746		1,000
小規模多機能型居宅介護	8,618		1,000
介護老人福祉施設	9,690		1,000

#### 4) 調査方法

- インターネット上に用意したアンケート調査票ファイル（Microsoft Excel 形式ファイル）をダウンロードし、回答入力後、アップロード（郵送した調査依頼の案内に従いダウンロード・アップロード画面にアクセス）。
- パソコンやインターネット等の環境がない等回答が困難な事業所については、別途、郵送・FAX等により回答を受領。

## 5) 回答数

	発出数	回収数
認知症対応型グループホーム	5,000	2,167
居宅介護支援	2,000	847
特定施設入居者生活介護	1,000	360
小規模多機能型居宅介護	1,000	400
介護老人福祉施設	1,000	372
合計	10,000	4,146

## (2) 調査内容・項目

### 1) 調査内容

- 調査対象に該当する利用者に関する調査票（利用者票）の質問数 25 問（枝問を含む総項目数としては 30）。

### 2) 調査項目

- 回答負荷軽減のため、次表の網掛の項目については既存データとの結合や回答結果からの自動生成にてデータ作成。

番号	項目	回答形態	備考
F1	介護保険事業所番号	FA	
F2	所在都道府県	SA	自動生成
F3	事業所種別	SA	既存データ
F4	事業所内連番	数値回答	自動生成
Q1-1	イニシャル	FA	
Q1-2	性別	SA	
Q1-3	年齢	数値回答	
Q1-4	認知症の診断名	SA	
Q1-5	利用開始年月	数値回答	
Q1-6	直近の入院年月	数値回答	
Q1-7	直近の入院月数	数値回答	
Q1-8	種別	SA	
Q2-1	入院時の要介護度	SA	
Q2-2	入院時の障害高齢者の日常生活自立度	SA	
Q2-3	入院時の認知症高齢者の日常生活自立度	SA	
Q2-4	入院理由	MA	
Q2-5	入院時の連携状況	MA	自動生成
Q2-5-1	入院時の連携状況(実施回数)	数値回答	
Q2-6	情報提供時期	数値回答	
Q2-7	情報提供内容	MA	
Q2-8	貴事業所で連携を担当した職種	SA	
Q2-9	連携先医療機関等の担当職種	MA	
Q2-10	入院時の情報提供において困難と感じた点	MA	
Q3-1	退院年月	数値回答	
Q3-2	退院前の医療機関等	SA	
Q3-3	退院に向けた連携先医療機関等の担当職種	MA	

番号	項目	回答形態	備考
Q3-4	退院時の行動・心理症状	MA	
Q3-5	退院時に抱えていた疾患(身体疾患以外)	MA	
Q3-6	退院時に抱えていた疾患(認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外)	MA	
Q3-7	退院時の受入に係る支援	MA	自動生成
Q3-7-1	退院時の受入に係る支援(実施回数)	数値回答	
Q3-7-2	認知症でない利用者との支援内容の差異	SA	
Q3-7-3	認知症であるが故の差異	MA	

### (3) 調査結果の集計

利用者単位の調査であることから、事業所の種別問わず、認知症高齢者が入退院に際し、その状態に応じどのような支援が受けられているか等、全般的な傾向の分布・実態を把握する単純集計を基本とした。

クロス集計は、各サービスの差異の有無を中心に結果を見ることとした。

なお、利用者単位の調査であることから利用者の状態に応じた支援の程度を把握することを基本とし、利用者の状態に関わらず事業所の体制等により支援の程度に差異が生じ得る部分については、必要に応じ個人単位での集計を集約化し事業所単位での支援の有無・程度等も集計した。

### 2.3. 調査検討組織での検討

本事業の実施にあたり、有識者や事業者等認知症対応型グループホーム等に詳しい関係者で構成される調査検討組織を設置し、調査内容や結果等についての検討・精査等を実施した。

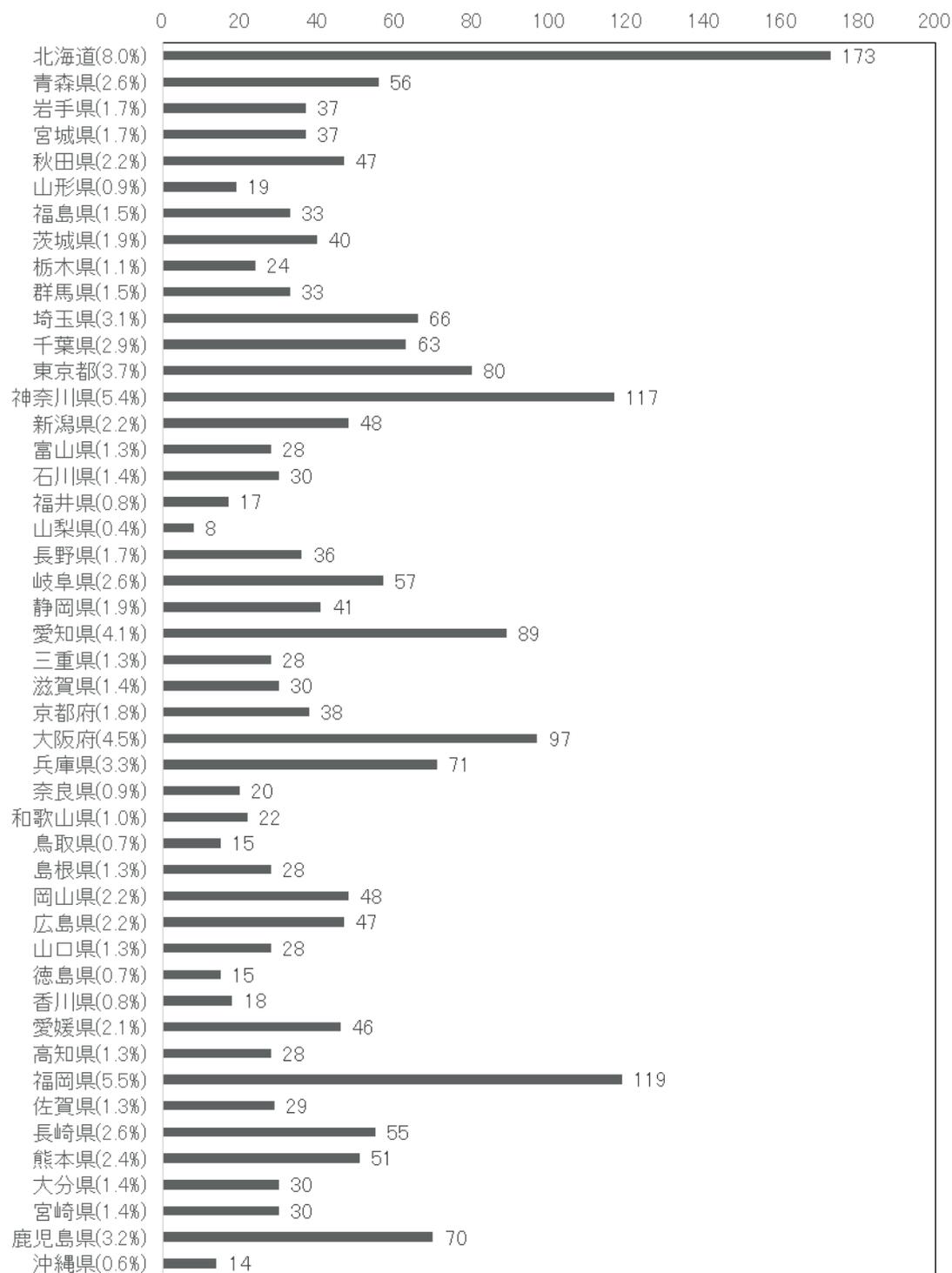
回	時期	主な内容
1	平成 29 年 7 月中旬	アンケート調査票の検討
2	平成 29 年 9 月下旬	アンケート結果速報値の確認
3	平成 30 年 1 月下旬	アンケート調査結果の確認 結果概要・報告書（案）の内容等の確認・検討
4	平成 30 年 2 月 19 日	結果概要・報告書（案）について（確認）

## 第2章 調査結果

### 1. 認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査

#### 1.1. 事業所の基本情報

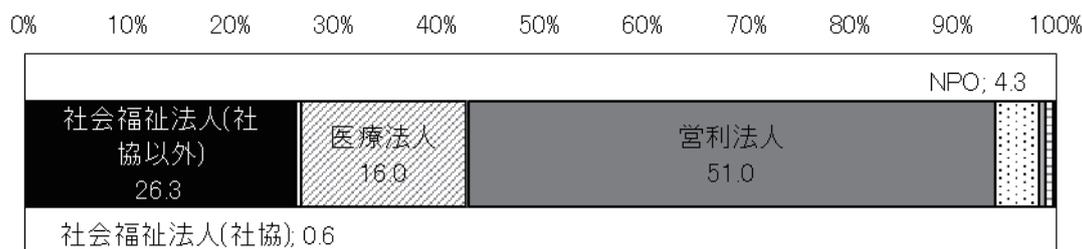
##### (1) 所在地（都道府県） [F2]



図表 1 所在地(都道府県)別での回答事業所の分布(単一回答・n=2,156)

## (2) 設置法人等の種類 [F3]

「営利法人」が半数強（1,099 事業所・構成比 51%）と最も多く、次いで「社会福祉法人（社協以外）」（566 事業所・26.3%）、「医療法人」（345 事業所・16%）、「NPO 法人」（93 事業所・4.3%）の順となった。



図表 2 設置法人別での事業所分布(単一回答・n=2,156)

## (3) 開始年度 [F4]

回答事業所の中では 2006-08 年度が最も多く（回答事業所の 58.1%）、次に 2009-11 年度（同 16.6%）と 2012-14 年度（同 15%）となっている。

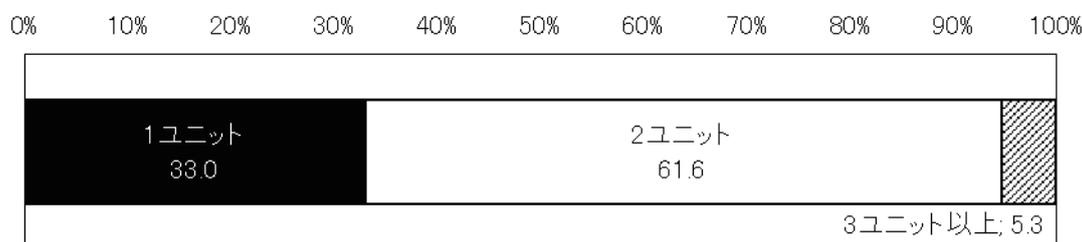


図表 3 開始年度別での事業所分布(単一回答・n=2,156)

## (4) ユニット数・定員

### 1) ユニット数 [F5]

- 61.6%の事業所が 2 ユニット、33%が 1 ユニットであった。
- 3 ユニット以上の事業所は 5.3%（115 事業所）であった。



図表 4 ユニット数別での事業所分布(単一回答・n=2,151)

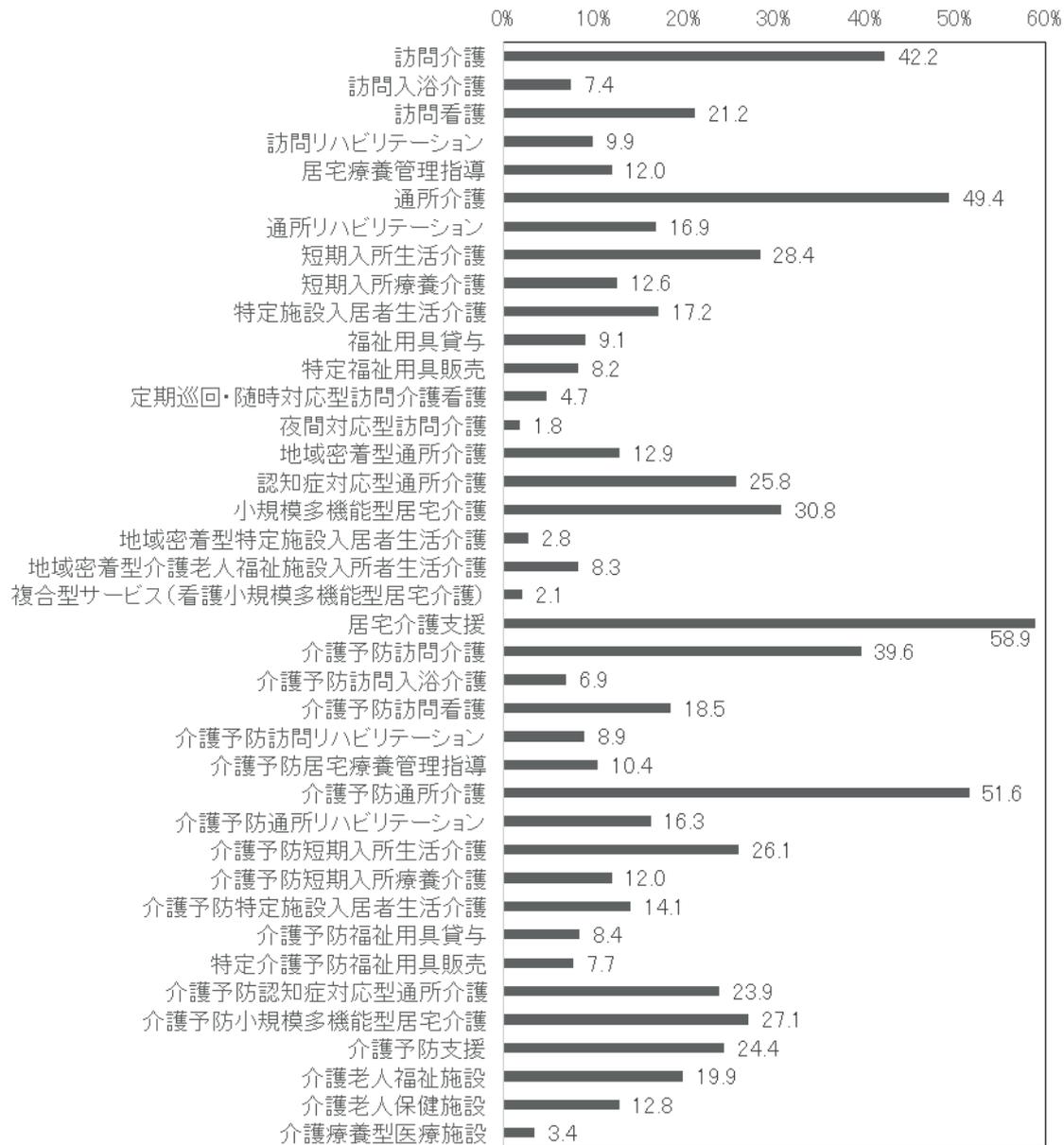
### 2) 定員 [F6]

- 全事業所の平均が 15.4 人、最小は 5 人、最大は 45 人であった。

(5) 法人が認知症対応型グループホーム以外で実施するサービス [F7]

「居宅介護支援」「介護予防通所介護」は5割以上の事業所（の法人）で実施され、次いで「訪問介護」「介護予防訪問介護」「通所介護」も約4割と比較的多い。

「訪問看護」「短期入所生活介護」「介護予防短期入所生活介護」「認知症対応型通所介護」「介護予防認知症対応型通所介護」「小規模多機能型居宅介護」「介護予防小規模多機能型居宅介護」「介護予防支援」もそれぞれ2割以上の事業所で実施されている。

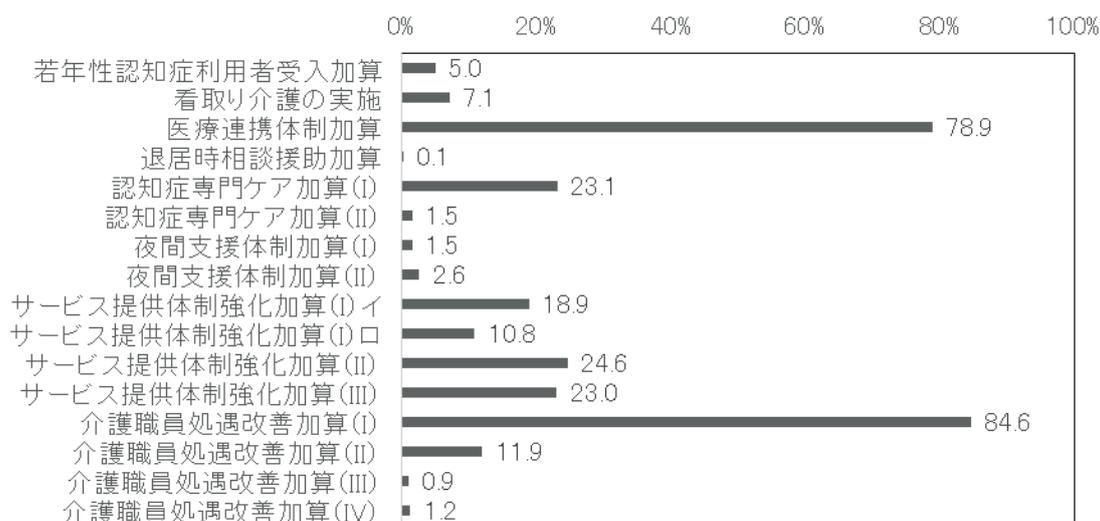


図表5 法人で実施するサービスの事業所分布(複数回答・n=2,085)

## (6) 加算

### 1) 加算の算定状況<sup>※1</sup> [F8]

- 回答事業所の 8 割程度が「医療連携体制加算」(78.9%)と「介護職員処遇改善加算(I)」(84.6%)を算定している。また「認知症専門ケア加算(I)」「サービス提供体制強化加算(Ⅱ)(Ⅲ)」は約 1/4 の事業所で算定している。
- あまり算定されていないのは「退居時相談援助加算(0.1%)」「認知症専門ケア加算(Ⅱ)(1.5%)」であった。
- 「夜間支援体制加算(I)」は 1 ユニットの 710 事業所の 4.5% (32 事業所)、「夜間支援体制加算(Ⅱ)」は 2 ユニット以上の 1,441 事業所の 3.9% (56 事業所)であった。



図表 6 回答事業所が現在算定している加算(複数回答・n=2,147)

### 2) 医療連携体制加算の算定要件に係る体制 [Q1-1]

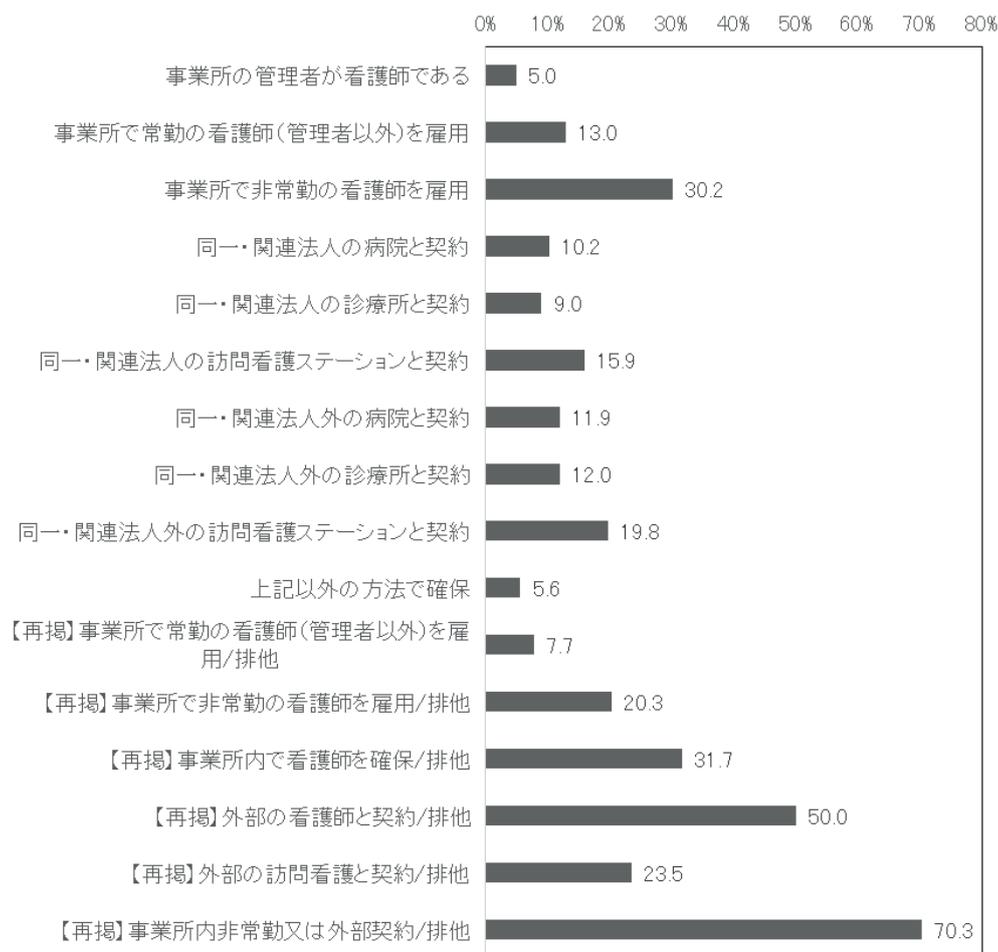
- 回答事業所の 80.6% (1,737 事業所) <sup>※2</sup> が加算を算定している。
- 算定事業所の看護師の確保方法は、病院・診療所・訪問看護ステーションと契約(外部契約)する事業所が算定事業所の 50%、事業所内で雇用する事業所が同 31.7%であった。
- 契約先は訪問看護ステーションが多く(同一・関連法人のステーションは算定事業所の 15.9%、同一・関連法人外は同 19.8%)、事業所内で雇用している看護師は非常勤が多い(同 30.2%)。
- 「上記以外の方法」(同 5.6%)としては、併設事業所や関連法人施設、法人本部等の看護師を併任等の形で確保している事業所が見られた。

<sup>※1</sup> 介護保険総合データベースに記載されている事業所情報のうち、審査年月が平成 29 年 1 月～3 月かつサービス提供年月が平成 28 年 12 月～平成 29 年 2 月のいずれかの月に請求があった事業所を算定ありの事業所としている

<sup>※2</sup> 上の F8 と算定事業所の割合が異なるのは、脚注<sup>※1</sup> に示した F8 の定義と異なり、調査時点での状況を尋ねているため



図表 7 医療連携体制加算の算定状況(単一回答・n=2,156)



図表 8 医療連携体制加算の算定要件に係る体制(複数回答・n=1,737)\*

\* 設問上の選択肢はグラフ中【再掲】としていない項目まで。

【再掲】事業所内で看護師を確保/排他＝「管理者が看護師」、「常勤の看護師(管理者以外)を雇用」、「非常勤の看護師を雇用」のいずれかのみを選択した事業所

【再掲】外部の看護師と契約/排他＝同一・関連法人又は同一・関連法人外の病院・診療所・訪問看護ステーションのいずれかと契約のみを選択した事業所

【再掲】外部の訪問看護と契約/排他＝同一・関連法人又は同一・関連法人外の訪問看護ステーションのいずれかと契約のみを選択した事業所

【再掲】事業所内非常勤又は外部契約/排他＝「非常勤の看護師を雇用」又は、同一・関連法人若しくは同一・関連法人外の病院・診療所・訪問看護ステーションのいずれかと契約のいずれかのみを選択した事業所

## (7) 外部契約の看護師の訪問実績 (7月1ヶ月間)

### 1) 訪問対象の入居者の定員に占める割合 [Q1-2-1-3]

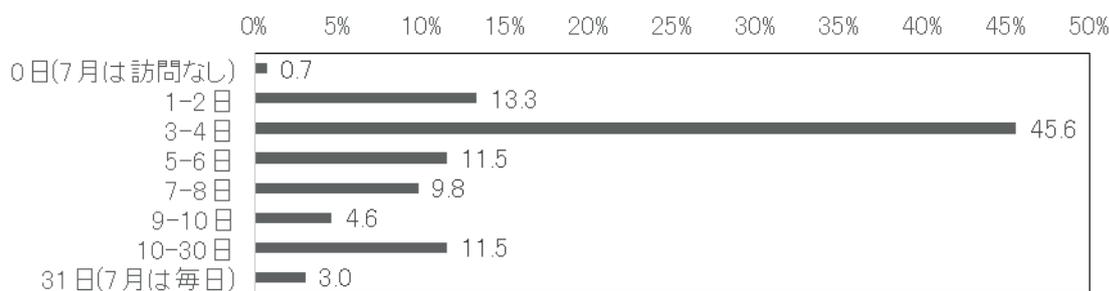
■ 回答事業所の 63.6%が「定員の100%(全員)」を訪問対象としている。



図表9 訪問対象の入居者の定員に占める割合(単一回答・n=936)

### 2) 訪問日数 [Q1-2-2-2]

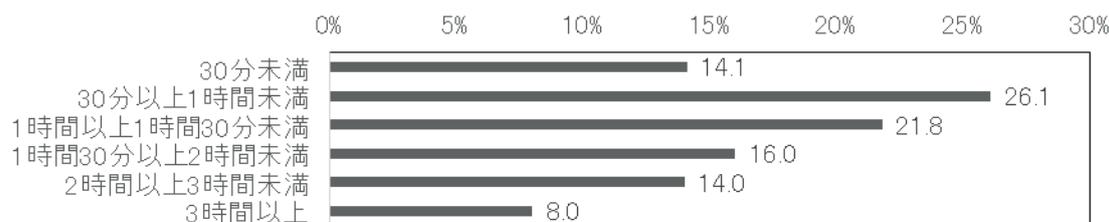
■ 回答事業所の 45.6%が月3-4日、13.3%が月1-2日としている。



図表10 7月1ヶ月間の訪問日数(単一回答・n=1,013)

### 3) 訪問1日当たりの平均滞在時間 [Q1-2-3]

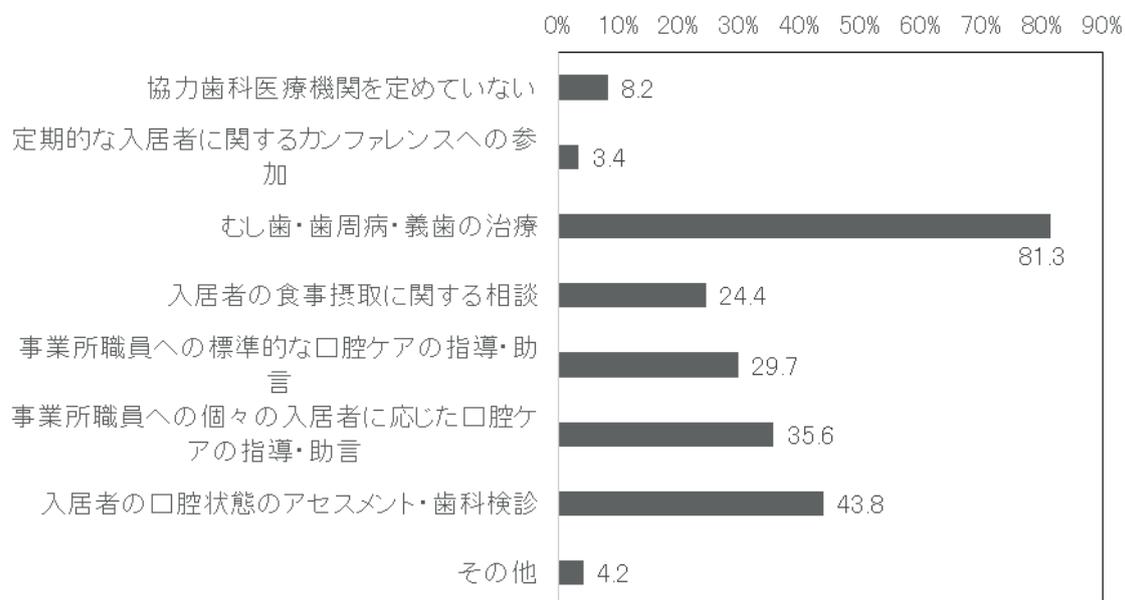
■ 回答事業所の 26.1%が「30分以上1時間未満」、21.8%が「1時間以上1時間30分未満」としている。



図表11 訪問1日当たりの平均滞在時間(単一回答・n=1,006)

## (8) 協力歯科医療機関の役割 [Q1-3]

回答事業所の 9 割以上 (91.8%) が協力歯科医療機関を定めているが、その役割は「むし歯・歯周病・義歯の治療」が殆ど (回答事業所の 81.3%)、次いで「入居者の口腔状態のアセスメント・歯科検診」(同 43.8%) が多い。



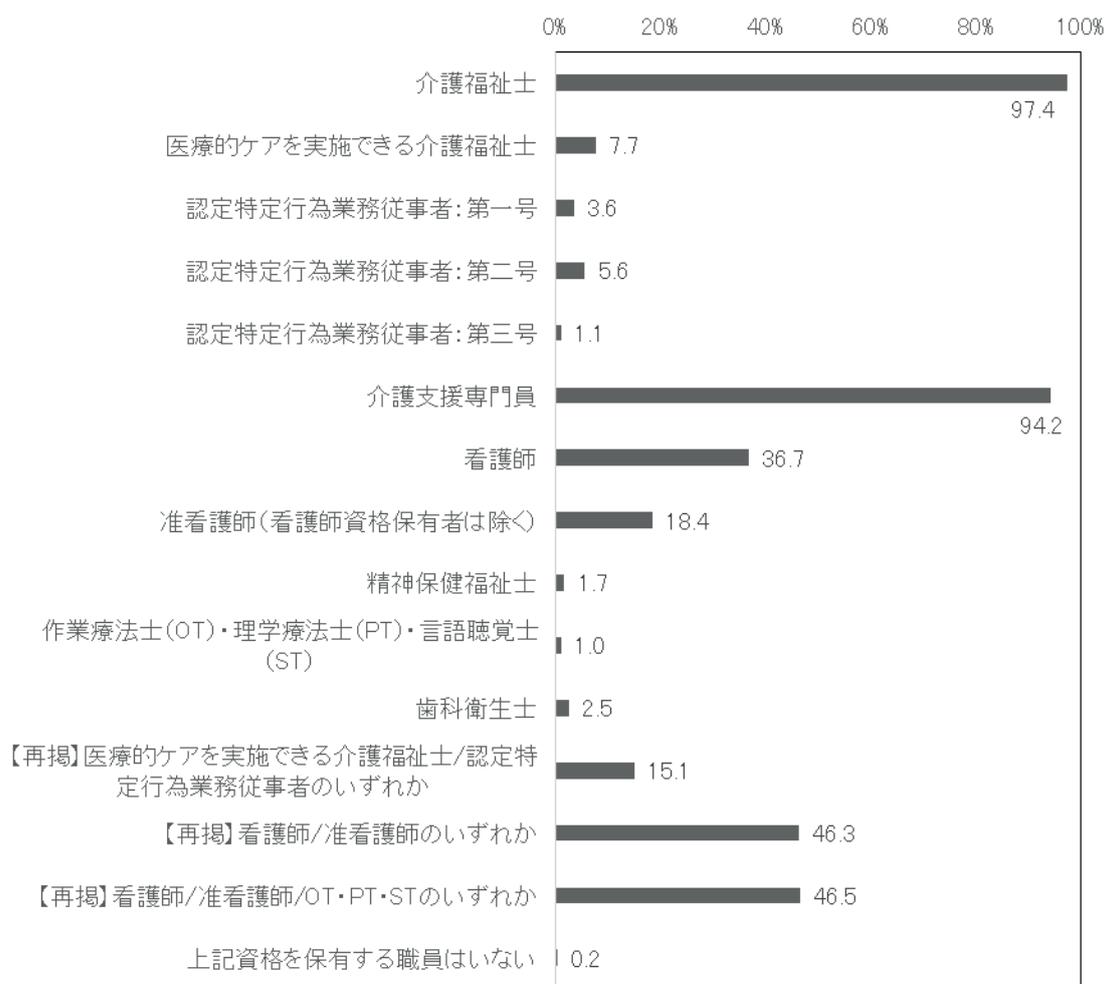
図表 12 協力歯科医療機関の役割(複数回答・n=2,156)

## 1.2. 事業所の職員体制

### (1) 事業所で雇用している介護従事者の保有資格等

#### 1) 有資格者を雇用する事業所の割合 [Q2-1-1]

- 看護師は回答事業所の 36.7%、准看護師は同 18.4%で雇用している。
- 医療的ケアを実施できる介護福祉士、あるいは認定特定行為業務従事者のいずれかを雇用している事業所は 15.1%であった。



図表 13 有資格者を雇用する事業所の割合(複数回答・n=2,156)

#### 2) 雇用する有資格者の身分 [Q2-1-2]

- ほぼ全ての事業所に在籍する介護福祉士と介護支援専門員のうち、介護福祉士は常勤・非常勤両方を雇用している事業所が多い(回答事業所の 56.1%)が、介護支援専門員は常勤職員として雇用している事業所が多い(同 65.6%)。
- 看護師・准看護師は常勤(同 16.1%)よりも非常勤(同 23.6%)で雇用している事業所が多い。
- 医療的ケアを実施できる介護福祉士、あるいは認定特定行為業務従事者のいずれかを雇用している事業所(325事業所)は、9割の事業所(286事業所)が常勤で雇用している。

【上段=度数・下段=構成比(%)】	全体	常勤職員のみ	非常勤職員のみ	常勤職員と非常勤職員	資格を保有する職員はいない
介護福祉士	2156 100.0	865 40.1	26 1.2	1210 56.1	55 2.6
医療的ケアを実施できる介護福祉士	2156 100.0	149 6.9	7 0.3	10 0.5	1990 92.3
認定特定行為業務従事者：第一号	2156 100.0	66 3.1	10 0.5	1 0.0	2079 96.4
認定特定行為業務従事者：第二号	2156 100.0	107 5.0	5 0.2	9 0.4	2035 94.4
認定特定行為業務従事者：第三号	2156 100.0	20 0.9	2 0.1	2 0.1	2132 98.9
介護支援専門員	2156 100.0	1414 65.6	299 13.9	317 14.7	126 5.8
看護師	2156 100.0	270 12.5	474 22.0	47 2.2	1365 63.3
准看護師(看護師資格保有者は除く)	2156 100.0	187 8.7	166 7.7	43 2.0	1760 81.6
精神保健福祉士	2156 100.0	30 1.4	6 0.3	1 0.0	2119 98.3
作業療法士(OT)・理学療法士(PT)・言語聴覚士(ST)	2156 100.0	12 0.6	8 0.4	1 0.0	2135 99.0
歯科衛生士	2156 100.0	31 1.4	20 0.9	2 0.1	2103 97.5
【再掲】医療的ケアを実施できる介護福祉士/認定特定行為業務従事者のいずれか	2156 100.0	286 13.3	17 0.8	22 1.0	1831 84.9
【再掲】看護師/准看護師のいずれか	2156 100.0	347 16.1	508 23.6	143 6.6	1158 53.7
【再掲】看護師/准看護師/OT・PT・STのいずれか	2156 100.0	351 16.3	506 23.5	146 6.8	1153 53.5

図表 14 有資格者の雇用形態(単一回答・n=2,156)

### 3) 有資格者数 [Q2-1-3・Q2-1-4]

- 常勤職員では、介護福祉士を除く全ての資格で、1事業所当たりの平均保有者数は1人台。
- 非常勤職員では、介護福祉士、認定特定行為業務従事者（第一号・第三号）を除く全ての資格で、1事業所当たりの平均保有者数は1人台。
- 看護師・准看護師を雇用している事業所の8割以上が、事業所当たり1名の配置となっている。

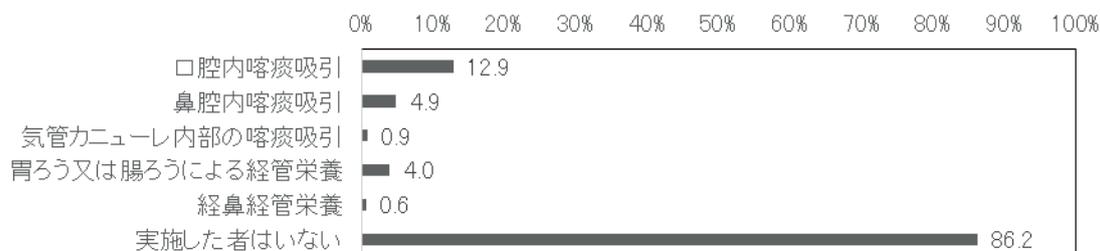
【上段=度数・下段=構成比(%)】	全体	1人	2人	3人	4人以上
看護師/常勤	317 100.0	287 90.5	24 7.6	2 0.6	4 1.3
准看護師(看護師資格保有者は除く)/常勤	230 100.0	191 83.0	28 12.2	7 3.0	4 1.7
看護師/非常勤	521 100.0	447 85.8	56 10.8	11 2.1	7 1.3
准看護師(看護師資格保有者は除く)/非常勤	209 100.0	171 81.8	23 11.0	12 5.7	3 1.4

図表 15 事業所あたりの看護師・准看護師の配置人数(単一回答)

## (2) 特定行為の実施状況

### 1) 実施事業所 [Q2-2-1]

- 医療的ケアを実施できる介護福祉士、あるいは認定特定行為業務従事者のいずれかを雇用している 325 事業所の 86.2%は、調査日時点で特定行為を実施していない。
- 実施した事業所では、口腔内喀痰吸引が最も多く（42 事業所、12.9%）、次が鼻腔内喀痰吸引（16 事業所、4.9%）であった。



図表 16 特定行為の実施事業所(複数回答・n=325)

### 2) 実施職員・対象者・頻度 [Q2-2-2・2-2-3・2-2-4]

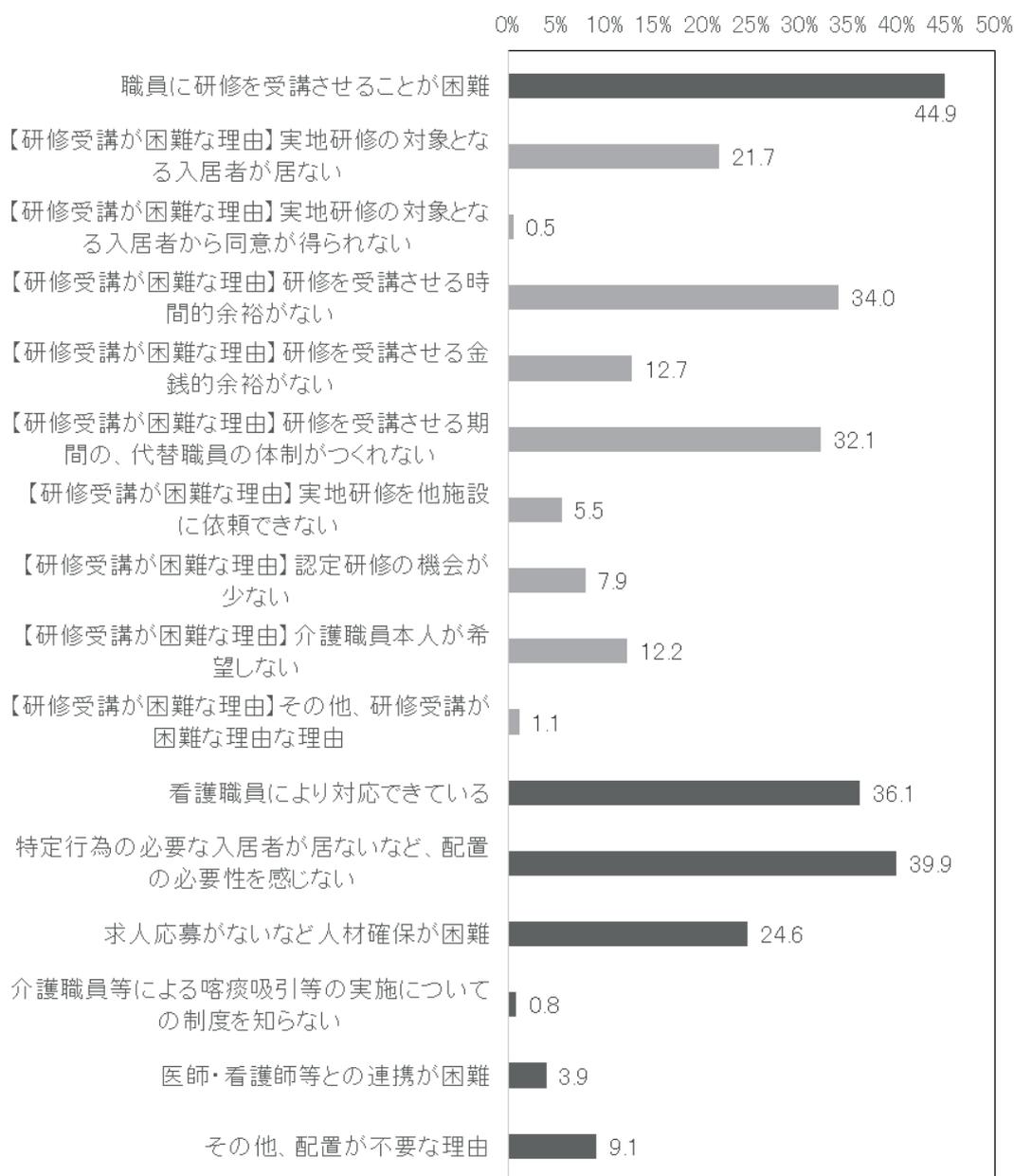
- 特定行為を実施した職員は、1 事業所当たりの平均が最も多い「胃ろう又は腸ろうによる経管栄養」で 2.54 人（13 事業所の合計 17 人）から、最も少ない「気管カニューレ内部の喀痰吸引」で 1.33 人（3 事業所の合計 4 人）であった。
- 特定行為を実施した対象者は、1 事業所当たりの平均は 1～1.5 人であった。
- 特定行為の 1 日当たりの最大実施頻度は、「胃ろう又は腸ろうによる経管栄養」が 3.31 回、「気管カニューレ内部の喀痰吸引」が 1.67 回、「口腔内喀痰吸引」が 2.21 回となっている。

### (3) 医療的ケアを実施できる介護福祉士又は認定特定行為業務従事者の資格を保有する職員を配置していない理由 [Q2-3]

医療的ケアを実施できる介護福祉士又は認定特定行為業務従事者の資格を保有する職員が未配置の1831事業所の44.9%が「職員に研修を受講させることが困難」、39.9%が「特定行為の必要な入居者が居ないなど、配置の必要性を感じない」、36.1%が「看護職員により対応できている」であった。

研修受講が困難とする具体的理由として、「研修を受講させる時間的余裕がない」（回答事業所の34%）、「研修を受講させる期間の、代替職員の体制がつくれぬ」（同32.1%）とする事業所が多い。

その他の理由としては、「主治医や訪問看護師と連携している」、「介護職員が負担感をもつ」、「法人や会社の方針」等があった。



図表 17 医療的ケアを実施できる介護福祉士等を未配置の理由(複数回答・n=1,831)

#### (4) 医療的ケアを実施できる介護従事者の夜間・深夜の体制

##### 1) 夜間・深夜の配置状況 [Q2-4]

■ 看護師、准看護師、医療的ケアを実施できる介護福祉士または認定特定行為業務従事者を雇用している事業所はそれぞれ 36.7%、18.4%、15.1%であるが、雇用している事業所でも夜間や深夜には配置していない事業所が多い。

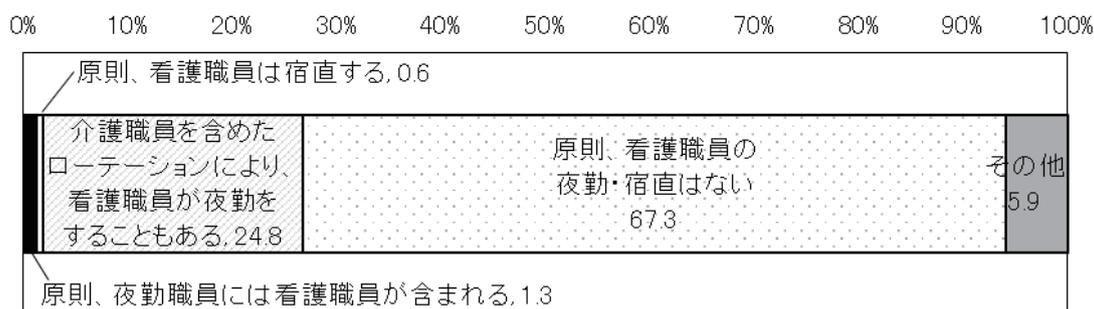
全数ベース 【上段=度数・下段=構成比(%)】	全体	24時前後 も含め夜 通し配置	朝・夜は 配置	該当する 職員は在 籍してい るが配置 していな い	該当する 職員は在 籍してい ない
看護師	2156 100.0	27 1.3	253 11.7	511 23.7	1365 63.3
准看護師	2156 100.0	23 1.1	94 4.4	279 12.9	1760 81.6
医療的ケアを実施できる介護福祉士及び認定 特定行為業務従事者	2156 100.0	68 3.2	54 2.5	203 9.4	1831 84.9

医療的ケアを実施できる者を配置している 事業所ベース 【上段=度数・下段=構成比(%)】	全体	24時前後 も含め夜 通し配置	朝・夜は 配置	該当する 職員は在 籍してい るが配置 していな い
看護師	791 100.0	27 3.4	253 32.0	511 64.6
准看護師	396 100.0	23 5.8	94 23.7	279 70.5
医療的ケアを実施できる介護福祉士及び認定 特定行為業務従事者	325 100.0	68 20.9	54 16.6	203 62.5

図表 18 医療的ケアのできる介護従事者の、夜間・深夜の配置状況(単一回答・n=2,156)\*

##### 2) 事業所の看護職員の基本的な夜勤の体制 [Q2-5]

■ 看護職員を雇用する 998 事業所の 67.3%は「原則、看護職員の夜勤・宿直はない」。



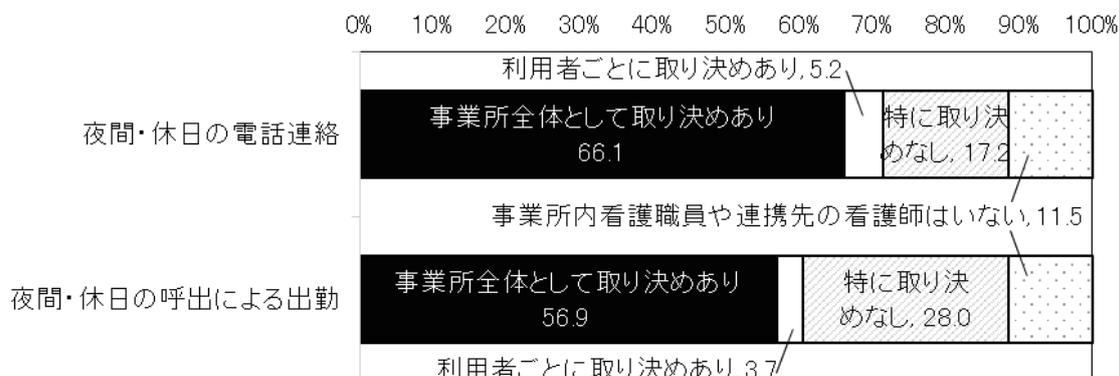
図表 19 事業所の看護職員の基本的な夜勤の体制(単一回答・n=998)

\* 調査票では 17 時～翌朝 9 時までの配置人数を質問しており、これを図表のような 4 区分に別途集計した。区分「朝・夜は配置」は、区分「24 時前後も含め夜通し配置」していない(24 時前後は配置していない)事業所と定義。

## (5) 事業所の看護職員、または連携先の看護師による夜間・休日の体制

### 1) 夜間・休日の体制 [Q2-6]

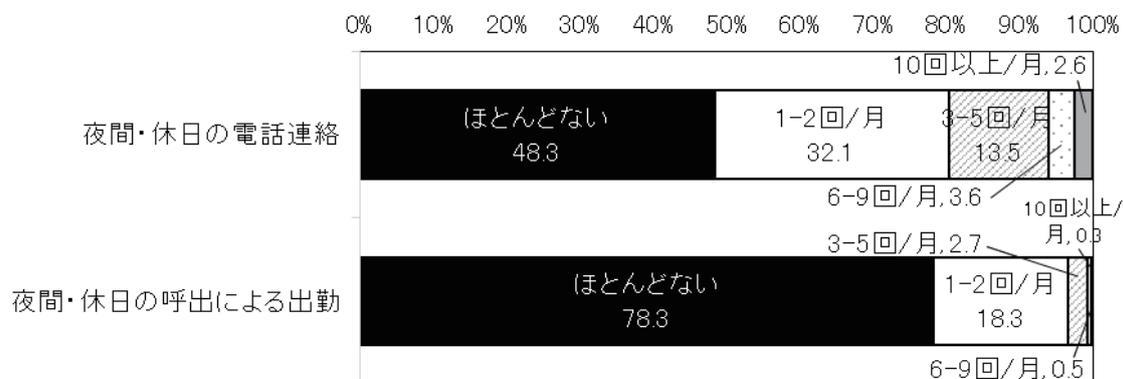
- 夜間・休日における看護師等の体制は、「夜間・休日の電話連絡」については66.1%の事業所で、「夜間・休日の呼出による出勤」については56.9%の事業所であらかじめ事業所全体として取り決めを行っている。



図表 20 事業所の看護職員、または連携先の看護師による夜間・休日の体制(単一回答・n=2,156)

### 2) 夜間・休日の対応状況 [Q2-7]

- 実際の対応状況としては、「電話連絡」は、48.3%の事業所が「ほとんどない」、32.1%の事業所が「月1~2回」。
- 「呼出による出勤」は、78.3%の事業所が「ほとんどない」。



図表 21 事業所の看護職員、または連携先の看護師による夜間・休日の対応状況(単一回答・n=1,908)

### 1.3. 入居者の状況

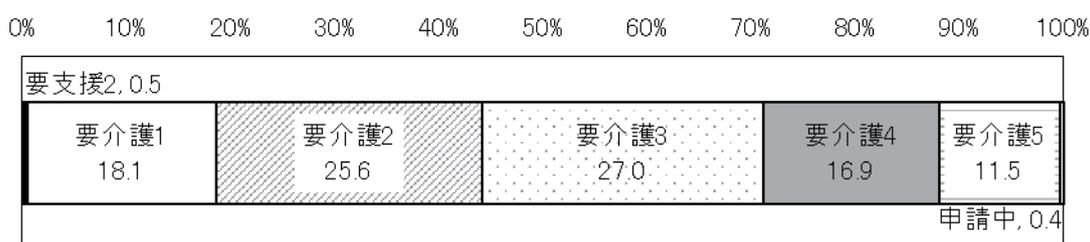
回答のあった 2,156 事業所の全入居者 32,102 人の状況は以下の通り。

#### (1) 身体状況等

入居者の半数以上を重度者（要介護 3 以上、障害高齢者の日常生活自立度 A2 以上、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲa 以上）が占めている。

##### 1) 要介護度別の入居者数 [Q3-1]

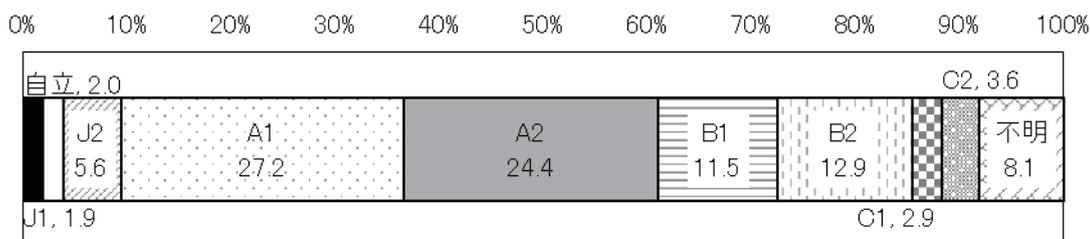
- 全入居者の 27% が要介護 3、次いで要介護 2 が多く (25.6%)、全入居者での平均要介護度は 2.78。
- 入居者の 55.4% が要介護 3 以上であった。



図表 22 要介護度別の入居者数(単一回答・n=32,102)

##### 2) 障害高齢者の日常生活自立度別の入居者数 [Q3-2]

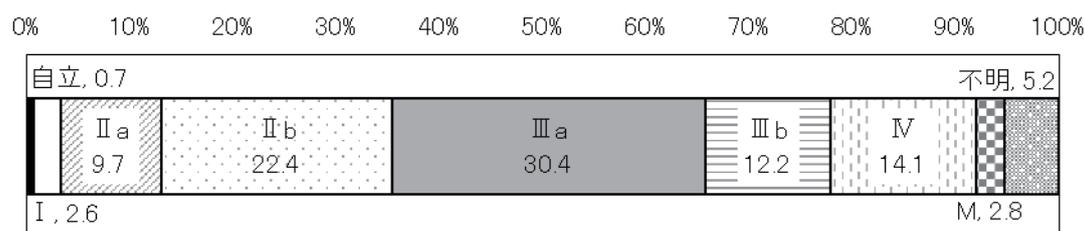
- 全入居者の 27.2% が A1、次いで A2 が多い (24.4%)。
- 入居者の 55.3% が A2 以上であった。



図表 23 障害高齢者の日常生活自立度別の入居者数(単一回答・n=32,102)

##### 3) 認知症高齢者の日常生活自立度別の入居者数 [Q3-3]

- 全入居者の 30.4% がⅢa、次いでⅡb が多い (22.4%)。
- 入居者の 59.5% がⅢa 以上であった。

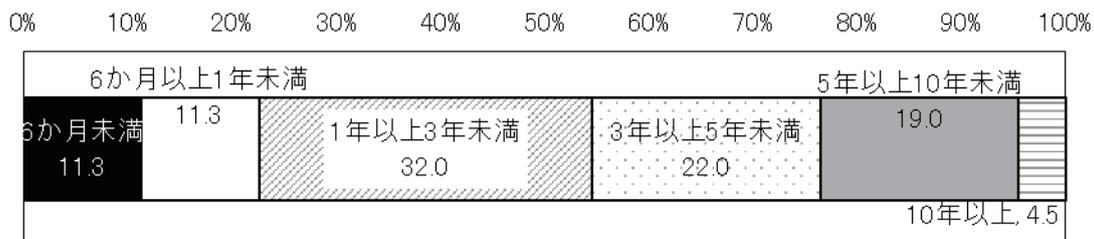


図表 24 認知症高齢者の日常生活自立度別の入居者数(単一回答・n=32,102)

## (2) 入居期間 [Q3-4]

全入居者の 32%が「1年以上3年未満」と最も多く、次いで「3年以上5年未満」が多い (22%)。3年以上の入居者は 45.5%。

事業所単位での平均入居期間では、「3年以上4年未満」とする事業所が最も多く (31.4%)、全事業所の平均は 3.49 年であった。



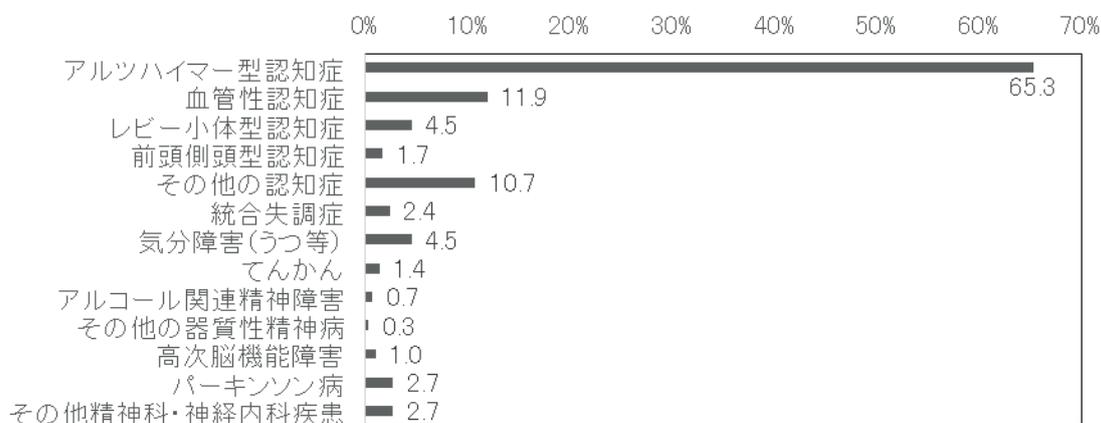
図表 25 入居期間別の入居者数(単一回答・n=32,102)

## 1.4. 医療ニーズへの対応状況

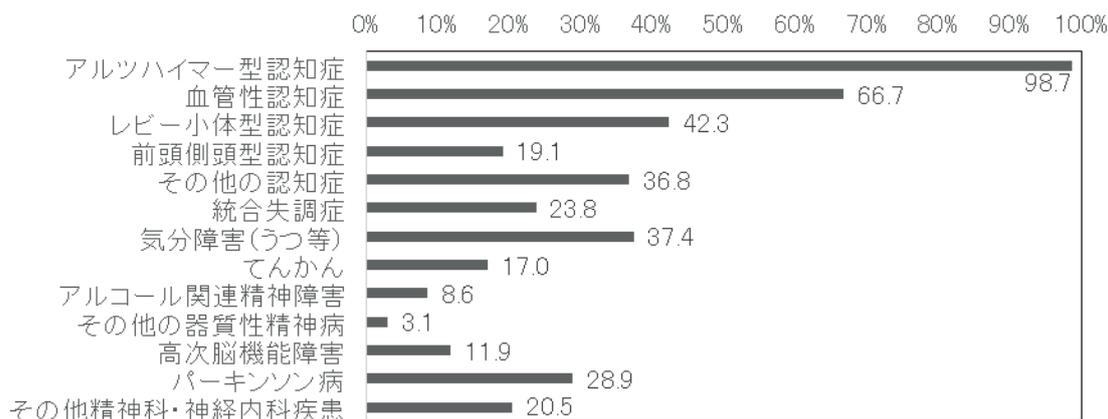
### (1) 入居者の抱える、現在治療中の病気

#### 1) 認知症・精神科疾患・神経内科疾患 [Q4-1]

- アルツハイマー型認知症の入居者が全入居者の 65.3% (アルツハイマー型認知症の人が入居している事業所は 98.7%)、血管性認知症の入居者が全入居者の 11.9% (血管性認知症の人が入居している事業所は 66.7%)、レビー小体型認知症の入居者が全入居者の 4.5% (レビー小体型認知症の人が入居している事業所は 42.3%)。
- 認知症以外の精神科疾患・神経内科疾患では、気分障害の入居者が全入居者の 4.5% (気分障害の人が入居している事業所は 37.4%)、パーキンソン病の入居者が全入居者の 2.7% (パーキンソン病の人が入居している事業所は 28.9%)、統合失調症の入居者が全入居者の 2.4% (統合失調症の人が入居している事業所は 23.8%)。これらの疾患を抱える入居者は、平均すると各事業所の入居者のうち 1 割程度を占める。



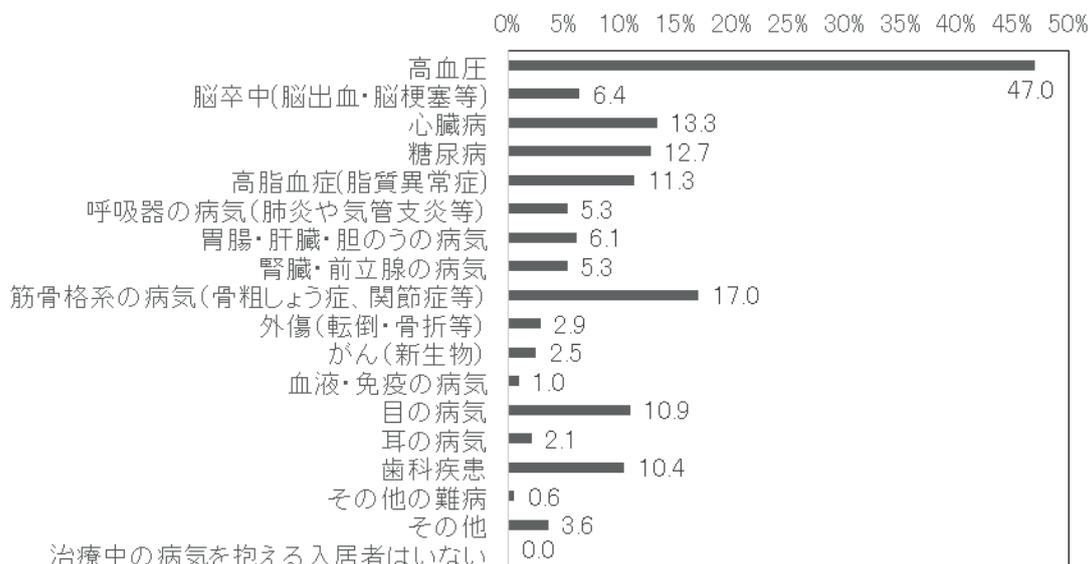
図表 26 認知症・精神科疾患・神経内科疾患で治療中の入居者(複数回答・n=32,102)



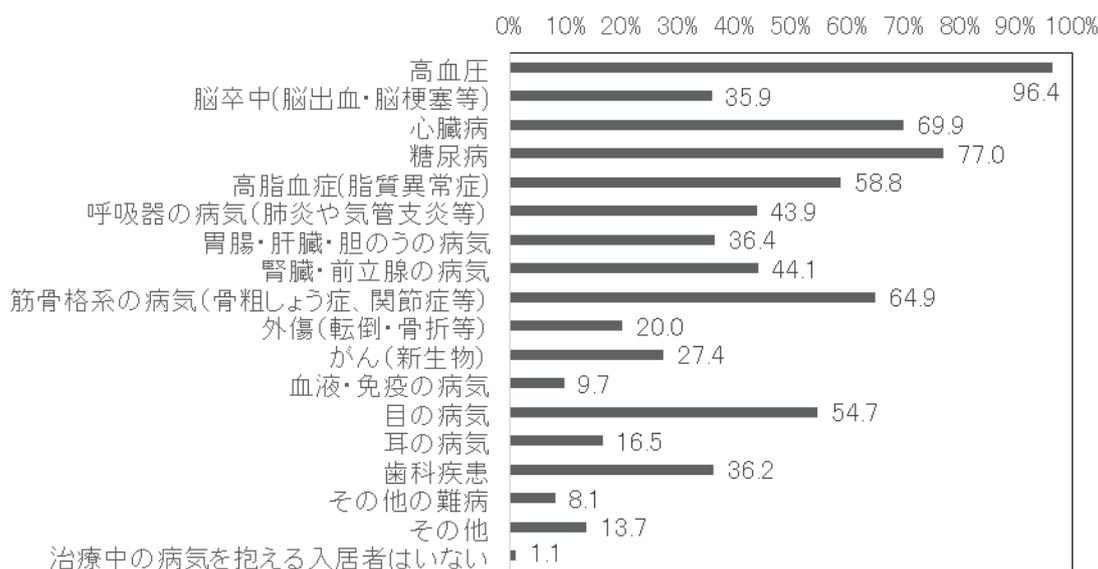
図表 27 認知症・精神科疾患・神経内科疾患で治療中の入居者がいる事業所(複数回答・n=2,156)

2) 認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外 [Q4-2]

■ 高血圧の入居者が全入居者の47% (高血圧の人が入居している事業所は96.4%)、筋骨格系の病気の入居者が全入居者の17% (筋骨格系の病気の人が入居している事業所は64.9%)、心臓病の入居者が全入居者の13.3% (心臓病の人が入居している事業所は69.9%)、糖尿病の入居者が全入居者の12.7% (糖尿病の人が入居している事業所は77.0%)、高脂血症(脂質異常症)の入居者が全入居者の11.3% (高脂血症(脂質異常症)の人が入居している事業所は58.8%)、呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)の入居者が全入居者の5.3% (呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)の人が入居している事業所は43.9%)、胃腸・肝臓・胆のうの病気の入居者が全入居者の6.1% (胃腸・肝臓・胆のうの病気の入居者が全入居者の6.1%)、腎臓・前立腺の病気の入居者が全入居者の5.3% (腎臓・前立腺の病気の入居者が全入居者の5.3%)、筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)の入居者が全入居者の17.0% (筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)の人が入居している事業所は64.9%)、外傷(転倒・骨折等)の入居者が全入居者の2.9% (外傷(転倒・骨折等)の入居者が全入居者の2.9%)、がん(新生物)の入居者が全入居者の2.5% (がん(新生物)の入居者が全入居者の2.5%)、血液・免疫の病気の入居者が全入居者の1.0% (血液・免疫の病気の入居者が全入居者の1.0%)、目の病気の入居者が全入居者の10.9% (目の病気の入居者が全入居者の10.9%)、耳の病気の入居者が全入居者の2.1% (耳の病気の入居者が全入居者の2.1%)、歯科疾患の入居者が全入居者の10.4% (歯科疾患の入居者が全入居者の10.4%)、その他の難病の入居者が全入居者の0.6% (その他の難病の入居者が全入居者の0.6%)、その他が入居者が全入居者の3.6% (その他が入居者が全入居者の3.6%)、治療中の病気を抱える入居者はいないの入居者が全入居者の0.0% (治療中の病気を抱える入居者はいないの入居者が全入居者の0.0%)。



図表 28 認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外で治療中の入居者(複数回答・n=32,102)



図表 29 認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外で治療中の入居者がいる事業所(複数回答・n=2,156)

## (2) 医師の指示に基づき看護師が対応等している入居者の医療ニーズ

### 1) 対応状況 [Q4-3-1]

- 各医療ニーズごとに医師の指示に基づき看護師が対応等している事業所の割合を見ると、「健康状態の観察」(79.8%)、「療養環境の確認と助言」(52%)、「服薬支援」(41%)、「摘便」(32.1%)、「療養上の世話」(29.3%)、「じょくそうの処置」(25.4%)、「浣腸」(25%)、「創傷処置」(24.2%)
- 本問は、対応した全入居者についてその対応方法を尋ねていることから、医療ニーズによって対応方法が異なる場合、1人の入居者に対し複数の対応方法を講じているパターンや、入居者毎に異なる対応方法を講じているパターン等が考えられる。つまり、事業所単位で見た場合、複数選択となっていることから、より明確な差異を見るために、「自事業所の看護師でのみ対応する事業所」「外部との連携による看護師でのみ対応する事業所」「自事業所の看護師と外部との連携による看護師を組み合わせる事業所」の3区分で整理した。結果を明確化するために排他とすることで各セグメントの度数は小さくなったが、医療ニーズによって3区分のどれが多いかが明らかとなった。【図表 31】
- 「療養環境の確認と助言」「健康状態の観察」は自事業所で対応する事業所と外部連携で対応する事業所の差異はあまりなかったが、これらと透析や人工呼吸器の管理等を除き、多くの医療ニーズについて自事業所の看護師で対応している事業所が多い。
- 自事業所と外部連携の両方を組み合わせて対応する事業所は少なかった。

【上段=度数・下段=構成比(%)】	全体	対応中	【対応方法】					対応していない
			自事業所の看護師で対応	医療機関との契約により外部の看護師が訪問	外部の看護師が医療保険の訪問看護として訪問	外部へ通院	訪問診療・往診により対応	
療養環境の確認と助言	2156 100.0	1122 52.0	573 26.6	530 24.6	144 6.7	308 14.3	605 28.1	1034 48.0
健康状態の観察	2156 100.0	1721 79.8	924 42.9	782 36.3	201 9.3	567 26.3	944 43.8	435 20.2
療養上の世話	2156 100.0	631 29.3	447 20.7	198 9.2	74 3.4	106 4.9	232 10.8	1525 70.7
服薬支援	2156 100.0	883 41.0	635 29.5	227 10.5	96 4.5	215 10.0	341 15.8	1273 59.0
透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	2156 100.0	23 1.1	5 0.2	4 0.2	4 0.2	18 0.8	4 0.2	2133 98.9
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	2156 100.0	37 1.7	26 1.2	14 0.6	8 0.4	4 0.2	9 0.4	2119 98.3
経鼻経管栄養	2156 100.0	10 0.5	6 0.3	5 0.2	2 0.1	0 0.0	4 0.2	2146 99.5
中心静脈栄養	2156 100.0	13 0.6	6 0.3	4 0.2	4 0.2	2 0.1	2 0.1	2143 99.4
カテーテル(尿道留置カテーテル・コ ンドームカテーテル)の管理	2156 100.0	154 7.1	72 3.3	52 2.4	17 0.8	43 2.0	52 2.4	2002 92.9
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管 理	2156 100.0	71 3.3	46 2.1	25 1.2	8 0.4	16 0.7	17 0.8	2085 96.7
喀痰吸引	2156 100.0	209 9.7	143 6.6	56 2.6	45 2.1	14 0.6	30 1.4	1947 90.3
ネブライザー	2156 100.0	30 1.4	24 1.1	4 0.2	3 0.1	5 0.2	4 0.2	2126 98.6
酸素療法(酸素吸入)	2156 100.0	106 4.9	69 3.2	32 1.5	18 0.8	11 0.5	35 1.6	2050 95.1
気管切開のケア	2156 100.0	3 0.1	3 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2153 99.9
人工呼吸器の管理	2156 100.0	2 0.1	0 0.0	0 0.0	2 0.1	0 0.0	0 0.0	2154 99.9
静脈内注射(点滴含む)	2156 100.0	244 11.3	114 5.3	78 3.6	57 2.6	34 1.6	92 4.3	1912 88.7
皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリ ン注射を除く)	2156 100.0	111 5.1	44 2.0	37 1.7	18 0.8	27 1.3	31 1.4	2045 94.9
簡易血糖測定	2156 100.0	204 9.5	113 5.2	61 2.8	14 0.6	32 1.5	50 2.3	1952 90.5
インスリン注射	2156 100.0	114 5.3	80 3.7	35 1.6	8 0.4	15 0.7	22 1.0	2042 94.7
疼痛管理(麻薬なし)	2156 100.0	121 5.6	86 4.0	28 1.3	12 0.6	25 1.2	35 1.6	2035 94.4
疼痛管理(麻薬使用)	2156 100.0	20 0.9	10 0.5	4 0.2	3 0.1	4 0.2	11 0.5	2136 99.1
創傷処置	2156 100.0	522 24.2	346 16.0	175 8.1	52 2.4	88 4.1	122 5.7	1634 75.8
じょくそうの処置	2156 100.0	548 25.4	326 15.1	197 9.1	72 3.3	67 3.1	172 8.0	1608 74.6
浣腸	2156 100.0	539 25.0	348 16.1	193 9.0	49 2.3	33 1.5	73 3.4	1617 75.0
排便	2156 100.0	692 32.1	452 21.0	240 11.1	61 2.8	45 2.1	106 4.9	1464 67.9
導尿	2156 100.0	73 3.4	49 2.3	22 1.0	7 0.3	11 0.5	17 0.8	2083 96.6
膀胱洗浄	2156 100.0	50 2.3	27 1.3	15 0.7	5 0.2	9 0.4	9 0.4	2106 97.7
持続モニター測定(血圧・心拍・酸素 飽和度等)	2156 100.0	85 3.9	49 2.3	41 1.9	8 0.4	18 0.8	39 1.8	2071 96.1
リハビリテーション	2156 100.0	178 8.3	115 5.3	35 1.6	22 1.0	25 1.2	43 2.0	1978 91.7
ターミナルケア	2156 100.0	306 14.2	189 8.8	104 4.8	70 3.2	22 1.0	154 7.1	1850 85.8
その他	2156 100.0	58 2.7	24 1.1	22 1.0	7 0.3	32 1.5	19 0.9	2098 97.3

図表 30 医師の指示に基づき看護師が対応等している入居者の医療ニーズ(複数回答・n=2,156)

【上段=度数・下段=構成比(%)】	対応中の事業所	【対応方法】		
		自事業所の看護師で対応/排除	外部との連携で看護師が対応/排除	自事業所の看護師+外部との連携で看護師が対応/排除
療養環境の確認と助言	1122 100.0	219 19.5	210 18.7	23 2.0
健康状態の観察	1721 100.0	307 17.8	263 15.3	45 2.6
療養上の世話	631 100.0	264 41.8	78 12.4	27 4.3
服薬支援	883 100.0	357 40.4	79 8.9	34 3.9
透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	23 100.0	1 4.3	3 13.0	0 0.0
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	37 100.0	15 40.5	8 21.6	3 8.1
経鼻経管栄養	10 100.0	3 30.0	3 30.0	0 0.0
中心静脈栄養	13 100.0	4 30.8	5 38.5	0 0.0
カテーテル(尿道留置カテーテル・コ ンドームカテーテル)の管理	154 100.0	28 18.2	33 21.4	7 4.5
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管 理	71 100.0	28 39.4	11 15.5	2 2.8
喀痰吸引	209 100.0	108 51.7	49 23.4	14 6.7
ネブライザー	30 100.0	17 56.7	5 16.7	0 0.0
酸素療法(酸素吸入)	106 100.0	46 43.4	11 10.4	8 7.5
気管切開のケア	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
人工呼吸器の管理	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
静脈内注射(点滴含む)	244 100.0	62 25.4	56 23.0	9 3.7
皮下、皮下及び筋肉内注射(インス リン注射を除く)	111 100.0	27 24.3	27 24.3	3 2.7
簡易血糖測定	204 100.0	76 37.3	42 20.6	13 6.4
インスリン注射	114 100.0	54 47.4	18 15.8	7 6.1
疼痛管理(麻薬なし)	121 100.0	52 43.0	9 7.4	6 5.0
疼痛管理(麻薬使用)	20 100.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0
創傷処置	522 100.0	222 42.5	92 17.6	28 5.4
じょくそうの処置	548 100.0	195 35.6	105 19.2	30 5.5
浣腸	539 100.0	277 51.4	144 26.7	26 4.8
摘便	692 100.0	355 51.3	177 25.6	33 4.8
導尿	73 100.0	32 43.8	12 16.4	6 8.2
膀胱洗浄	50 100.0	18 36.0	11 22.0	4 8.0
持続モニター測定(血圧・心拍・酸素 飽和度等)	85 100.0	28 32.9	11 12.9	3 3.5
リハビリテーション	178 100.0	82 46.1	24 13.5	10 5.6
ターミナルケア	306 100.0	91 29.7	39 12.7	17 5.6
その他	58 100.0	11 19.0	11 19.0	0 0.0

図表 31 入居者の医療ニーズへの対応方法(対応中の事業所のみ・単一回答)

3) 医療連携体制加算算定事業所における対応状況 [Q4-3-1×Q1-1]

- Q1-1にて、医療連携体制加算を算定している事業所の看護師の確保方法が明らかとなったが、この確保方法によって対応できる医療ニーズに差異があるかを確認した。
- 「療養環境の確認と助言」「健康状態の観察」への対応に差異はあまりないが、これら以外では、常勤の看護師を雇用している事業所は、多くの医療ニーズに対応できている事業所が多い。

対応ありとする事業所の割合(%)	全体 (N=2156)	医療連携体制加算の算定事業所		
		事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用 (N=225)	事業所で非常勤の看護師を雇用/排他 (N=353)	病院・診療所・訪問看護ステーションと契約し看護師を確保/排他 (N=868)
健康状態の観察	79.8	92.4	88.4	84.6
療養環境の確認と助言	52.0	57.8	53.5	57.3
服薬支援	41.0	73.3	52.7	28.1
摘便	32.1	52.0	35.4	30.0
療養上の世話	29.3	50.7	39.1	21.3
じょくそうの処置	25.4	36.0	28.6	24.2
浣腸	25.0	39.1	28.9	24.0
創傷処置	24.2	37.3	28.3	21.1
ターミナルケア	14.2	20.4	14.7	13.7
静脈内注射(点滴含む)	11.3	20.4	10.8	11.2
喀痰吸引	9.7	24.9	8.8	8.1
簡易血糖測定	9.5	16.4	10.2	7.5
リハビリテーション	8.3	15.1	8.8	6.5
カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	7.1	12.9	6.2	7.3
疼痛管理(麻薬なし)	5.6	9.8	6.8	3.5
インスリン注射	5.3	11.6	4.2	4.8
皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	5.1	7.6	4.2	5.3
酸素療法(酸素吸入)	4.9	11.1	4.2	4.3
持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	3.9	3.1	3.7	4.7
導尿	3.4	6.7	2.5	3.5
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	3.3	6.7	2.3	3.2
その他	2.7	1.3	2.3	3.5
膀胱洗浄	2.3	4.0	3.1	2.1
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	1.7	4.4	0.8	1.6
ネブライザー	1.4	2.2	3.7	0.7
透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	1.1	0.4	1.4	1.4
疼痛管理(麻薬使用)	0.9	1.8	1.7	0.6
中心静脈栄養	0.6	0.9	0.8	0.7
経鼻経管栄養	0.5	1.3	0.6	0.6
気管切開のケア	0.1	0.0	0.0	0.1
人工呼吸器の管理	0.1	0.4	0.0	0.0

図表 32 医療ニーズへ対応中の事業所(対応方法による差異)

4) 平成 29 年 7 月の対応回数(対応中の入居者 1 人当たり平均) [Q4-3-3]

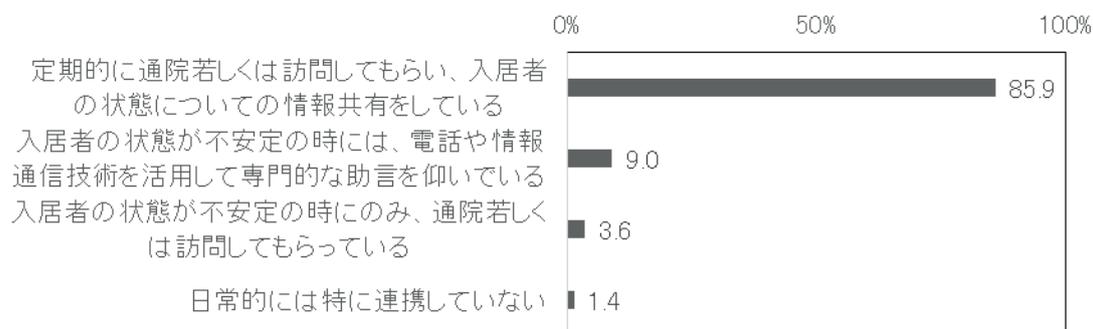
- 1 ヶ月・1 人あたり実施回数が比較的多いのは、胃ろう・腸ろうによる栄養管理 (37 事業所で実施しており、1 ヶ月・1 人あたり実施回数の平均は 34.59 回)、経鼻経管栄養 (10 事業所で実施しており、1 ヶ月・1 人あたり実施回数の平均は 36.5 回)、インスリン注射 (114 事業所で実施しており、1 ヶ月・1 人あたり実施回数の平均は 22.06 回) であった。

	対応事業 所数	平均実施 回数	最小実施 回数	最大実施 回数
療養環境の確認と助言	1120	7.34	1	120
健康状態の観察	1719	8.47	1	120
療養上の世話	630	10.90	1	120
服薬支援	881	14.36	1	93
透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	23	10.43	1	15
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	37	34.59	1	95
経鼻経管栄養	10	36.50	2	93
中心静脈栄養	13	14.38	1	31
カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	154	4.44	1	62
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	71	7.77	1	31
喀痰吸引	209	10.26	1	124
ネブライザー	30	17.40	1	70
酸素療法(酸素吸入)	106	10.15	1	90
気管切開のケア	3	9.00	1	22
人工呼吸器の管理	2	2.50	1	4
静脈内注射(点滴含む)	244	4.81	1	31
皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	111	3.01	1	31
簡易血糖測定	204	8.85	1	93
インスリン注射	114	22.06	1	120
疼痛管理(麻薬なし)	121	5.37	1	31
疼痛管理(麻薬使用)	20	5.25	1	17
創傷処置	522	5.22	1	62
じょくそうの処置	548	7.39	1	63
浣腸	539	2.49	1	60
排便	692	2.56	1	31
導尿	73	3.03	1	31
膀胱洗浄	50	3.48	1	22
持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	85	8.06	1	31
リハビリテーション	178	8.52	1	31
ターミナルケア	306	7.19	1	112
その他	58	2.90	1	12

図表 33 1 ヶ月・1 人あたり実施回数

### (3) 入居者の医療ニーズに対する、主治医または協力医療機関との連携状況 [Q4-4]

85.9%の事業所は、主治医又は協力医療機関に定期的に通院若しくは訪問してもらい、入居者の状態について情報共有している。



図表 34 入居者の医療ニーズに対する、主治医または協力医療機関との連携状況(単一回答・n=2,156)

(4) 退居状況（平成 28 年 8 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日）

1) 退居理由 [Q4-5-2]

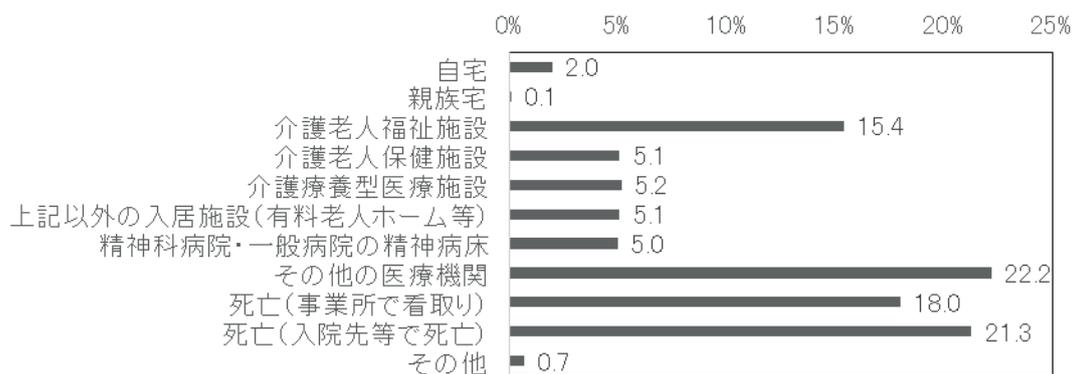
- 期間中の全退居者（9,375 人）の退居理由は、「本人・家族の意向」が最も多く（全退居者の 44.8%）、次に「ADL 低下・BPSD 悪化」（同 18.5%）となった。
- 医療ニーズに対応できなかったことによる退居は 16.5%であった。

【上段=度数・下段=構成比(%)】	退居者計	【退居理由】				
		本人・家族の意向	医療ニーズに対応できなかった	ADL低下・BPSD悪化	長期入院	その他の理由
自宅	187	157	1	4	2	23
	100.0	84.0	0.5	2.1	1.1	12.3
親族宅	11	9	1	0	1	0
	100.0	81.8	9.1	0.0	9.1	0.0
介護老人福祉施設	1444	775	122	427	39	81
	100.0	53.7	8.4	29.6	2.7	5.6
介護老人保健施設	475	207	79	134	36	19
	100.0	43.6	16.6	28.2	7.6	4.0
介護療養型医療施設	484	140	140	111	79	14
	100.0	28.9	28.9	22.9	16.3	2.9
上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	475	279	60	72	17	47
	100.0	58.7	12.6	15.2	3.6	9.9
精神科病院・一般病院の精神病床	467	118	76	165	94	14
	100.0	25.3	16.3	35.3	20.1	3.0
その他の医療機関	2078	437	585	263	728	65
	100.0	21.0	28.2	12.7	35.0	3.1
死亡(事業所で看取り)	1688	1331	29	239	9	80
	100.0	78.9	1.7	14.2	0.5	4.7
死亡(入院先等で死亡)	1998	710	449	316	300	223
	100.0	35.5	22.5	15.8	15.0	11.2
その他	68	37	4	6	1	20
	100.0	54.4	5.9	8.8	1.5	29.4
全体	9375	4200	1546	1737	1306	586
	100.0	44.8	16.5	18.5	13.9	6.3

図表 35 退居理由・退居先別の退居者数(単一回答・n=9,375)

2) 退居先 [Q4-5-2]

- 精神科病院・一般病院の精神病床以外の「その他の医療機関」が最も多く(同 22.2%)、次に「死亡(入院先等で死亡)」(同 21.3%)、「死亡(事業所で看取り)」(同 18%)、「介護老人福祉施設」(同 15.4%)が続いた。また、「精神科病院・一般病院の精神病床」「その他の医療機関」「死亡(入院先等で死亡)」を合わせた退居者数の割合は 48.5%であった。
- 医療ニーズに対応できなかったことによる主な退居先は「介護療養型医療施設」(9.1%)「その他の医療機関」(37.8%)「死亡(入院先等で死亡)」(29%)であった。

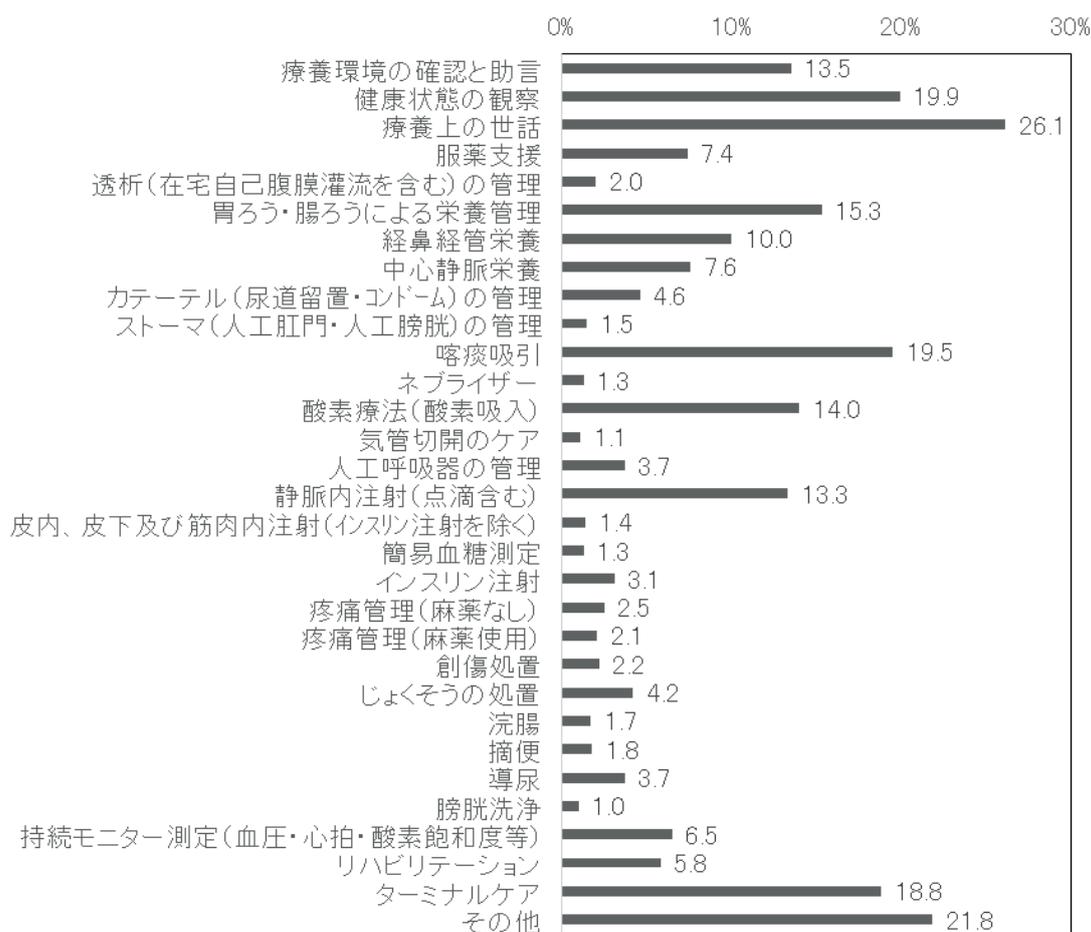


図表 36 退居先別の退居者数(単一回答・n=9,375)

(5) 医療ニーズ対応困難を理由とした退居者の医療ニーズ [Q4-6-1]

1) 対応できなかった医療ニーズ [Q4-6-1]

- 過去1年間（平成28年8月1日～平成29年7月31日）に、医療ニーズへの対応困難を理由とした退居者は、712事業所で1,546人。
- 事業所が対応できなかった医療ニーズは、「療養上の世話」（医療ニーズへの対応困難で退居者が出た事業所の26.1%）、「健康状態の観察」（同19.9%）、「喀痰吸引」（同19.5%）、「ターミナルケア」（同18.8%）、「胃ろう・腸ろうによる栄養管理」（同15.3%）、「酸素療法」（同14%）、「療養環境の確認と助言」（同13.5%）、「静脈内注射」（同13.3%）、「経鼻経管栄養」（同10%）、「中心静脈栄養」（同7.6%）。



図表 37 対応できず退居となった医療ニーズ(複数回答・n=712)

2) 対応できなかった事業所の医療連携体制 [Q4-6-1×Q1-1]

- 医療連携体制による「胃ろう・腸ろうによる栄養管理」に対応できず退居となった利用者がある事業所の割合をみると、「同一・関連法人外の訪問看護ステーションと契約」（該当事業所の23.0%）より「事業所で常勤の看護師（管理者以外）を雇用」（同12.0%）の方が低い。
- 同様に「喀痰吸引」に対応できず退居となった利用者がある事業所の割合をみると、「同一・関連法人外の訪問看護ステーションと契約」（同24.6%）より「事業所で常勤の看護師（管理者以外）を雇用」（同18.1%）の方が低い。

各体制に該当する事業所における、各医療ニーズに対応できなかった事業所の割合(%)	全体	Q1-1 医療連携体制加算の算定要件に係る体制																
		加算を算定していない	事業所の管理者が看護師である	事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用	事業所で非常勤の看護師を雇用	同一・関連法人の病院と契約	同一・関連法人の診療所と契約	同一・関連法人の訪問看護ステーションと契約	同一・関連法人外の病院と契約	同一・関連法人外の診療所と契約	同一・関連法人外の訪問看護ステーションと契約	同一・関連法人外の訪問看護ステーションと契約	上記以外の方法で確保	【再掲】事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用/排他	【再掲】事業所で非常勤の看護師を雇用/排他	【再掲】事業所内で看護師を確保/排他	【再掲】外部の看護師と契約/排他	【再掲】外部の訪問看護と契約/排他
Q 療養環境の確認と助言	13.5	15.8	12.5	6.0	14.0	14.8	7.0	15.4	9.5	19.0	12.3	12.5	5.9	15.8	12.3	12.5	12.7	13.5
4 健康状態の観察	19.9	19.7	21.9	13.3	22.1	27.9	11.3	24.2	20.6	27.0	17.2	16.7	11.8	22.5	19.0	18.3	17.2	19.5
- 療養上の世話	26.1	25.0	18.9	21.7	23.3	21.3	28.2	31.9	38.1	36.5	22.1	16.7	19.6	25.0	22.6	27.5	24.6	26.7
6 服薬支援	7.4	9.2	6.3	7.2	5.8	4.9	4.2	7.7	7.9	15.9	7.4	4.2	7.8	5.0	5.6	6.8	8.2	6.3
- 透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	2.0	2.0	0.0	1.2	1.7	3.3	0.0	2.2	1.6	3.2	1.6	4.2	2.0	0.8	1.0	2.0	1.5	1.7
1 胃ろう・腸ろうによる栄養管理	15.3	12.5	3.1	12.0	14.5	16.4	18.3	13.2	11.1	19.0	23.0	16.7	15.7	13.3	12.3	17.3	16.4	16.1
対応できず退居となった医療ニーズ																		
経鼻経管栄養	10.0	9.9	3.1	9.6	12.8	11.5	7.0	11.0	9.5	6.3	10.7	4.2	9.8	11.7	11.3	9.2	9.0	9.9
中心静脈栄養	7.6	5.9	3.1	8.4	9.3	8.2	5.6	7.7	12.7	6.3	9.8	8.3	2.0	8.3	6.7	7.8	7.5	8.0
カテーテル(尿道留置カテーテル・コトームカテーテル)の管理	4.6	5.3	0.0	3.6	4.7	4.9	7.0	3.3	1.6	7.9	4.9	4.2	2.0	4.2	3.6	5.1	3.7	4.8
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	1.5	0.7	0.0	0.0	2.3	1.6	1.4	1.1	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	3.3	2.1	2.0	2.2	2.4
喀痰吸引	19.5	18.4	18.8	18.1	20.9	13.1	12.7	17.6	22.2	30.2	24.6	16.7	17.6	20.0	19.5	19.0	20.1	19.3
ネブライザー	1.3	0.0	0.0	0.0	0.6	3.3	2.8	2.2	0.0	0.0	1.6	4.2	0.0	0.8	0.5	2.4	2.2	1.9
酸素療法(酸素吸入)	14.0	13.2	15.6	13.3	17.4	9.8	8.5	12.1	14.3	14.3	13.9	16.7	13.7	19.2	17.4	11.2	12.7	13.5
気管切開のケア	1.1	0.7	0.0	0.0	0.6	0.0	2.8	2.2	1.6	3.2	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.5	1.4
人工呼吸器の管理	3.7	0.0	0.0	6.0	8.1	0.0	1.4	0.0	3.2	6.3	6.6	4.2	5.9	7.5	6.7	2.4	3.7	3.9
静脈内注射(点滴含む)	13.3	12.5	21.9	12.0	15.1	11.5	22.5	6.6	6.3	11.1	13.9	4.2	11.8	15.0	14.4	12.5	13.4	13.3
皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	1.4	1.3	0.0	1.2	0.6	1.6	0.0	0.0	1.6	6.3	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.5	1.4
簡易血糖測定	1.3	1.3	0.0	1.2	1.2	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	2.0	1.7	1.5	1.4	2.2	1.4
インスリン注射	3.1	3.9	3.1	1.2	1.7	1.6	2.8	2.2	3.2	3.2	4.9	0.0	2.0	2.5	2.6	3.7	3.0	3.4
疼痛管理(麻薬なし)	2.5	2.6	6.3	2.4	3.5	0.0	0.0	2.2	1.6	0.0	2.5	0.0	2.0	5.0	4.6	1.7	3.0	2.7
疼痛管理(麻薬使用)	2.1	2.0	3.1	2.4	1.7	1.6	1.4	1.1	1.6	3.2	4.1	0.0	0.0	1.7	2.1	2.7	2.2	2.4
創傷処置	2.2	1.3	0.0	0.0	1.7	6.6	5.6	3.3	1.6	1.6	1.6	0.0	0.0	1.7	1.0	3.7	3.0	3.1
じょくそうの処置	4.2	7.9	3.1	3.6	1.7	6.6	0.0	3.3	0.0	4.8	3.3	4.2	5.9	2.5	3.6	3.4	2.2	3.1
洗腸	1.7	0.7	0.0	2.4	1.2	1.6	0.0	1.1	3.2	1.6	3.3	4.2	2.0	1.7	1.5	2.0	2.2	1.9
排便	1.8	2.0	0.0	4.8	0.6	4.9	0.0	1.1	1.6	3.2	2.5	0.0	2.0	0.8	1.0	1.7	1.5	1.4
導尿	3.7	3.9	0.0	2.4	2.9	1.6	4.2	1.1	3.2	4.8	4.9	0.0	3.9	2.5	2.6	4.4	5.2	3.9
膀胱洗浄	1.0	0.7	0.0	1.2	0.6	1.6	0.0	1.1	0.0	0.0	2.5	0.0	2.0	0.8	1.0	1.4	2.2	1.2
持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	6.5	5.9	6.3	13.3	7.0	4.9	4.2	6.6	3.2	7.9	5.7	4.2	9.8	5.8	8.2	4.7	5.2	5.1
リハビリテーション	5.8	5.3	0.0	3.6	5.2	8.2	9.9	6.6	4.8	7.9	4.9	0.0	3.9	5.8	4.6	7.1	5.2	6.7
ターミナルケア	18.8	21.7	21.9	18.1	19.8	23.0	9.9	18.7	12.7	14.3	17.2	12.5	19.6	20.0	20.0	16.3	20.1	17.3
その他	21.8	20.4	34.4	27.7	20.3	16.4	22.5	16.5	20.6	14.3	20.5	20.8	27.5	20.8	24.6	18.6	23.1	19.3

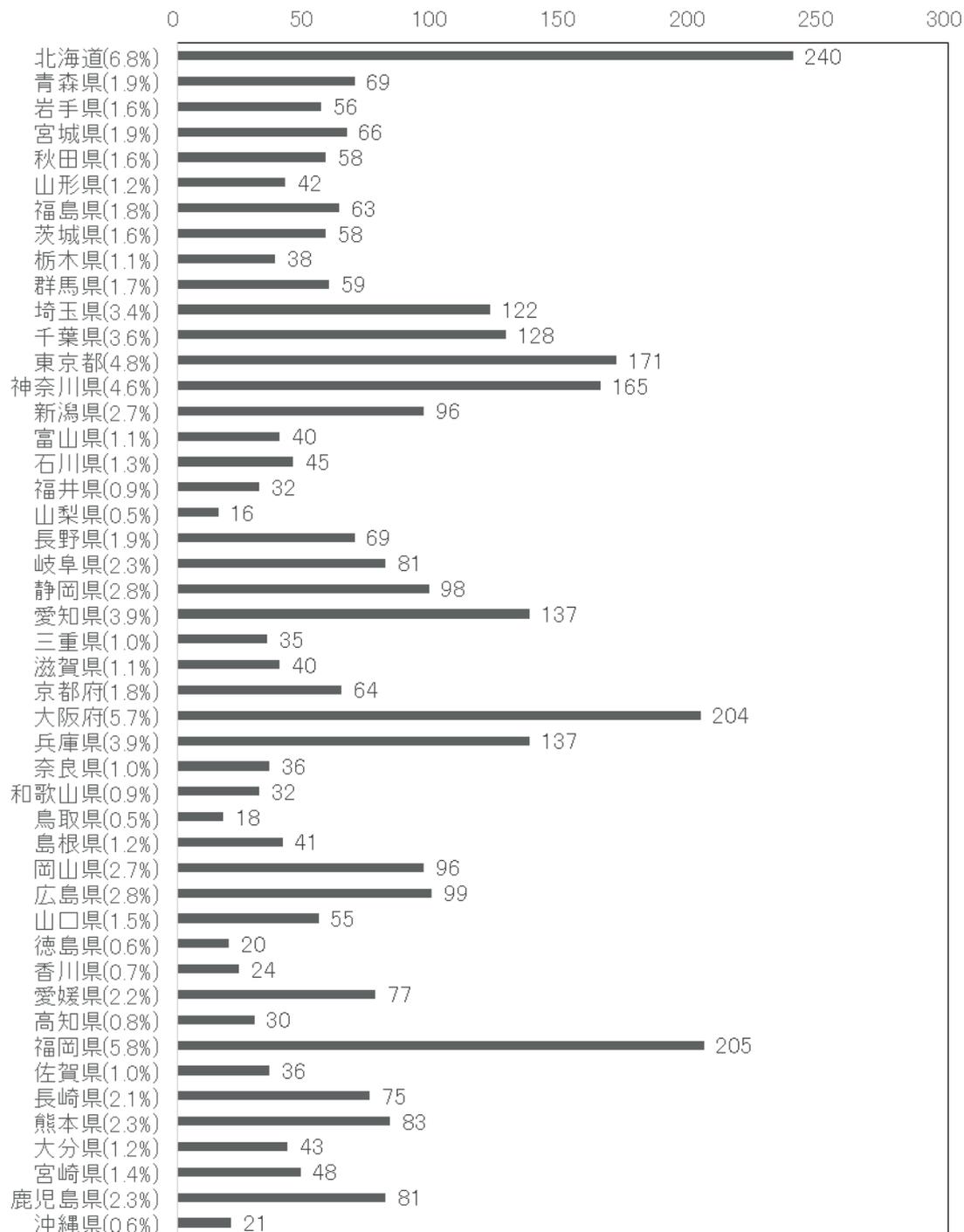
図表 38 医療ニーズに対応できず退居となった事業所の医療連携体制(複数回答・n=712)

## 2. 介護保険サービスにおける認知症高齢者に対する入退院支援調査

### 2.1. 事業所の基本情報

#### (1) 所在地（都道府県） [F2]

3,549 事業所から、10,504 人の利用者について有効回答\*があった。



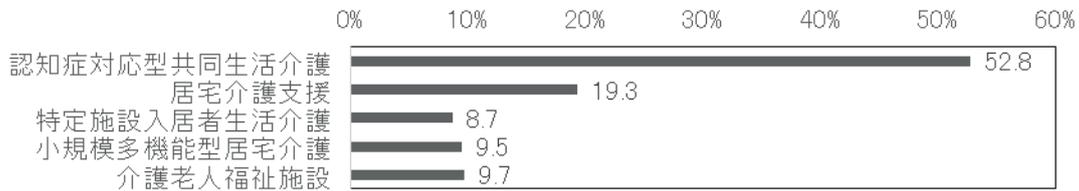
図表 39 所在地(都道府県)別での回答事業所の分布(単一回答・n=3,549)

\* 本調査は事業所の利用者を対象とした調査だが、利用者本人による回答ではなく事業所による回答のため、この調査結果のセクションでは、本文中の「回答者」とは事業所による利用者の結果を指し、事業所単位にまとめた結果に関する記述では「回答者」と区別するため「回答事業所」と表記する。

## (2) 事業所種別 [F3]

### 1) 回答事業所

- 5 種類の事業所に 5:2:1:1:1 の比率で調査票を配布したことから、ほぼその構成比で回答があったが、「認知症対応型共同生活介護」(1,874 事業所・構成比 52.8%) のみ配布時の構成比を上回り、他の 4 種はやや下回った。



図表 40 事業所種別(単一回答・n=3,549)

### 2) 利用者

- 「認知症対応型共同生活介護」が半数弱 (4,828 人・構成比 46%) と「小規模多機能型居宅介護」(862 人・同 8.2%) のみ、配布時の事業所の構成比をやや下回った。前項の回答事業所の構成比よりも低くなっていることから、事業所当たりの回答者数が他の事業所種別に比べやや少なかったものと考えられる。

## (3) 事業所内の回答者数 [F4]

調査対象の条件に合致した (=回答のあった) 利用者が 1 人のみの事業所が最も多く (回答事業所の 31.8%)、次に 2 人 (同 19.6%)、3 人 (同 14.6%) となった。回答事業所の平均回答者数は 2.96 人であった。

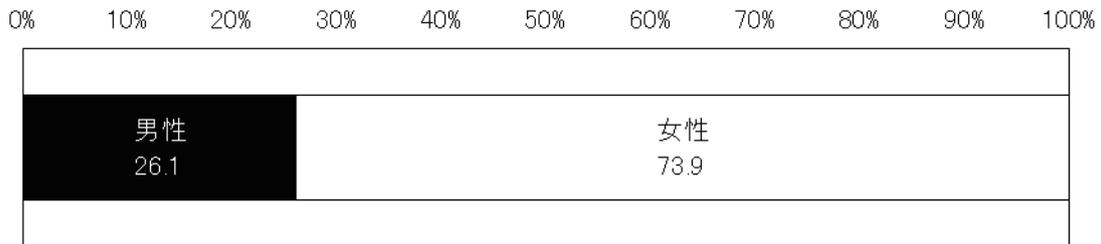


図表 41 回答者数別での事業所分布(単一回答・n=3,549)

## 2.2. 利用者の基本情報

### (1) 性別 [Q1-2]

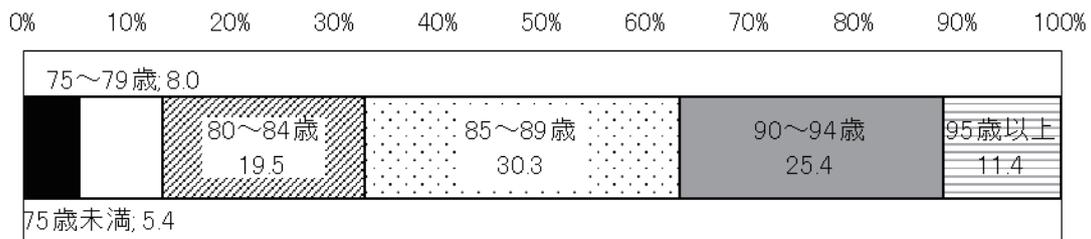
回答者の男女比は男性 26.1%、女性 73.9%と女性が多くを占めた。



図表 42 回答者の性別(単一回答・n=10,501)

### (2) 年齢 [Q1-3]

回答者の平均年齢は 86.76 歳。85～89 歳（回答者の 30.3%）が最も多く、次いで 90～94 歳（同 25.4%）、95 歳以上（同 11.4%）。



図表 43 回答者の年齢構成(単一回答・n=10,489)

### (3) 認知症の診断名

#### 1) 回答者全体 [Q1-4]

- 回答者の 60.6%がアルツハイマー型認知症、13.8%が血管性認知症と診断されている。
- その他の認知症の中では、複数の型の混合型という回答があった。
- 診断がついていない等わからない者が 16.2%だった。

#### 2) 事業所種別による差異 [Q1-4×F3]

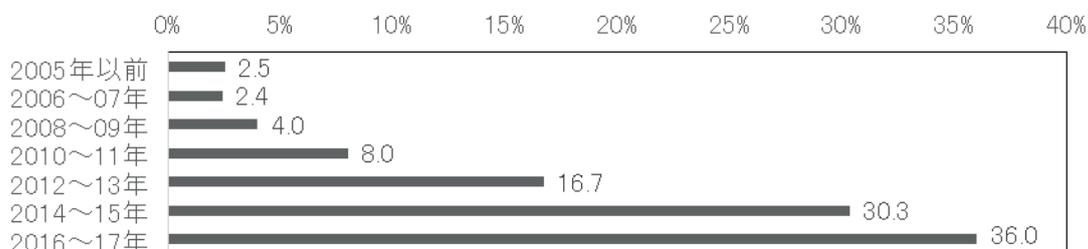
- 認知症対応型共同生活介護は、他の 4 種に比べてアルツハイマー型認知症と診断されている者が多く、わからない者が少ない。
- 認知症対応型共同生活介護以外の 4 種の事業所においては、アルツハイマー型認知症が半数を占める一方で、診断がついていない等わからない者が 2 割以上となっている。

【上段=度数・下段=構成比(%)】		Q1-4 認知症の診断名						
		全体	アルツハイマー型認知症	血管性認知症	レビー小体型認知症	前頭側頭型認知症	その他の認知症	わからない
全体		10479 100.0	6346 60.6	1451 13.8	349 3.3	108 1.0	527 5.0	1698 16.2
F3 事業所種別	認知症対応型共同生活介護	4822 100.0	3411 70.7	588 12.2	168 3.5	51 1.1	222 4.6	382 7.9
	居宅介護支援	2121 100.0	1091 51.4	320 15.1	77 3.6	26 1.2	122 5.8	485 22.9
	特定施設入居者生活介護	1099 100.0	590 53.7	125 11.4	41 3.7	10 0.9	50 4.5	283 25.8
	小規模多機能型居宅介護	861 100.0	459 53.3	118 13.7	29 3.4	11 1.3	57 6.6	187 21.7
	介護老人福祉施設	1576 100.0	795 50.4	300 19.0	34 2.2	10 0.6	76 4.8	361 22.9

図表 44 回答者の認知症の診断名(単一回答・n=10,479)

### (4) 利用開始時期 [Q1-5]

回答者の平均は 2013 年だが、直近になるほど多く、ここ 2 年以内に利用を開始した者が 36%を占める。

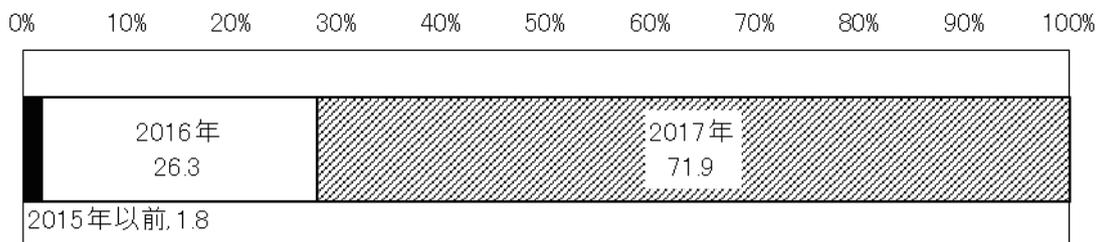


図表 45 回答者の利用開始年(単一回答・n=10,485)

## (5) 直近の入院

### 1) 直近の入院時期 [Q1-6]

- 最も新しい事例から最大6人の回答を求めたことから、71.9%が2017年、26.3%が2016年となった。



図表 46 直近の入院時期(単一回答・n=10,491)

### 2) 直近の入院月数 [Q1-7×F3]

- 回答者の77.4%が1ヶ月以内となっている。
- 認知症対応型共同生活介護は他に比べて1ヶ月以内の者が多く、居宅介護支援や小規模多機能型居宅介護は他のサービスに比べて1ヶ月以内の者が少なく3か月以上の者が多い。

【上段=度数・下段=構成比(%)】		直近の入院月数					
		全体	1ヶ月以内	2ヶ月	3ヶ月	4～6ヶ月	7ヶ月以上
全体		10504 100.0	8129 77.4	1203 11.5	638 6.1	342 3.3	192 1.8
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4828 100.0	4093 84.8	437 9.1	156 3.2	69 1.4	73 1.5
	居宅介護支援	2128 100.0	1289 60.6	350 16.4	247 11.6	189 8.9	53 2.5
	特定施設入居者生活介護	1105 100.0	848 76.7	141 12.8	68 6.2	35 3.2	13 1.2
	小規模多機能型居宅介護	862 100.0	611 70.9	104 12.1	90 10.4	37 4.3	20 2.3
	介護老人福祉施設	1581 100.0	1288 81.5	171 10.8	77 4.9	12 0.8	33 2.1

図表 47 直近の入院月数(単一回答・n=10,504)

## (6) 種別 [Q1-8]

回答者の92.7%が利用中に入退院があった者であった。この他に、退院に伴い初めて利用(回答者の2.9%)、入院したが戻ってこない利用者(同4.4%)からも回答があった。

## 2.3. 入院時における医療連携

### (1) 入院時の身体状況等

要介護度・障害高齢者の日常生活自立度・認知症高齢者の日常生活自立度のいずれも、回答者（本項では入院時支援を実施した全利用者）の半数以上を重度者（要介護3以上、障害高齢者の日常生活自立度A2以上、認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲa以上）が占めている。

#### 1) 入院時の要介護度 [Q2-1×F3]

- 回答者の24.5%が要介護3と最も多く、次いで要介護2と4が多い（21%）。
- 回答者の61.3%が要介護3以上であった。
- 居宅介護支援の回答者は全体に比べてやや軽度の者が多く（要介護1が多く、要介護3以上が少ない）、介護老人福祉施設の回答者は全体に比べて重度の者が多い（要介護1・2が非常に少なく、要介護4・5が多くを占める）

【上段=度数・下段=構成比(%)】		Q2-1 入院時の要介護度							
		全体	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
全体		10229	201	1558	2147	2505	2149	1620	49
		100.0	2.0	15.2	21.0	24.5	21.0	15.8	0.5
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4731	40	689	1146	1321	942	587	6
		100.0	0.8	14.6	24.2	27.9	19.9	12.4	0.1
	居宅介護支援	2055	96	497	516	377	303	244	22
		100.0	4.7	24.2	25.1	18.3	14.7	11.9	1.1
	特定施設入居者生活介護	1073	37	196	233	228	206	155	18
		100.0	3.4	18.3	21.7	21.2	19.2	14.4	1.7
小規模多機能型居宅介護	828	26	155	188	218	159	80	2	
	100.0	3.1	18.7	22.7	26.3	19.2	9.7	0.2	
介護老人福祉施設	1542	2	21	64	361	539	554	1	
	100.0	0.1	1.4	4.2	23.4	35.0	35.9	0.1	

図表 48 回答者の要介護度(単一回答・n=10,229)

#### 2) 入院時の障害高齢者の日常生活自立度 [Q2-2×F3]

- 回答者の24%がA2と最も多く、次いでB2（18.6%）・A1（18.5%）が多い。
- 回答者の68.5%がA2以上であった。
- 居宅介護支援の回答者は全体に比べてやや軽度の者が多く（J2が12.6%）、介護老人福祉施設の回答者は全体に比べて重度の者が多い（自立～A2が非常に少なく、B2以上が59.9%を占める）

【上段=度数・下段=構成比(%)】		Q2-2 入院時の障害高齢者日常生活自立度										
		全体	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	不明
全体		10221	102	194	642	1892	2448	1433	1904	617	601	388
		100.0	1.0	1.9	6.3	18.5	24.0	14.0	18.6	6.0	5.9	3.8
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4727	58	78	239	1055	1228	658	759	223	161	268
		100.0	1.2	1.7	5.1	22.3	26.0	13.9	16.1	4.7	3.4	5.7
	居宅介護支援	2053	11	66	259	400	524	281	281	116	102	13
		100.0	0.5	3.2	12.6	19.5	25.5	13.7	13.7	5.7	5.0	0.6
	特定施設入居者生活介護	1073	14	26	51	167	236	157	208	74	84	56
		100.0	1.3	2.4	4.8	15.6	22.0	14.6	19.4	6.9	7.8	5.2
小規模多機能型居宅介護	826	16	23	77	174	220	118	133	35	23	7	
	100.0	1.9	2.8	9.3	21.1	26.6	14.3	16.1	4.2	2.8	0.8	
介護老人福祉施設	1542	3	1	16	96	240	219	523	169	231	44	
	100.0	0.2	0.1	1.0	6.2	15.6	14.2	33.9	11.0	15.0	2.9	

図表 49 回答者の障害高齢者の日常生活自立度(単一回答・n=10,221)

### 3) 入院時の認知症高齢者の日常生活自立度 [Q2-3×F3]

- 回答者の30%がⅢaと最も多く、次いでⅡbが多い(23.1%)。
- 回答者の61.6%がⅢa以上であった。
- 居宅介護支援の回答者は全体に比べてやや軽度の者が多く(Ⅱbが多くⅢa以上が少ない)、介護老人福祉施設の回答者は全体に比べて重度の者が多い(Ⅱbが非常に少なく、Ⅲa以上が82%を占める)

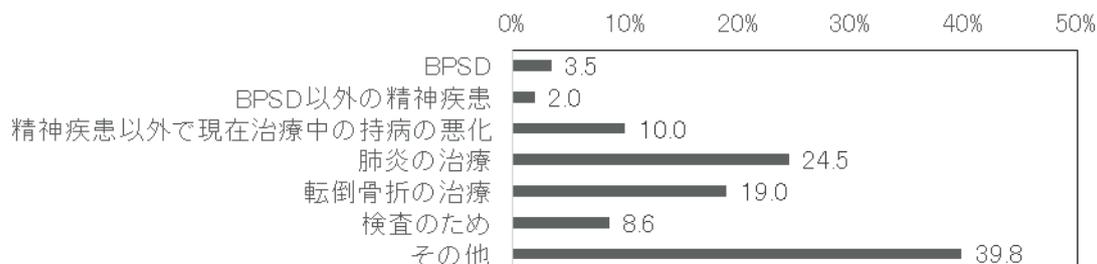
【上段=度数・下段=構成比(%)】		Q2-3 入院時の認知症高齢者日常生活自立度										
		全体	なし	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明	
全体		10215	49	395	883	2355	3066	1280	1610	338	239	
		100.0	0.5	3.9	8.6	23.1	30.0	12.5	15.8	3.3	2.3	
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4723	27	108	357	1052	1504	624	745	161	145	
		100.0	0.6	2.3	7.6	22.3	31.8	13.2	15.8	3.4	3.1	
	居宅介護支援	2051	11	145	267	613	538	184	218	60	15	
		100.0	0.5	7.1	13.0	29.9	26.2	9.0	10.6	2.9	0.7	
	特定施設入居者生活介護	1073	0	62	112	301	272	106	146	24	50	
		100.0	0.0	5.8	10.4	28.1	25.3	9.9	13.6	2.2	4.7	
小規模多機能型居宅介護	826	9	55	92	218	217	103	101	26	5		
	100.0	1.1	6.7	11.1	26.4	26.3	12.5	12.2	3.1	0.6		
介護老人福祉施設	1542	2	25	55	171	535	263	400	67	24		
	100.0	0.1	1.6	3.6	11.1	34.7	17.1	25.9	4.3	1.6		

図表 50 認知症高齢者の日常生活自立度(単一回答・n=10,215)

### (2) 入院理由 [Q2-4]

「その他」が最も多い(回答者の39.8%)。内容を見ると脳梗塞(同2.9%)・尿路感染(同2.6%)・心不全(同1.8%)等をはじめとする様々な疾患が回答されていた。

「その他」以外では、肺炎の治療が最も多く(同24.5%)、次に転倒骨折の治療が多くを占めた(同19%)。



図表 51 回答者の入院理由(複数回答・n=10,200)

### (3) 入院時の連携状況

#### 1) 実施内容 [Q2-5]

- 回答者の 96.6%で、ほぼ何らかの連携は行われている。
- 多くの回答者で実施されているのは「入院時(入院中)に経過や退院時期について医療機関等に確認」(回答者の 86%)、「入院時に病院を訪問し情報提供」(同 75.3%)。これらに比べると、「入院時に利用者の情報を書面で送付し提供」(同 65.1%)や「入院時(入院中)に退院後の生活について医療機関等とカンファレンス」(同 54%)は実施している割合がやや低い。

#### 2) 事業所種別による実施内容の差異 [Q2-5×F3]

- 認知症対応型共同生活介護では、書面の送付よりも訪問しての情報提供を行っている割合が他に比べて高い。
- 居宅介護支援と小規模多機能型居宅介護では、他に比べて入院時の情報提供(書面送付や訪問)を実施している割合がやや低い。
- 特定施設入居者生活介護と介護老人福祉施設では、入院時の書面での情報提供を実施している割合が他に比べて高い。

【上段=度数・下段=構成比(%)】		Q2-5 入院時の連携状況					
		全体	入院時に利用者の情報を書面で送付し提供	入院時に病院を訪問し情報提供	入院時(入院中)に経過や退院時期について医療機関等に確認	入院時(入院中)に退院後の生活について医療機関等とカンファレンス	いずれも実施していない
全体		10197 100.0	6638 65.1	7683 75.3	8774 86.0	5510 54.0	345 3.4
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4717 100.0	3283 69.6	3788 80.3	4118 87.3	2694 57.1	129 2.7
	居宅介護支援	2042 100.0	787 38.5	1435 70.3	1728 84.6	1169 57.2	104 5.1
	特定施設入居者生活介護	1073 100.0	832 77.5	810 75.5	927 86.4	594 55.4	25 2.3
	小規模多機能型居宅介護	825 100.0	471 57.1	573 69.5	703 85.2	474 57.5	66 8.0
	介護老人福祉施設	1540 100.0	1265 82.1	1077 69.9	1298 84.3	579 37.6	21 1.4

図表 52 入院時の連携状況(複数回答・n=10,197)

#### (4) 入院時の情報提供

##### 1) 提供時期 [Q2-6×F3]

- 情報提供を実施した回答者の76.5%が入院後1日目までに提供。
- 認知症対応型グループホーム、特定施設入居者生活介護及び介護老人福祉施設では、利用者が事業所・施設から直接入院するためか、他に比べて提供時期が早い回答者がやや多い。

【上段=度数・下段=構成比(%)】		情報提供時期					
		全体	入院後0 日目	入院後1 日目	入院後2 日目	入院後3 日目	入院後4 日目以降
全体		9213 100.0	435 4.7	6614 71.8	1003 10.9	440 4.8	721 7.8
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4429 100.0	193 4.4	3621 81.8	304 6.9	101 2.3	210 4.7
	居宅介護支援	1630 100.0	33 2.0	518 31.8	487 29.9	242 14.8	350 21.5
	特定施設入居者生活介護	1008 100.0	89 8.8	812 80.6	40 4.0	18 1.8	49 4.9
	小規模多機能型居宅介護	663 100.0	29 4.4	372 56.1	130 19.6	63 9.5	69 10.4
	介護老人福祉施設	1483 100.0	91 6.1	1291 87.1	42 2.8	16 1.1	43 2.9

図表 53 情報提供時期(単一回答・n=9,213)

2) 提供内容 [Q2-7×F3]

- 「利用者の心身の状況（疾患・病歴、認知症の有無や徘徊等の行動の有無など）」については、情報提供を実施した回答者の 97.6%、「生活環境（家族構成、生活歴、介護者の介護方法や家族介護者の状況など）」については、同 87.2%の回答者で提供。
- 「その他」では、服薬情報が回答の半数以上と多く、本人・家族の意向もあった。
- 前項 1) より入院後 1 日目までの提供が殆ど、提供内容も上記の通り 4 項目中 2 項目は殆どの回答者で実施しているため、時期による内容の差異は見られない。
- 「サービスの利用状況」（同 60.8%）は、居宅介護支援と小規模多機能型居宅介護では、他に比べて実施している割合が高く、残る 3 種の事業所は低い。

【上段=度数・下段=構成比(%)】		Q2-7 情報提供内容				
		全体	利用者の心身の状況(疾患・病歴、認知症の有無や徘徊等の行動の有無など)	生活環境(家族構成、生活歴、介護者の介護方法や家族介護者の状況など)	サービスの利用状況	その他
全体		9191 100.0	8972 97.6	8017 87.2	5586 60.8	426 4.6
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4410 100.0	4323 98.0	3766 85.4	2297 52.1	184 4.2
	居宅介護支援	1628 100.0	1558 95.7	1560 95.8	1508 92.6	103 6.3
	特定施設入居者生活介護	1010 100.0	992 98.2	887 87.8	553 54.8	54 5.3
	小規模多機能型居宅介護	662 100.0	635 95.9	579 87.5	557 84.1	35 5.3
	介護老人福祉施設	1481 100.0	1464 98.9	1225 82.7	671 45.3	50 3.4

図表 54 情報提供内容(複数回答・n=9,191)

## (5) 連携を担当する職種

### 1) 事業所 [Q2-8×F3]

- 介護支援専門員等（生活相談員・計画作成担当含む）が担当しているケースが多い（情報提供を実施した回答者の61.9%）。
- 特定施設入居者生活介護と介護老人福祉施設では、他のサービス種別と異なり、看護職員が担当しているケースが多い（同4割以上）。
- 「その他の職員」の約8割は管理者であった。

【上段=度数・下段=構成比(%)】		Q2-8 貴事業所で連携を担当した職種				
		全体	看護職員	介護職員	介護支援専門員等 (生活相談員・計画作成担当含む)	その他の職員
全体		10145 100.0	2026 20.0	903 8.9	6281 61.9	935 9.2
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4700 100.0	654 13.9	773 16.4	2504 53.3	769 16.4
	居宅介護支援	2020 100.0	137 6.8	61 3.0	1795 88.9	27 1.3
	特定施設入居者生活介護	1070 100.0	436 40.7	24 2.2	566 52.9	44 4.1
	小規模多機能型居宅介護	817 100.0	79 9.7	29 3.5	670 82.0	39 4.8
	介護老人福祉施設	1538 100.0	720 46.8	16 1.0	746 48.5	56 3.6

図表 55 事業所で連携を担当した職種(単一回答・n=10,145)

2) 連携先医療機関等 [Q2-9×F3]

- 情報提供を行った医療機関における提供先は、回答者の 68.6%が病棟の看護師、59.5%が地域連携室等の看護師・MSW。その他としては PT・OT・ST が比較的多く挙げられている。
- 認知症対応型共同生活介護では医師や病棟の看護師と直接連携している割合が他に比べて高い。(3)の 2)にて直接訪問する割合が高いこと含め、比較的緊密なコミュニケーションを重視している事業所が多い。
- 居宅介護支援と小規模多機能型居宅介護は、退院時支援等で窓口として関係を構築している地域連携室等の看護師・MSW と連携している割合が他に比べて高い。

【上段=度数・下段=構成比(%)】		Q2-9 連携先医療機関等の担当職種				
		全体	医師	病棟の看護師	地域連携室等の看護師・MSW	その他
全体		10090 100.0	3151 31.2	6924 68.6	6005 59.5	312 3.1
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4670 100.0	1928 41.3	3561 76.3	2408 51.6	135 2.9
	居宅介護支援	2009 100.0	270 13.4	1009 50.2	1544 76.9	122 6.1
	特定施設入居者生活介護	1066 100.0	347 32.6	750 70.4	627 58.8	20 1.9
	小規模多機能型居宅介護	806 100.0	165 20.5	476 59.1	527 65.4	29 3.6
	介護老人福祉施設	1539 100.0	441 28.7	1128 73.3	899 58.4	6 0.4

図表 56 連携先医療機関等の担当職種(複数回答・n=10,090)

## (6) 入院時の情報提供において困難と感じた点

### 1) 困難と感じた点 [Q2-10]

- 比較的多くの回答者で感じられているのは「医療機関等の都合に合わせた訪問調整が難しかった」（回答者の 32.6%）、「医療機関等に情報提供する機会・タイミングを確保することが難しかった」（同 25.8%）。
- その他としては、医療機関側に MSW 等の体制がない、医療機関側に認知症等に関する理解や知識がなく説明が困難、家族との連携が困難、等が挙げられた。

### 2) 事業所種別による差異 [Q2-10×F3]

- 「医療機関等の都合に合わせた訪問調整が難しかった」「医療機関等に情報提供する機会・タイミングを確保することが難しかった」は、特定施設入居者生活介護での割合が他に比べてやや高い。
- 認知症対応型共同生活介護では、他と異なり、「事業所の職員が、医療に関する知識が十分でないことに不安を感じた」や「医療機関等に提供する情報をまとめることが難しかった」と感じる割合がやや高い。
- 居宅介護支援と小規模多機能型居宅介護では、施設系の事業所と異なり「入院したことがすぐにわからなかった」回答者が多く、「医療機関等から情報提供を求められなかった」回答者も多い。
- 介護老人福祉施設では、「医療機関等との連携窓口や担当者がわからなかった」割合が他に比べてやや高い。

【上段=度数・下段=構成比(%)】	Q2-10 入院時の情報提供において困難と感じた点											
	全体	医療機関等との連携の窓口や担当者がわからなかった	事業所の職員が、医療に関する知識が十分でないことに不安を感じた	医療機関等に提供する情報をまとめることが難しかった	医療機関等の都合に合わせた訪問調整が難しかった	医療機関等に情報提供する機会・タイミングを確保することが難しかった	医療機関等がどのような情報を求めているのかわかりにくかった	医療機関等から情報提供を求められなかった	利用者又は家族が情報提供を拒否した	入院したことがすぐにわからなかった	その他	特になし
全体	3183 100.0	604 19.0	401 12.6	536 16.8	1039 32.6	820 25.8	588 18.5	502 15.8	29 0.9	109 3.4	305 9.6	15 0.5
F3 事業所種別												
認知症対応型共同生活介護	1528 100.0	291 19.0	293 19.2	337 22.1	558 36.5	385 25.2	282 18.5	131 8.6	14 0.9	4 0.3	162 10.6	5 0.3
居宅介護支援	850 100.0	140 16.5	43 5.1	87 10.2	218 25.6	227 26.7	145 17.1	240 28.2	7 0.8	90 10.6	82 9.6	6 0.7
特定施設入居者生活介護	217 100.0	39 18.0	12 5.5	33 15.2	104 47.9	70 32.3	38 17.5	13 6.0	4 1.8	1 0.5	15 6.9	0 0.0
小規模多機能型居宅介護	318 100.0	67 21.1	30 9.4	28 8.8	69 21.7	84 26.4	68 21.4	98 30.8	2 0.6	13 4.1	23 7.2	2 0.6
介護老人福祉施設	270 100.0	67 24.8	23 8.5	51 18.9	90 33.3	54 20.0	55 20.4	20 7.4	2 0.7	1 0.4	23 8.5	2 0.7

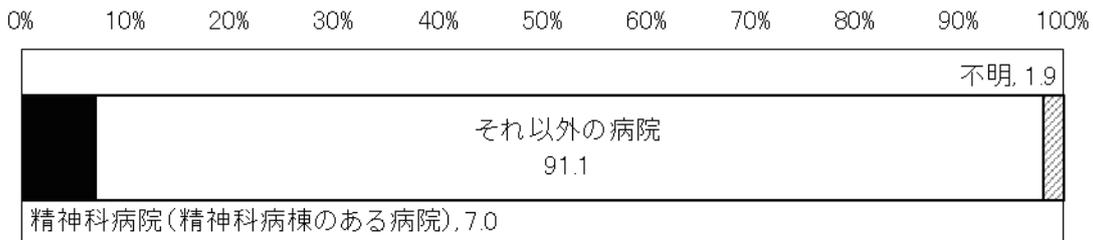
図表 57 回答者の入院理由(複数回答・n=3,183)

## 2.4. 退院時における医療連携

### (1) 退院前の医療機関等

#### 1) 退院前の医療機関等 [Q3-2]

- 回答者（本項では退院時支援を実施した全利用者）の殆ど（91.1%）が、精神科病院以外の病院からの退院であった。



図表 58 退院前の医療機関等(単一回答・n=10,043)

#### 2) 連携先医療機関等の担当職種 [Q3-3×F3]

- 介護サービス事業所が連携した医療機関の担当職種は、入院時と逆転し、回答者の66.8%が地域連携室等の看護師・MSW、55.3%が病棟の看護師。その他としては入院時と同様、PT・OT・STが比較的多く挙げられている。
- 入院時と同様、認知症対応型共同生活介護では医師や病棟の看護師と連携している割合が他に比べて高く、居宅介護支援では地域連携室等の看護師・MSWと連携している割合が他に比べて高い。

【上段=度数・下段=構成比(%)】		Q3-3 退院に向けた連携先医療機関等の担当職種				
		全体	医師	病棟の看護師	地域連携室等の看護師・MSW	その他
全体		9804 100.0	2083 21.2	5425 55.3	6549 66.8	256 2.6
F3 事業 所 種 別	認知症対応型共同生活介護	4362 100.0	1282 29.4	2770 63.5	2571 58.9	101 2.3
	居宅介護支援	2025 100.0	183 9.0	812 40.1	1587 78.4	97 4.8
	特定施設入居者生活介護	1070 100.0	244 22.8	614 57.4	737 68.9	17 1.6
	小規模多機能型居宅介護	796 100.0	105 13.2	378 47.5	569 71.5	30 3.8
	介護老人福祉施設	1551 100.0	269 17.3	851 54.9	1085 70.0	11 0.7

図表 59 連携先医療機関等の担当職種(複数回答・n=9,804)

## (2) 退院時の身体状況等

### 1) 行動・心理症状 [Q3-4]

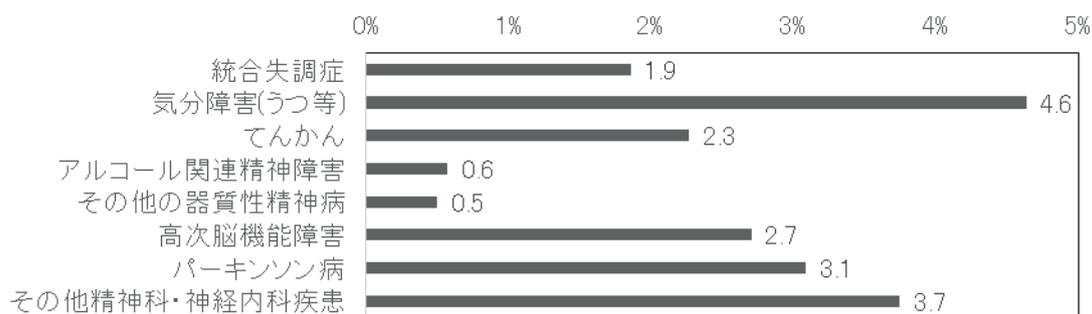
- 回答者の 45.3%が「該当しない」
- 無気力（同 21.1%）、不安（同 15.8%）、妄想（15.1%）が比較的多い。



図表 60 退院時の行動・心理症状(複数回答・n=9,946)

### 2) 退院時に抱えていた疾患(身体疾患以外) [Q3-5]

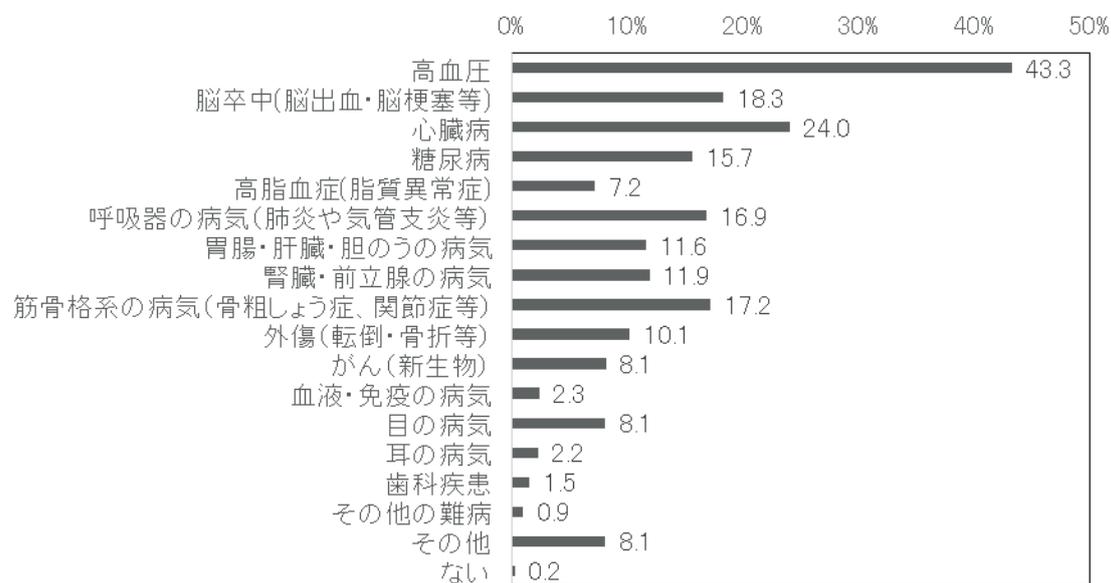
- 認知症以外の疾患（身体疾患以外）として多いのは気分障害（うつ等）（回答者の 4.6%）、パーキンソン病（同 3.1%）。



図表 61 退院時に抱えていた疾患(身体疾患以外)(複数回答・n=10,018)

3) 退院時に抱えていた疾患(認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外) [Q3-6]

- 高血圧が最も多く(回答者の43.3%)、心臓病(同24%)、脳卒中(同18.3%)、筋骨格系の病気(同17.2%)が続く。
- 「その他」は多種多様だが、その中では褥瘡、甲状腺機能低下症、嚥下障害、貧血が比較的多く(各30人程度)挙げられていた。



図表 62 退院時に抱えていた疾患(認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外)(複数回答・n=8,317)

### (3) 退院時の受入に係る支援

#### 1) 実施内容 [Q3-7]

- 回答者の91.3%で何らかの連携は行われている。なお、実施していない回答者では、医療機関と家族が直接やり取りし関わる余地がない、医療機関が個人情報保護等の理由で家族のみにしか情報共有しない、等の自由回答があった。
- 情報収集・提供は、多くの回答者で実施されている。「【退院前(入院中)】医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有」(回答者の80.7%)、「【退院前(入院中)】退院に向けた本人への状況確認」(同79.5%)、「【随時】本人や家族への情報提供・説明等」(同71.5%)。
- その他としては、施設との情報共有、再発予防のための支援、サービス調整、等が挙げられた。

#### 2) 事業所種別による実施内容の差異 [Q3-7×F3]

- 居宅介護支援と小規模多機能型居宅介護では、他に比べ、「【退院前(入院中)】入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加」「【退院前(入院中)】退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備・調整」「【随時】本人や家族への精神的な支援、相談対応」を実施している割合が高い。

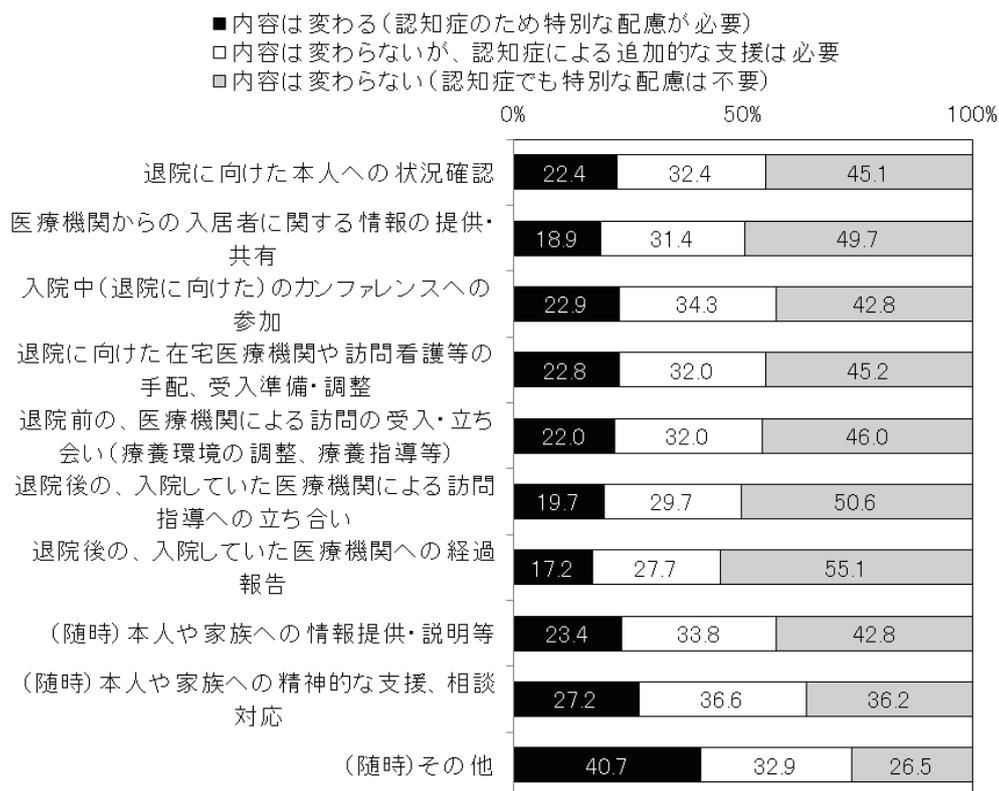
【上段=度数・下段=構成比(%)】	全体	【退院前(入院中)】					【退院後】		【随時】			いずれも実施していない
		退院に向けた本人への状況確認	医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有	入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加	退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備・調整	退院前の、医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養環境の調整、療養指導等)	入院していた医療機関による訪問指導への立ち合い	入院していた医療機関への経過報告	本人や家族への情報提供・説明等	本人や家族への精神的な支援、相談対応	その他	
全体	10043 100.0	7980 79.5	8100 80.7	4721 47.0	3388 33.7	1854 18.5	1165 11.6	2649 26.4	7183 71.5	5570 55.5	361 3.6	874 8.7
F3 事業所種別												
認知症対応型共同生活介護	4489 100.0	3588 79.9	3647 81.2	2070 46.1	1390 31.0	830 18.5	613 13.7	1351 30.1	3265 72.7	2438 54.3	151 3.4	461 10.3
居宅介護支援	2084 100.0	1793 86.0	1619 77.7	1178 56.5	1062 51.0	469 22.5	216 10.4	565 27.1	1505 72.2	1464 70.2	102 4.9	101 4.8
特定施設入居者生活介護	1088 100.0	846 77.8	928 85.3	516 47.4	395 36.3	219 20.1	120 11.0	264 24.3	800 73.5	559 51.4	23 2.1	81 7.4
小規模多機能型居宅介護	822 100.0	641 78.0	604 73.5	454 55.2	328 39.9	185 22.5	115 14.0	222 27.0	562 68.4	509 61.9	53 6.4	99 12.0
介護老人福祉施設	1560 100.0	1112 71.3	1302 83.5	503 32.2	213 13.7	151 9.7	101 6.5	247 15.8	1051 67.4	600 38.5	32 2.1	132 8.5

図表 63 退院時の受入に係る支援(複数回答・n=10,043)

#### (4) 認知症であることによる支援内容の差異

##### 1) 支援内容の差異 [Q3-7-2]

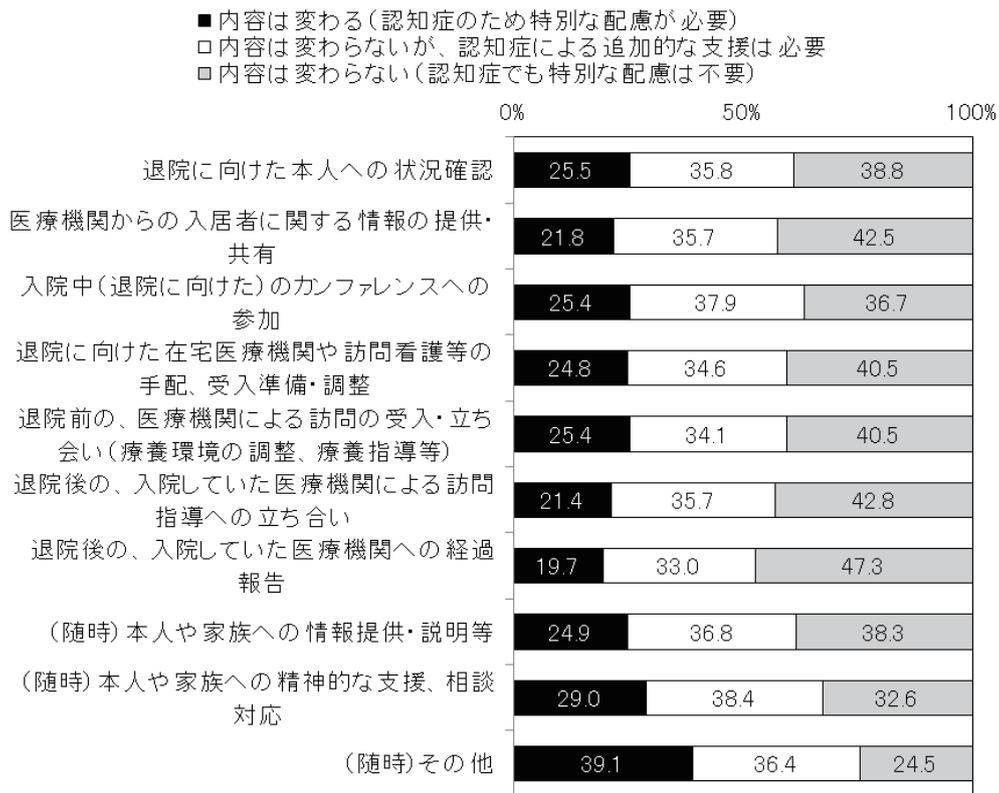
- 10 項目の支援内容の殆どで、「内容は変わる（認知症のため特別な配慮が必要）」が 2 割台、「内容は変わらないが、認知症による追加的な支援は必要」が 3 割台、「内容は変わらない（認知症でも特別な配慮は不要）」が 4 割台、という分布となった。
- 何らかの差異がある（「内容は変わる（認知症のため特別な配慮が必要）」「内容は変わらないが、認知症による追加的な支援は必要」）が他に比べて割合がやや高かった支援内容は、選択肢外の特別な支援を回答している「その他」を除くと、「【随時】本人や家族への精神的な支援、相談対応」（回答者の 63.8%）、「【退院前（入院中）】入院中（退院に向けた）のカンファレンスへの参加」や「【随時】本人や家族への情報提供・説明等」（いずれも同 57.2%）であった。
- 以上のような全般的な傾向の中で、「内容は変わらない（認知症でも特別な配慮は不要）」が他に比べて割合が高かった（回答者の 5 割超）のは、「【退院後】入院していた医療機関による訪問指導への立ち合い」と「【退院後】入院していた医療機関への経過報告」であった。



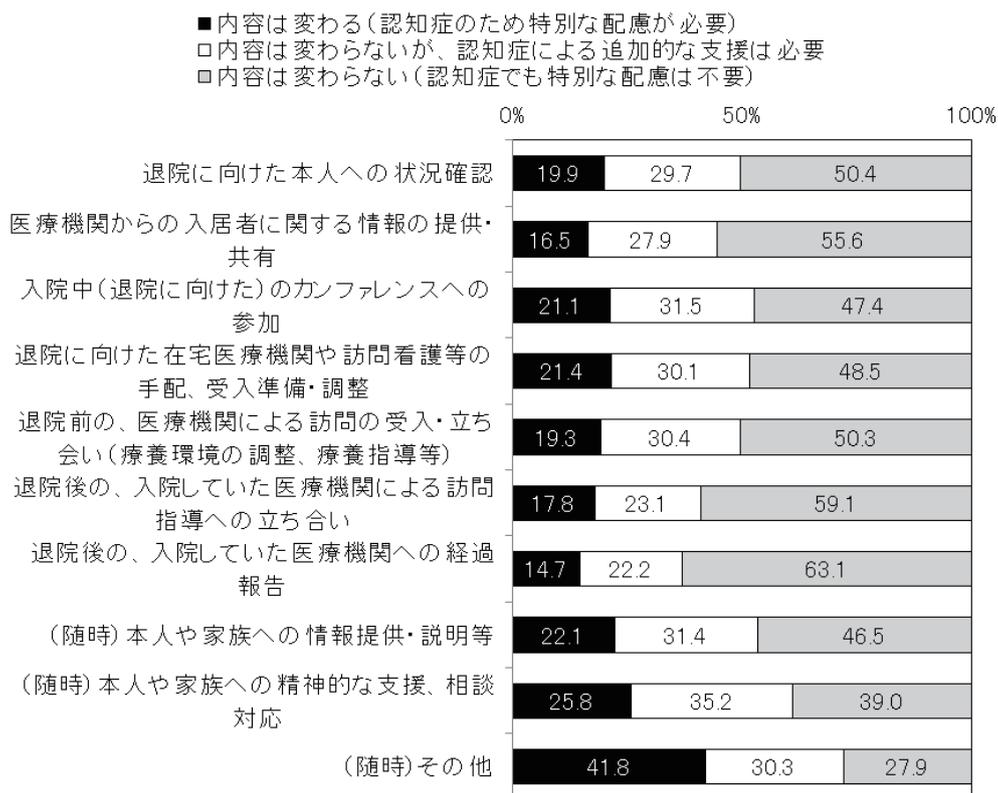
図表 64 認知症であることによる支援内容の差異(単一回答)

2) 事業所種別による認識の差異 [Q3-7-2×F3]

- 認知症対応型共同生活介護は、全般的に、他の事業所に比べて「内容は変わらない（認知症でも特別な配慮は不要）」の回答率が低く（全体としては4割台のところ3割台）、認知症による追加的な支援や特別な配慮が必要だったとする利用者がやや多い。
- 認知症対応型共同生活介護以外の4種では、概ね内容は変わらなかったとする回答が比較的多いが、特定施設入居者生活介護と介護老人福祉施設では特にその傾向が強く出ている。



図表 65 認知症でない利用者との支援内容の差異(認知症対応型共同生活介護の利用者・単一回答)



図表 66 認知症でない利用者との支援内容の差異(認知症対応型共同生活介護以外の利用者・単一回答)

(5) 認知症であるが故の差異

1) 支援内容の差異 [Q3-7-3]

- 10項目の支援内容のうち8項目で、「特に差異はない」が5~6割台を占めた。中でも、「【退院後】入院していた医療機関による訪問指導への立ち合い」と「【退院後】入院していた医療機関への経過報告」は「特に差異はない」が2/3程度を占めた。
- 「より時間がかかる」「実施回数が増える」「難易度が高くなる」のいずれかを選択した回答者が半数以上となった項目は、選択肢外の特別な支援を回答している「その他」を除くと、「【随時】本人や家族への精神的な支援、相談対応」(回答者の56.8%)であった。その具体的な差異として「より時間がかかる」を挙げた回答者は当該選択肢を選択した回答者の54.9%となった。
- 具体的な差異の3種は、概ね、「より時間がかかる」>「難易度が高くなる」>「実施回数が増える」の順で選択されている割合が高かった。

2) 事業所種別による認識の差異 [Q3-7-3×F3]

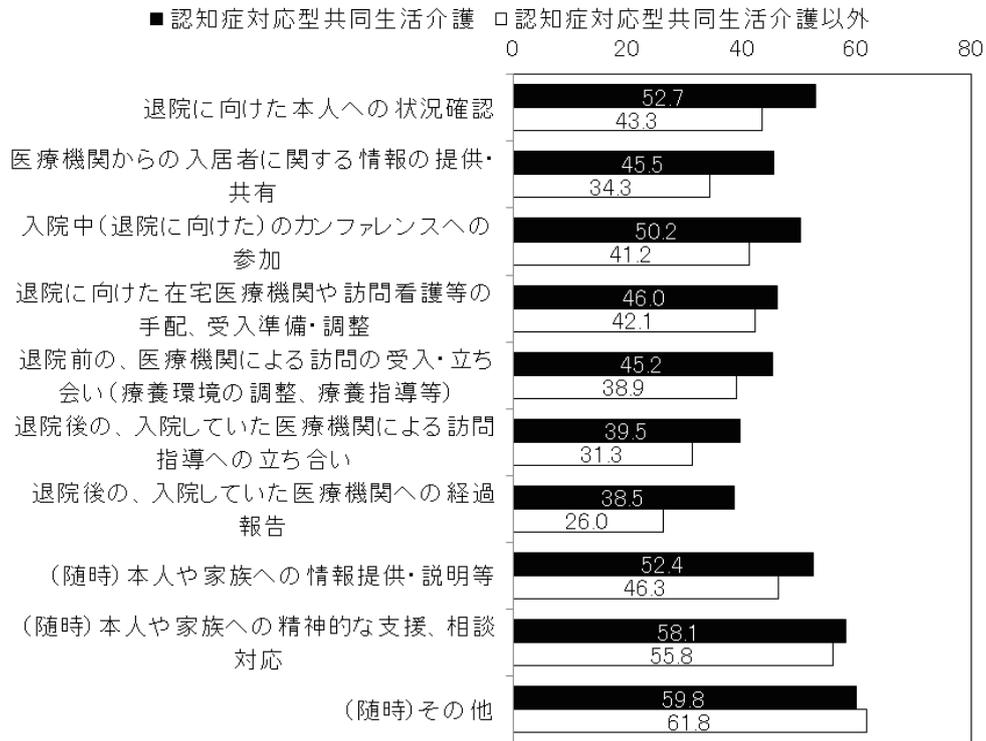
- 認知症対応型共同生活介護は、全般的に、他の事業所に比べて「特に差異はない」の回答率がやや低かった。
- 居宅介護支援では、「【随時】本人や家族への情報提供・説明等」や「【随時】本人や家族への精神的な支援、相談対応」といった本人や家族への随時の支援において、時間や実施回数がかかったとする回答が比較的多かった。
- 特定施設入居者生活介護と介護老人福祉施設では、特に差異はなかったとする利用者が比較的多かった。

上段=度数 下段=構成比(%)	【退院前(入院中)】																			
	退院に向けた本人への状況確認					医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有					入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加					退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備・調整				
	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない
全体	7950	2102	1381	1784	4171	8062	1654	1148	1510	4891	4290	1073	567	1035	2354	3368	767	547	771	1896
F3事業所種別	100.0	26.4	17.4	22.4	52.5	100.0	20.5	14.2	18.7	60.7	100.0	25.0	13.2	24.1	54.9	100.0	22.8	16.2	22.9	56.3
認知症対応型共同生活介護	3576	1002	675	964	1692	3630	846	561	838	1977	1870	490	268	550	931	1368	314	206	356	749
居宅介護支援	1784	554	353	377	857	1608	356	264	275	946	1066	290	141	233	572	1053	269	208	235	558
特定施設入居者生活介護	100.0	31.1	19.8	21.1	48.0	100.0	22.1	16.4	17.1	58.8	100.0	27.2	13.2	21.9	53.7	100.0	25.5	19.8	22.3	53.0
小規模多機能型居宅介護	842	185	136	148	510	924	136	126	124	647	474	92	50	89	307	391	62	34	62	264
介護老人福祉施設	100.0	22.0	16.2	17.8	60.6	100.0	14.7	13.6	13.4	70.0	100.0	19.4	10.5	18.8	64.8	100.0	15.9	8.7	15.9	67.5
小規模多機能型居宅介護	639	170	144	140	327	601	129	113	107	353	417	106	73	87	230	326	85	78	83	171
介護老人福祉施設	1109	191	73	155	785	1299	187	84	166	968	463	95	35	76	314	212	37	21	35	154
施設	100.0	17.2	6.6	14.0	70.8	100.0	14.4	6.5	12.8	74.5	100.0	20.5	7.6	16.4	67.8	100.0	17.5	9.9	16.5	72.6

上段=度数 下段=構成比(%)	【退院前(入院中)】										【退院後】										【随時】									
	退院前の、医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養環境の調整、療養指導等)					入院していた医療機関による訪問指導への立ち合い					入院していた医療機関への経過報告					本人や家族への情報提供・説明等														
	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない										
全体	1847	414	238	375	1077	1160	219	135	208	747	2636	433	323	415	1782	7140	1940	1565	1502	3636										
F3事業所種別	100.0	22.4	12.9	20.3	58.3	100.0	18.9	11.6	17.9	64.4	100.0	16.4	12.3	15.7	67.6	100.0	27.2	21.9	21.0	50.9										
認知症対応型共同生活介護	823	181	111	196	451	607	125	81	116	367	1342	252	183	260	825	3246	900	708	774	1546										
居宅介護支援	467	130	67	92	259	215	47	23	47	131	560	87	56	65	404	1495	526	448	307	638										
特定施設入居者生活介護	100.0	27.8	14.3	19.7	55.5	100.0	21.9	10.7	21.9	60.9	100.0	15.5	10.0	11.6	72.1	100.0	35.2	30.0	20.5	42.5										
小規模多機能型居宅介護	221	38	15	31	148	122	17	3	8	95	268	35	22	28	209	796	193	153	145	461										
介護老人福祉施設	100.0	17.2	6.8	14.0	67.0	100.0	13.9	2.5	6.6	77.9	100.0	13.2	8.3	10.5	78.6	100.0	24.2	19.2	18.2	57.9										
小規模多機能型居宅介護	185	41	30	33	107	115	18	15	22	79	221	39	43	33	147	559	144	155	117	277										
介護老人福祉施設	151	24	15	23	112	101	12	13	15	75	247	20	19	29	197	1044	177	101	159	716										
施設	100.0	15.9	9.9	15.2	74.2	100.0	11.9	12.9	14.9	74.3	100.0	8.1	7.7	11.7	79.8	100.0	17.0	9.7	15.2	68.6										

上段=度数 下段=構成比(%)	【随時】									
	本人や家族への精神的な支援、相談対応					その他				
	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない
全体	5538	1726	1465	1351	2393	489	138	137	159	191
F3事業所種別	100.0	31.2	26.5	24.4	43.2	100.0	28.2	28.0	32.5	39.1
認知症対応型共同生活介護	2427	739	615	644	1017	204	56	52	71	82
居宅介護支援	1453	551	465	342	541	134	51	41	32	49
特定施設入居者生活介護	100.0	37.9	32.0	23.5	37.2	100.0	38.1	30.6	23.9	36.6
小規模多機能型居宅介護	555	151	154	126	262	53	11	11	11	30
介護老人福祉施設	100.0	27.2	27.7	22.7	47.2	100.0	20.8	20.8	20.8	56.6
小規模多機能型居宅介護	507	149	158	123	217	58	14	23	24	18
介護老人福祉施設	100.0	29.4	31.2	24.3	42.8	100.0	24.1	39.7	41.4	31.0
施設	596	136	73	116	356	40	6	10	21	12
施設	100.0	22.8	12.2	19.5	59.7	100.0	15.0	25.0	52.5	30.0

図表 67 認知症であるが故の差異(複数回答)



図表 68 認知症であるが故の差異(何らかの差異があったとした利用者の割合)

### 3. まとめ

#### 3.1. 認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査

認知症対応型グループホーム利用者の医療ニーズについて、具体的なニーズや詳細な医療の提供状況・体制等を把握するため、全国の認知症対応型グループホームを対象としたアンケート調査を実施した。

##### (1) 医療ニーズへの対応体制

回答事業所の 80.6%が医療連携体制加算を取得、算定事業所の 50%が外部（訪問看護ステーションが多い）と契約、31.7%が事業所内で雇用（非常勤が多い）。

外部と契約する算定事業所の 63.6%は全入居者を対象に定期的（45.6%が月 3～4 回）に訪問。

事業所で看護師・准看護師を雇用する事業所は 46.3%（23.6%が非常勤のみ）。医療的ケアを実施できる介護福祉士又は認定特定行為業務従事者を雇用する事業所は 15.1%（13.3%が常勤。主な未配置理由は「研修受講困難」や「必要性を感じない」）で、配置していてもこのうち実際に特定行為を実施した事業所は 13.8%。

医療的ケアのできる介護従事者（看護師、准看護師、医療的ケアを実施できる介護福祉士、認定特定行為業務従事者）は在籍していても夜間・深夜には配置できていない事業所が多く、また看護職員を雇用する事業所の 67.3%で看護職員の夜勤・宿直はない。更に、連携先の看護師も含め夜間・休日の体制の取り決めはあるが、実際に対応することは殆どない。

##### (2) 入居者の医療ニーズ

入居者の 65.3%がアルツハイマー型認知症、47%が高血圧。事業所ベースで見ると、入居者が治療中の疾患は多様（身体疾患は特に多様）である。

多様な医療ニーズのうち、およそ 1/4 以上の事業所が対応しているのは、「健康状態の観察」(79.8%)、「療養環境の確認と助言」(52%)、「服薬支援」(41%)、「排便」(32.1%)、「療養上の世話」(29.3%)、「じょくそうの処置」(25.4%)、「浣腸」(25%)、「創傷処置」(24.2%)。「療養環境の確認と助言」「健康状態の観察」は様々な方法で対応、これら 2 つ以外は自事業所の看護師で対応している事業所が比較的多い。

対応方法の全般的な傾向として、自事業所の看護師で対応＞医療機関との契約により外部の看護師が訪問＞訪問診療・往診により対応＞外部の看護師が医療保険の訪問看護として訪問＞外部へ通院、の順で選択している事業所が多い。

医療ニーズを理由とした退居は全退居者の 16.5%（うち 30.9%は死亡退居）。事業所が対応できなかった医療ニーズは、「療養上の世話」（医療ニーズへの対応困難で退居者が出た事業所の 26.1%）、「健康状態の観察」（同 19.9%）、「喀痰吸引」（同 19.5%）、「ターミナルケア」（同 18.8%）、「胃ろう・腸ろうによる栄養管理」（同 15.3%）、「酸素療法」（同 14%）、「療養環境の確認と助言」（同 13.5%）、「静脈内注射」（同 13.3%）、「経鼻経管栄養」（同 10%）、「中心静脈栄養」（同 7.6%）。医療ニーズに対応できず退

居した者がいた事業所の39.9%が外部と契約、23.3%が非常勤の看護師を雇用、20.6%は加算を算定していない。

### 3.2. 介護保険サービスにおける認知症高齢者に対する入退院支援調査

認知症高齢者の入退院に伴い、入院先の医療機関や退院後に介護サービスによる円滑な受入れ等に関する支援の状況等を把握するため、認知症対応型グループホームの他、居宅介護支援・特定施設入居者生活介護・小規模多機能型居宅介護・介護老人福祉施設の各事業所を対象としたアンケート調査を実施した。

#### (1) 入院時の連携

入院した利用者の86%は入院時(入院中)に経過や退院時期を医療機関等に確認、75.3%は病院を訪問し情報提供を実施。認知症対応型共同生活介護以外の事業所は、入院時の情報提供の実施率が低い事業所、情報提供は書面が多い事業所が見られた。

入院時の情報提供を実施した回答者の76.5%は入院後1日目までに提供。認知症対応型共同生活介護以外では、居宅介護支援と小規模多機能型居宅介護が他に比べて時期が遅く、特定施設入居者生活介護と介護老人福祉施設は他に比べて時期が早い。

情報提供を実施した回答者の97.6%は利用者の心身の状況(疾患・病歴、認知症の有無や徘徊等の行動の有無、87.2%は生活環境(家族構成、生活歴、介護者の介護方法や家族介護者の状況など)について提供。

情報提供を実施した回答者の61.9%は、介護支援専門員等(生活相談員・計画作成担当含む)が連携を担当。特に居宅介護支援と小規模多機能型居宅介護ではその割合が他に比べて非常に高い(同8割以上)。特定施設入居者生活介護と介護老人福祉施設では、看護職員が担当しているケースが多い(同4割以上)。

身体疾患による入院が53.5%。医療機関側の連携担当は、情報提供を実施した回答者の66.7%が病棟の看護師、56.8%が地域連携室等の看護師・MSWが連携を担当。認知症対応型共同生活介護では医師や病棟の看護師と、居宅介護支援と小規模多機能型居宅介護では地域連携室等の看護師・MSWとの連携している割合が他に比べて高い。

入院時の情報提供においては訪問調整や、提供の機会・タイミングの確保を困難と感じている。加えて認知症対応型共同生活介護では、事業所職員の医療に関する知識不足、提供情報の整理も困難と感じている。

#### (2) 退院時の連携

退院時の受入に際し、医療機関からの情報の提供・共有(回答者の80.7%)、本人への状況確認(同79.5%)、本人や家族への情報提供・説明等(同71.5%)は多くの回答者で実施。居宅介護支援と小規模多機能型居宅介護は、退院に向けたカンファレンスへの参加や在宅医療機関・訪問看護等の手配・受入準備・調整を実施している割合が他に比べて高い。

支援内容の多くで、約2割が「内容は変わる(認知症のため特別な配慮が必要)」、約3割が「内容は変わらないが、認知症による追加的な支援は必要」という傾向。認知症対応型共同生活介護は、全般的に、他の事業所に比べ、認知症による追加的な支援や特別な配慮が必要だったとする利用者がやや多い。

同様に認知症であるが故の差異についても、支援内容の多くで、5~6割が特に差異

はないとしている。認知症対応型共同生活介護は、全般的に、差異がないとする割合はやや低い。比較的差異があったのは「本人や家族への精神的な支援、相談対応」に「より時間がかかる」ことであった。また、具体的な差異は、概ね「より時間がかかる」>「難易度が高くなる」>「実施回数が増える」の順で選択割合が高かった。

# **参考資料 1**

## **集計結果(2 種)**



認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査

F2	所在都道府県 単一回答	N	%
1	北海道	173	8.0
2	青森県	56	2.6
3	岩手県	37	1.7
4	宮城県	37	1.7
5	秋田県	47	2.2
6	山形県	19	0.9
7	福島県	33	1.5
8	茨城県	40	1.9
9	栃木県	24	1.1
10	群馬県	33	1.5
11	埼玉県	66	3.1
12	千葉県	63	2.9
13	東京都	80	3.7
14	神奈川県	117	5.4
15	新潟県	48	2.2
16	富山県	28	1.3
17	石川県	30	1.4
18	福井県	17	0.8
19	山梨県	8	0.4
20	長野県	36	1.7
21	岐阜県	57	2.6
22	静岡県	41	1.9
23	愛知県	89	4.1
24	三重県	28	1.3
25	滋賀県	30	1.4
26	京都府	38	1.8
27	大阪府	97	4.5
28	兵庫県	71	3.3
29	奈良県	20	0.9
30	和歌山県	22	1.0
31	鳥取県	15	0.7
32	島根県	28	1.3
33	岡山県	48	2.2
34	広島県	47	2.2
35	山口県	28	1.3
36	徳島県	15	0.7
37	香川県	18	0.8
38	愛媛県	46	2.1
39	高知県	28	1.3
40	福岡県	119	5.5
41	佐賀県	29	1.3
42	長崎県	55	2.6
43	熊本県	51	2.4
44	大分県	30	1.4
45	宮崎県	30	1.4
46	鹿児島県	70	3.2
47	沖縄県	14	0.6
	全体	2156	100.0

※参考

母集団分布	回答集団との差
7.3	0.7
2.4	0.2
1.5	0.2
2.0	-0.3
1.5	0.7
1.0	-0.1
1.7	-0.2
2.1	-0.2
1.3	-0.2
2.0	-0.5
3.4	-0.3
3.4	-0.5
4.5	-0.8
5.5	-0.1
1.8	0.4
1.3	0.0
1.3	0.1
0.7	0.1
0.5	-0.1
1.8	-0.1
2.1	0.5
2.8	-0.9
4.0	0.1
1.5	-0.2
1.0	0.4
1.6	0.2
4.8	-0.3
2.9	0.4
1.0	-0.1
0.9	0.1
0.6	0.1
1.0	0.3
2.5	-0.3
2.7	-0.5
1.4	-0.1
1.0	-0.3
0.8	0.0
2.3	-0.2
1.2	0.1
5.0	0.5
1.4	-0.1
2.5	0.1
1.8	0.6
1.0	0.4
1.4	0.0
2.9	0.3
0.8	-0.2

※参考

母数	回答率
362	47.8%
123	45.5%
72	51.4%
98	37.8%
75	62.7%
49	38.8%
85	38.8%
104	38.5%
67	35.8%
102	32.4%
169	39.1%
173	36.4%
223	35.9%
273	42.9%
93	51.6%
64	43.8%
66	45.5%
33	51.5%
26	30.8%
91	39.6%
103	55.3%
143	28.7%
201	44.3%
72	38.9%
53	56.6%
80	47.5%
242	40.1%
144	49.3%
50	40.0%
47	46.8%
32	46.9%
53	52.8%
123	39.0%
133	35.3%
72	38.9%
52	28.9%
40	45.0%
114	40.4%
58	48.3%
253	47.0%
69	42.0%
127	43.3%
91	56.0%
49	61.2%
69	43.5%
144	48.6%
38	36.8%
5000	43.1%

F3	設置法人種別 単一回答	N	%
1	社会福祉法人(社協以外)	566	26.3
2	社会福祉法人(社協)	12	0.6
3	医療法人	345	16.0
4	社団・財団	5	0.2
5	営利法人	1099	51.0
6	NPO	93	4.3
7	農協	0	0.0
8	生協	12	0.6
9	その他法人	17	0.8
10	都道府県	0	0.0
11	市町村	1	0.0
12	広域連合・一部事務組合等	0	0.0
13	非法人	1	0.0
14	その他	5	0.2
	全体	2156	100.0

NF4	開始年度	N	%
	単一回答		
1	2000-02年度	23	1.1
2	2003-05年度	37	1.7
3	2006-08年度	1252	58.1
4	2009-11年度	358	16.6
5	2012-14年度	324	15.0
6	2015-17年度	162	7.5
全体		2156	100.0

F5	ユニット数	N	%
	単一回答		
1	1ユニット	710	33.0
2	2ユニット	1326	61.6
3	3ユニット	110	5.1
4	4ユニット	4	0.2
5	5ユニット	1	0.0
全体		2151	100.0

F6	定員	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
	数値回答	2146	0	2146	33046	15.40	5.10	5	45

F7-1	法人で実施するサービス	N	%
	複数回答		
1	訪問介護	879	42.2
2	訪問入浴介護	154	7.4
3	訪問看護	443	21.2
4	訪問リハビリテーション	207	9.9
5	居宅療養管理指導	251	12.0
6	通所介護	1029	49.4
7	通所リハビリテーション	353	16.9
8	短期入所生活介護	592	28.4
9	短期入所療養介護	263	12.6
10	特定施設入居者生活介護	359	17.2
11	福祉用具貸与	189	9.1
12	特定福祉用具販売	170	8.2
13	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	98	4.7
14	夜間対応型訪問介護	37	1.8
15	地域密着型通所介護	268	12.9
16	認知症対応型通所介護	538	25.8
17	小規模多機能型居宅介護	643	30.8
18	認知症対応型共同生活介護	2044	98.0
19	地域密着型特定施設入居者生活介護	58	2.8
20	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	174	8.3
21	複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	44	2.1
22	居宅介護支援	1229	58.9
23	介護予防訪問介護	826	39.6
24	介護予防訪問入浴介護	143	6.9
25	介護予防訪問看護	385	18.5
26	介護予防訪問リハビリテーション	186	8.9
27	介護予防居宅療養管理指導	216	10.4
28	介護予防通所介護	1076	51.6
29	介護予防通所リハビリテーション	340	16.3
30	介護予防短期入所生活介護	545	26.1
31	介護予防短期入所療養介護	251	12.0
32	介護予防特定施設入居者生活介護	294	14.1
33	介護予防福祉用具貸与	175	8.4
34	特定介護予防福祉用具販売	160	7.7
35	介護予防認知症対応型通所介護	498	23.9
36	介護予防小規模多機能型居宅介護	566	27.1
37	介護予防認知症対応型共同生活介護	1931	92.6
38	介護予防支援	508	24.4
39	介護老人福祉施設	414	19.9
40	介護老人保健施設	267	12.8
41	介護療養型医療施設	71	3.4
全体		2085	100.0

F7-2	法人で実施するサービス(箇所数) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	訪問介護	879	0	879	4695	5.34	14.49
2	訪問入浴介護	154	0	154	511	3.32	5.40	1	57
3	訪問看護	443	0	443	738	1.67	2.03	1	21
4	訪問リハビリテーション	207	0	207	286	1.38	1.23	1	15
5	居宅療養管理指導	251	0	251	476	1.90	2.53	1	20
6	通所介護	1029	0	1029	4007	3.89	15.33	1	468
7	通所リハビリテーション	353	0	353	563	1.59	1.24	1	13
8	短期入所生活介護	592	0	592	1559	2.63	6.30	1	131
9	短期入所療養介護	263	0	263	402	1.53	1.00	1	6
10	特定施設入居者生活介護	359	0	359	1178	3.28	8.23	1	130
11	福祉用具貸与	189	0	189	513	2.71	3.05	1	14
12	特定福祉用具販売	170	0	170	491	2.89	3.08	1	14
13	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	98	0	98	176	1.80	2.27	1	13
14	夜間対応型訪問介護	37	0	37	80	2.16	3.35	1	13
15	地域密着型通所介護	268	0	268	400	1.49	1.21	1	11
16	認知症対応型通所介護	538	0	538	1123	2.09	2.90	1	45
17	小規模多機能型居宅介護	643	0	643	1467	2.28	2.48	1	21
18	認知症対応型共同生活介護	2044	0	2044	7632	3.73	11.82	1	250
19	地域密着型特定施設入居者生活介護	58	0	58	64	1.10	0.41	1	3
20	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	174	0	174	257	1.48	0.90	1	6
21	複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	44	0	44	58	1.32	0.71	1	4
22	居宅介護支援	1229	0	1229	4758	3.87	9.42	1	123
23	介護予防訪問介護	826	0	826	4327	5.24	13.28	1	97
24	介護予防訪問入浴介護	143	0	143	465	3.25	3.72	1	24
25	介護予防訪問看護	385	0	385	638	1.66	2.10	1	21
26	介護予防訪問リハビリテーション	186	0	186	261	1.40	1.25	1	15
27	介護予防居宅療養管理指導	216	0	216	422	1.95	2.65	1	19
28	介護予防通所介護	1076	0	1076	4150	3.86	17.91	1	570
29	介護予防通所リハビリテーション	340	0	340	537	1.58	1.24	1	13
30	介護予防短期入所生活介護	545	0	545	1358	2.49	3.55	1	34
31	介護予防短期入所療養介護	251	0	251	381	1.52	0.98	1	6
32	介護予防特定施設入居者生活介護	294	0	294	947	3.22	8.31	1	123
33	介護予防福祉用具貸与	175	0	175	479	2.74	3.03	1	14
34	特定介護予防福祉用具販売	160	0	160	465	2.91	3.07	1	14
35	介護予防認知症対応型通所介護	498	0	498	852	1.71	1.42	1	12
36	介護予防小規模多機能型居宅介護	566	0	566	1177	2.08	2.17	1	16
37	介護予防認知症対応型共同生活介護	1931	0	1931	7223	3.74	11.98	1	243
38	介護予防支援	508	0	508	1034	2.04	2.73	1	27
39	介護老人福祉施設	414	0	414	804	1.94	1.54	1	9
40	介護老人保健施設	267	0	267	380	1.42	0.89	1	6
41	介護療養型医療施設	71	0	71	76	1.07	0.26	1	2

F8	指定や加算 複数回答	N	%
		1	若年性認知症利用者受入加算
2	看取り介護の実施	153	7.1
3	医療連携体制加算	1694	78.9
4	退居時相談援助加算	2	0.1
5	認知症専門ケア加算(I)	497	23.1
6	認知症専門ケア加算(II)	33	1.5
7	夜間支援体制加算(I)	32	1.5
8	夜間支援体制加算(II)	56	2.6
9	サービス提供体制強化加算(I)イ	405	18.9
10	サービス提供体制強化加算(I)ロ	232	10.8
11	サービス提供体制強化加算(II)	528	24.6
12	サービス提供体制強化加算(III)	493	23.0
13	介護職員処遇改善加算(I)	1817	84.6
14	介護職員処遇改善加算(II)	256	11.9
15	介護職員処遇改善加算(III)	20	0.9
16	介護職員処遇改善加算(IV)	26	1.2
	全体	2147	100.0

Q1-1	医療連携体制加算の算定要件に係る体制 複数回答	N	%		
1	加算を算定していない	419	19.4		
2	事業所の管理者が看護師である	86	4.0	86	5.0
3	事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用	225	10.4	225	13.0
4	事業所で非常勤の看護師を雇用	525	24.4	525	30.2
5	同一・関連法人の病院と契約	177	8.2	177	10.2
6	同一・関連法人の診療所と契約	157	7.3	157	9.0
7	同一・関連法人の訪問看護ステーションと契約	276	12.8	276	15.9
8	同一・関連法人外の病院と契約	207	9.6	207	11.9
9	同一・関連法人外の診療所と契約	209	9.7	209	12.0
10	同一・関連法人外の訪問看護ステーションと契約	344	16.0	344	19.8
11	上記以外の方法で確保	97	4.5	97	5.6
12	【再掲】事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用/排他	134	6.2	134	7.7
13	【再掲】事業所で非常勤の看護師を雇用/排他	353	16.4	353	20.3
14	【再掲】事業所内で看護師を確保/排他	551	25.6	551	31.7
15	【再掲】外部の看護師と契約/排他	868	40.3	868	50.0
16	【再掲】外部の訪問看護と契約/排他	408	18.9	408	23.5
17	【再掲】事業所内非常勤か外部契約/排他	1221	56.6	1221	70.3
	全体	2156	100.0	1737	100.0

Q1-2-1-1	7月に訪問対象だった入居者数(実人数) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1095	151	944	13639	14.45	5.62	1	39

Q1-2-1-2	7月に訪問対象だった入居者の割合(定員比) 自由記述	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1095	159	936	84769	90.57	20.82	5.6	100.0

Q1-2-1-3	7月に訪問対象だった入居者の割合(定員比) 単一回答	N	%
1	定員の5割未満	63	6.7
2	定員の5割以上8割未満	58	6.2
3	定員の8割以上9割未満	108	11.5
4	定員の9割以上10割未満	112	12.0
5	定員の100%(全員)	595	63.6
	全体	936	100.0

Q1-2-2-1	7月(31日間)の事業所単位での訪問日数 (※1日複数名への訪問でも1日とカウント) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1095	82	1013	6971	6.88	6.58	0	31

Q1-2-2-2	7月(31日間)での事業所単位での訪問日数(※1日 単一回答)	N	%
1	0日(7月は訪問なし)	7	0.7
2	1-2日	135	13.3
3	3-4日	462	45.6
4	5-6日	116	11.5
5	7-8日	99	9.8
6	9-10日	47	4.6
7	10-30日	117	11.5
8	31日(7月は毎日)	30	3.0
	全体	1013	100.0

Q1-2-3	訪問1日あたりの平均滞在時間 (※1日複数名への訪問の場合は、全対象者への訪問を終えた時間数) 単一回答	N	%
1	30分未満	142	14.1
2	30分以上1時間未満	263	26.1
3	1時間以上1時間30分未満	219	21.8
4	1時間30分以上2時間未満	161	16.0
5	2時間以上3時間未満	141	14.0
6	3時間以上	80	8.0
	全体	1006	100.0

Q1-3	協力歯科医療機関の役割 複数回答	N	%
1	協力歯科医療機関を定めていない	176	8.2
2	定期的な入居者に関するカンファレンスへの参加	74	3.4
3	むし歯・歯周病・義歯の治療	1752	81.3
4	入居者の食事摂取に関する相談	525	24.4
5	事業所職員への標準的な口腔ケアの指導・助言	640	29.7
6	事業所職員への個々の入居者に応じた口腔ケアの指導・助言	768	35.6
7	入居者の口腔状態のアセスメント・歯科検診	945	43.8
8	その他	90	4.2
	全体	2156	100.0

Q2-1-1	事業所で雇用している介護従事者(看護師や計画策定担当者等介護業務に少しでも関わる人は全て含む)の保有資格等(本年8月2日時点) 複数回答	N	%
1	介護福祉士	2101	97.4
2	医療的ケアを実施できる介護福祉士	166	7.7
3	認定特定行為業務従事者:第一号	77	3.6
4	認定特定行為業務従事者:第二号	121	5.6
5	認定特定行為業務従事者:第三号	24	1.1
6	介護支援専門員	2030	94.2
7	看護師	791	36.7
8	准看護師(看護師資格保有者は除く)	396	18.4
9	精神保健福祉士	37	1.7
10	作業療法士(OT)・理学療法士(PT)・言語聴覚士(ST)	21	1.0
11	歯科衛生士	53	2.5
12	【再掲】医療的ケアを実施できる介護福祉士/認定特定行為業務従事者のいずれか	325	15.1
13	【再掲】看護師/准看護師のいずれか	998	46.3
14	【再掲】看護師/准看護師/OT・PT・STのいずれか	1003	46.5
15	上記資格を保有する職員はいない	4	0.2
	全体	2156	100.0

Q2-1-2	事業所で雇用している介護従事者(看護師や計画策定担当者等介護業務に少しでも関わる人は全て含む)の保有資格等(本年8月2日時点) 常勤/非常勤別 単一回答	全体	1	2	3	4
			常勤職員のみ	非常勤職員のみ	常勤職員と非常勤職員	資格を保有する職員はいない
1	介護福祉士	2156 100.0	865 40.1	26 1.2	1210 56.1	55 2.6
2	医療的ケアを実施できる介護福祉士	2156 100.0	149 6.9	7 0.3	10 0.5	1990 92.3
3	認定特定行為業務従事者:第一号	2156 100.0	66 3.1	10 0.5	1 0.0	2079 96.4
4	認定特定行為業務従事者:第二号	2156 100.0	107 5.0	5 0.2	9 0.4	2035 94.4
5	認定特定行為業務従事者:第三号	2156 100.0	20 0.9	2 0.1	2 0.1	2132 98.9
6	介護支援専門員	2156 100.0	1414 65.6	299 13.9	317 14.7	126 5.8
7	看護師	2156 100.0	270 12.5	474 22.0	47 2.2	1365 63.3
8	准看護師(看護師資格保有者は除く)	2156 100.0	187 8.7	166 7.7	43 2.0	1760 81.6
9	精神保健福祉士	2156 100.0	30 1.4	6 0.3	1 0.0	2119 98.3
10	作業療法士(OT)・理学療法士(PT)・言語聴覚士(ST)	2156 100.0	12 0.6	8 0.4	1 0.0	2135 99.0
11	歯科衛生士	2156 100.0	31 1.4	20 0.9	2 0.1	2103 97.5
12	【再掲】医療的ケアを実施できる介護福祉士/認定特定行為業務従事者のいずれか	2156 100.0	286 13.3	17 0.8	22 1.0	1831 84.9
13	【再掲】看護師/准看護師のいずれか	2156 100.0	347 16.1	508 23.6	143 6.6	1158 53.7
14	【再掲】看護師/准看護師/OT・PT・STのいずれか	2156 100.0	351 16.3	506 23.5	146 6.8	1153 53.5

Q2-1-3 資格保有者数(常勤職員)									
数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	介護福祉士	2101	26	2075	11219	5.41	3.18	1	24
2	医療的ケアを実施できる介護福祉士	166	7	159	258	1.62	1.04	1	8
3	認定特定行為業務従事者:第一号	77	10	67	101	1.51	0.84	1	4
4	認定特定行為業務従事者:第二号	121	5	116	207	1.78	1.55	1	11
5	認定特定行為業務従事者:第三号	24	2	22	41	1.86	1.28	1	6
6	介護支援専門員	2030	299	1731	2673	1.54	0.84	1	7
7	看護師	791	474	317	358	1.13	0.47	1	5
8	准看護師(看護師資格保有者は除く)	396	166	230	285	1.24	0.61	1	5
9	精神保健福祉士	37	6	31	32	1.03	0.18	1	2
10	作業療法士(OT)・理学療法士(PT)・言語聴覚士(ST)	21	8	13	14	1.08	0.28	1	2
11	歯科衛生士	53	20	33	38	1.15	0.44	1	3
12	介護従事者総数(常勤)	2156	8	2148	20859	9.71	4.78	1	88

Q2-1-4 資格保有者数(非常勤職員)									
数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	介護福祉士	2101	865	1236	2987	2.42	1.87	1	13
2	医療的ケアを実施できる介護福祉士	166	149	17	24	1.41	0.87	1	4
3	認定特定行為業務従事者:第一号	77	66	11	22	2.00	1.61	1	6
4	認定特定行為業務従事者:第二号	121	107	14	25	1.79	1.37	1	6
5	認定特定行為業務従事者:第三号	24	20	4	15	3.75	3.20	1	7
6	介護支援専門員	2030	1414	616	738	1.20	0.49	1	5
7	看護師	791	270	521	627	1.20	0.64	1	9
8	准看護師(看護師資格保有者は除く)	396	187	209	268	1.28	0.72	1	7
9	精神保健福祉士	37	30	7	9	1.29	0.76	1	3
10	作業療法士(OT)・理学療法士(PT)・言語聴覚士(ST)	21	12	9	9	1.00	0.00	1	1
11	歯科衛生士	53	31	22	23	1.05	0.21	1	2
12	介護従事者総数(非常勤)	2156	337	1819	10655	5.86	5.34	1	120

Q2-1-3 Q2-1-4	事業所で雇用している資格保有者数 (看護師・准看護師) 単一回答	全体	1	2	3	4
			1人	2人	3人	4人以上
1	看護師/常勤	317	287	24	2	4
		100.0	90.5	7.6	0.6	1.3
2	准看護師(看護師資格保有者は除く)/常勤	230	191	28	7	4
		100.0	83.0	12.2	3.0	1.7
3	看護師/非常勤	521	447	56	11	7
		100.0	85.8	10.8	2.1	1.3
4	准看護師(看護師資格保有者は除く)/非常勤	209	171	23	12	3
		100.0	81.8	11.0	5.7	1.4

Q2-2-1	医療的ケアを実施できる介護福祉士及び認定特定行為業務従事者による、本年8月2日時点での特定行為の実施の有無 複数回答	N	%
		1	口腔内喀痰吸引
2	鼻腔内喀痰吸引	16	4.9
3	気管カニューレ内部の喀痰吸引	3	0.9
4	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	13	4.0
5	経鼻経管栄養	2	0.6
6	実施した者はいない	280	86.2
	全体	325	100.0

Q2-2-2 特定行為実施職員数									
数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	口腔内喀痰吸引	42	0	42	92	2.19	2.23	1	10
2	鼻腔内喀痰吸引	16	0	16	32	2.00	2.25	1	10
3	気管カニューレ内部の喀痰吸引	3	0	3	4	1.33	0.58	1	2
4	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	13	0	13	33	2.54	1.90	1	8
5	経鼻経管栄養	2	0	2	3	1.50	0.71	1	2

Q2-2-3 特定行為実施対象者数									
数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	口腔内喀痰吸引	42	0	42	53	1.26	0.59	1	4
2	鼻腔内喀痰吸引	16	0	16	20	1.25	0.77	1	4
3	気管カニューレ内部の喀痰吸引	3	0	3	3	1.00	0.00	1	1
4	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	13	0	13	17	1.31	0.85	1	4
5	経鼻経管栄養	2	0	2	3	1.50	0.71	1	2

Q2-2-4	特定行為の標準的な実施頻度(1日当たりの最大頻度) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	口腔内喀痰吸引	42	0	42	93	2.21	1.62
2	鼻腔内喀痰吸引	16	0	16	32	2.00	0.89	1	4
3	気管カニューレ内部の喀痰吸引	3	0	3	5	1.67	1.15	1	3
4	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	13	0	13	43	3.31	2.39	1	10
5	経鼻経管栄養	2	0	2	4	2.00	1.41	1	3

Q2-3	医療的ケアを実施できる介護福祉士又は認定特定行為業務従事者の資格を保有する職員を配置していない理由 複数回答	N	%
		1	職員に研修を受講させることが困難
2	【受講困難】実地研修の対象となる入居者が居ない	397	21.7
3	【受講困難】実地研修の対象となる入居者から同意が得られない	9	0.5
4	【受講困難】研修を受講させる時間的余裕がない	622	34.0
5	【受講困難】研修を受講させる金銭的余裕がない	232	12.7
6	【受講困難】研修を受講させる期間の、代替職員の体制がつかれない	587	32.1
7	【受講困難】実地研修を他施設に依頼できない	100	5.5
8	【受講困難】認定研修の機会が少ない	144	7.9
9	【受講困難】介護職員本人が希望しない	224	12.2
10	【受講困難】その他、受講困難な理由	21	1.1
11	看護職員により対応できている	661	36.1
12	特定行為の必要な入居者が居ないなど、配置の必要性を感じない	730	39.9
13	求人応募がないなど人材確保が困難	450	24.6
14	介護職員等による喀痰吸引等の実施についての制度を知らない	14	0.8
15	医師・看護師等との連携が困難	71	3.9
16	その他、配置が不要な理由	166	9.1
	全体	1831	100.0

Q2-4	医療的ケアのできる介護従事者の、夜間・深夜の配置状況 単一回答	全体	1	2	3	4
			朝・夜は配置	24時間後も含め夜通し配置	該当する職員は在籍しているが配置していない	該当する職員は在籍していない
1	看護師	2156 100.0	253 11.7	27 1.3	511 23.7	1365 63.3
2	准看護師	2156 100.0	94 4.4	23 1.1	279 12.9	1760 81.6
3	医療的ケアを実施できる介護福祉士及び認定特定行為業務従事者	2156 100.0	54 2.5	68 3.2	203 9.4	1831 84.9

Q2-4-1	夜間・深夜に配置している介護従事者数 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	17時	1834	0	1834	4869	2.66	1.08
2	18時	1866	0	1866	3971	2.13	0.89	0.20	10.00
3	19時	1931	0	1931	3215	1.66	0.73	0.10	6.00
4	20時	1989	0	1989	2585	1.30	0.63	0.10	12.00
5	21時	2093	0	2093	2376	1.14	0.42	0.10	5.00
6	22時	2136	0	2136	2360	1.10	0.42	0.10	11.00
7	23時	2136	0	2136	2341	1.10	0.35	0.10	4.00
8	24時	2137	0	2137	2347	1.10	0.40	0.10	11.00
9	1時	2137	0	2137	2344	1.10	0.40	0.10	11.00
10	2時	2136	0	2136	2330	1.09	0.34	0.10	4.00
11	3時	2138	0	2138	2335	1.09	0.34	0.10	4.00
12	4時	2136	0	2136	2334	1.09	0.34	0.10	4.00
13	5時	2133	0	2133	2337	1.10	0.34	0.10	4.00
14	6時	2090	0	2090	2362	1.13	0.48	0.10	14.00
15	7時	1954	0	1954	3326	1.70	0.70	0.10	6.00
16	8時	1869	0	1869	3888	2.08	0.94	0.20	22.00
17	9時	1837	0	1837	4914	2.67	1.12	0.20	13.00

Q2-4-2 夜間・深夜に配置している看護師の数 数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	17時	172	0	172	137	0.80	0.32	0.10	2.00
2	18時	76	0	76	58	0.76	0.35	0.10	2.00
3	19時	34	0	34	22	0.66	0.33	0.10	1.00
4	20時	27	0	27	18	0.67	0.35	0.10	1.00
5	21時	28	0	28	18	0.63	0.35	0.10	1.00
6	22時	27	0	27	18	0.65	0.35	0.10	1.00
7	23時	27	0	27	18	0.65	0.35	0.10	1.00
8	24時	27	0	27	18	0.65	0.35	0.10	1.00
9	1時	27	0	27	18	0.65	0.35	0.10	1.00
10	2時	27	0	27	18	0.65	0.35	0.10	1.00
11	3時	27	0	27	18	0.65	0.35	0.10	1.00
12	4時	27	0	27	18	0.65	0.35	0.10	1.00
13	5時	27	0	27	18	0.65	0.35	0.10	1.00
14	6時	29	0	29	19	0.64	0.35	0.10	1.00
15	7時	38	0	38	26	0.67	0.34	0.10	1.00
16	8時	116	0	116	94	0.81	0.34	0.10	2.00
17	9時	250	0	250	206	0.83	0.30	0.10	2.00

Q2-4-3 夜間・深夜に配置している准看護師の数 数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	17時	74	0	74	63	0.85	0.33	0.10	2.00
2	18時	37	0	37	31	0.84	0.40	0.20	2.00
3	19時	28	0	28	19	0.68	0.43	0.10	2.00
4	20時	25	0	25	15	0.59	0.36	0.10	1.00
5	21時	24	0	24	14	0.57	0.37	0.10	1.00
6	22時	23	0	23	13	0.58	0.37	0.10	1.00
7	23時	23	0	23	13	0.58	0.37	0.10	1.00
8	24時	23	0	23	13	0.58	0.37	0.10	1.00
9	1時	23	0	23	13	0.58	0.37	0.10	1.00
10	2時	24	0	24	14	0.60	0.37	0.10	1.00
11	3時	24	0	24	14	0.60	0.37	0.10	1.00
12	4時	23	0	23	13	0.58	0.37	0.10	1.00
13	5時	23	0	23	13	0.58	0.37	0.10	1.00
14	6時	22	0	22	12	0.56	0.36	0.10	1.00
15	7時	27	0	27	18	0.68	0.35	0.10	1.00
16	8時	48	0	48	40	0.84	0.39	0.10	2.00
17	9時	91	0	91	80	0.87	0.32	0.10	2.00

Q2-4-4 夜間・深夜に配置している医療的ケアを実施できる介護福祉士及び認定特定行為業務従事者の数 数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	17時	105	0	105	99	0.94	0.58	0.10	4.00
2	18時	85	0	85	73	0.86	0.52	0.10	3.00
3	19時	74	0	74	60	0.81	0.54	0.10	3.00
4	20時	66	0	66	46	0.70	0.40	0.10	2.00
5	21時	66	0	66	47	0.71	0.43	0.10	2.00
6	22時	69	0	69	50	0.72	0.43	0.10	2.00
7	23時	68	0	68	49	0.72	0.43	0.10	2.00
8	24時	68	0	68	49	0.72	0.43	0.10	2.00
9	1時	68	0	68	49	0.72	0.43	0.10	2.00
10	2時	68	0	68	49	0.72	0.43	0.10	2.00
11	3時	68	0	68	49	0.72	0.43	0.10	2.00
12	4時	68	0	68	49	0.72	0.43	0.10	2.00
13	5時	68	0	68	49	0.72	0.43	0.10	2.00
14	6時	68	0	68	49	0.72	0.43	0.10	2.00
15	7時	68	0	68	52	0.77	0.58	0.10	3.00
16	8時	82	0	82	71	0.86	0.63	0.10	4.00
17	9時	106	0	106	98	0.92	0.54	0.10	4.00

Q2-5 事業所の看護職員の基本的な夜勤の体制 単一回答		N	%
1	原則、夜勤職員には看護職員が含まれる	13	1.3
2	原則、看護職員は宿直する	6	0.6
3	介護職員を含めたローテーションにより、看護職員が夜勤をすることもある	248	24.8
4	原則、看護職員の夜勤・宿直はない	672	67.3
5	その他	59	5.9
全体		998	100.0

Q2-6	事業所の看護職員、または連携先の看護師による夜間・休日の体制 単一回答	全体	1	2	3	4
			事業所全体として取り決めがある	利用者ごとに取り決めがある	特に取り決めはない	事業所内看護職員や連携先の看護師はいない
1	夜間・休日の電話連絡	2156 100.0	1426 66.1	112 5.2	370 17.2	248 11.5
2	夜間・休日の呼出による出勤	2156 100.0	1226 56.9	79 3.7	603 28.0	248 11.5

Q2-7	事業所の看護職員または連携先の看護師による夜間・休日の対応状況 単一回答	全体	1	2	3	4	5
			ほとんどない	1~2回/月	3~5回/月	6~9回/月	10回以上/月
1	夜間・休日の電話連絡	1908 100.0	922 48.3	612 32.1	257 13.5	68 3.6	49 2.6
2	夜間・休日の呼出による出勤	1908 100.0	1494 78.3	349 18.3	51 2.7	9 0.5	5 0.3

Q3-1	要介護度別の入居者数(本年8月2日時点) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	入居者総数	2156	0	2156	32102	14.89	5.00
2	要支援2	2156	0	2156	148	0.07	0.32	0	5
3	要介護1	2156	0	2156	5798	2.69	2.19	0	15
4	要介護2	2156	0	2156	8209	3.81	2.40	0	20
5	要介護3	2156	0	2156	8680	4.03	2.37	0	15
6	要介護4	2156	0	2156	5425	2.52	1.85	0	11
7	要介護5	2156	0	2156	3699	1.72	1.71	0	14
8	申請中	2156	0	2156	143	0.07	0.34	0	5
9	平均要介護度	2156	0	2156	5994	2.78	0.51	1.0	4.7

Q3-1	要介護度別の入居者数(本年8月2日時点) 単一回答	N	%
		1	要支援2
2	要介護1	5798	18.1
3	要介護2	8209	25.6
4	要介護3	8680	27.0
5	要介護4	5425	16.9
6	要介護5	3699	11.5
7	申請中	143	0.4
全体(入居者総数)		32102	100.0

Q3-1-1	入居者の平均要介護度 単一回答	N	%
		1	2未満
2	2以上2.5未満	474	22.0
3	2.5以上3未満	791	36.7
4	3以上3.5未満	565	26.2
5	3.5以上4未満	187	8.7
6	4以上	18	0.8
全体		2156	100.0

Q3-2	障害高齢者日常生活自立度別の入居者数(本年8月2日時点) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	自立	2156	0	2156	627	0.29	1.63
2	J1	2156	0	2156	604	0.28	0.95	0	16
3	J2	2156	0	2156	1799	0.83	1.52	0	16
4	A1	2156	0	2156	8728	4.05	3.79	0	24
5	A2	2156	0	2156	7832	3.63	3.20	0	21
6	B1	2156	0	2156	3700	1.72	2.06	0	18
7	B2	2156	0	2156	4126	1.91	2.13	0	16
8	C1	2156	0	2156	930	0.43	0.92	0	8
9	C2	2156	0	2156	1144	0.53	1.06	0	8
10	不明	2156	0	2156	2612	1.21	4.12	0	32

Q3-2	障害高齢者日常生活自立度別の入居者数(本年8月2日時点) 単一回答	N	%
1	自立	627	2.0
2	J1	604	1.9
3	J2	1799	5.6
4	A1	8728	27.2
5	A2	7832	24.4
6	B1	3700	11.5
7	B2	4126	12.9
8	C1	930	2.9
9	C2	1144	3.6
10	不明	2612	8.1
	全体(入居者総数)	32102	100.0

Q3-3	認知症高齢者の日常生活自立度別の入居者数(本年8月2日時点) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	自立	2156	0	2156	223	0.10	0.89	0	18
2	I	2156	0	2156	821	0.38	0.87	0	7
3	II a	2156	0	2156	3103	1.44	2.01	0	21
4	II b	2156	0	2156	7194	3.34	2.87	0	17
5	III a	2156	0	2156	9748	4.52	3.32	0	25
6	III b	2156	0	2156	3929	1.82	1.98	0	18
7	IV	2156	0	2156	4530	2.10	2.24	0	28
8	M	2156	0	2156	898	0.42	1.02	0	12
9	不明	2156	0	2156	1656	0.77	3.18	0	27

Q3-3	認知症高齢者の日常生活自立度別の入居者数(本年8月2日時点) 単一回答	N	%
1	自立	223	0.7
2	I	821	2.6
3	II a	3103	9.7
4	II b	7194	22.4
5	III a	9748	30.4
6	III b	3929	12.2
7	IV	4530	14.1
8	M	898	2.8
9	不明	1656	5.2
	全体(入居者総数)	32102	100.0

Q3-4	入居期間別の入居者数(本年8月2日時点) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	6か月未満	2156	0	2156	3629	1.68	1.65	0	16
2	6か月以上1年未満	2156	0	2156	3621	1.68	1.88	0	21
3	1年以上3年未満	2156	0	2156	10268	4.76	3.23	0	27
4	3年以上5年未満	2156	0	2156	7048	3.27	2.63	0	22
5	5年以上10年未満	2156	0	2156	6084	2.82	2.50	0	20
6	10年以上	2156	0	2156	1452	0.67	1.10	0	12
7	平均入居期間(年)	2156	0	2156	7528	3.49	1.58	0.3	19.7

Q3-4	入居期間別の入居者数(本年8月2日時点) 単一回答	N	%
1	6か月未満	3629	11.3
2	6か月以上1年未満	3621	11.3
3	1年以上3年未満	10268	32.0
4	3年以上5年未満	7048	22.0
5	5年以上10年未満	6084	19.0
6	10年以上	1452	4.5
	全体(入居者総数)	32102	100.0

Q3-4-1	平均入居期間 単一回答	N	%
1	2年未満	216	10.0
2	2年以上3年未満	535	24.8
3	3年以上4年未満	676	31.4
4	4年以上5年未満	439	20.4
5	5年以上6年未満	182	8.4
6	6年以上	108	5.0
	全体	2156	100.0

Q4-1-1	認知症・精神科疾患・神経内科疾患で現在治療中の病気を抱える入居者の有無(本年8月2日時点) 複数回答	事業所ベース		入居者ベース	
		N	%	N	%
1	アルツハイマー型認知症	2128	98.7	20950	65.3
2	血管性認知症	1439	66.7	3816	11.9
3	レビー小体型認知症	911	42.3	1445	4.5
4	前頭側頭型認知症	411	19.1	549	1.7
5	その他の認知症	794	36.8	3422	10.7
6	統合失調症	513	23.8	766	2.4
7	気分障害(うつ等)	807	37.4	1431	4.5
8	てんかん	366	17.0	434	1.4
9	アルコール関連精神障害	186	8.6	222	0.7
10	その他の器質性精神病	66	3.1	91	0.3
11	高次脳機能障害	256	11.9	309	1.0
12	パーキンソン病	624	28.9	877	2.7
13	その他精神科・神経内科疾患	441	20.5	856	2.7
	全体	2156	100.0	32102	100.0

Q4-1-2	認知症・精神科疾患・神経内科疾患で現在治療中の病気を抱える入居者数(本年8月2日時点) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
2	血管性認知症	1439	0	1439	3816	2.65	2.20	1	17
3	レビー小体型認知症	911	0	911	1445	1.59	1.02	1	10
4	前頭側頭型認知症	411	0	411	549	1.34	1.00	1	12
5	その他の認知症	794	0	794	3422	4.31	3.63	1	18
6	統合失調症	513	0	513	766	1.49	0.92	1	8
7	気分障害(うつ等)	807	0	807	1431	1.77	1.24	1	12
8	てんかん	366	0	366	434	1.19	0.50	1	5
9	アルコール関連精神障害	186	0	186	222	1.19	0.65	1	7
10	その他の器質性精神病	66	0	66	91	1.38	0.76	1	5
11	高次脳機能障害	256	0	256	309	1.21	0.70	1	7
12	パーキンソン病	624	0	624	877	1.41	0.82	1	7
13	その他精神科・神経内科疾患	441	0	441	856	1.94	1.74	1	18

Q4-1-3	認知症・精神科疾患・神経内科疾患で現在治療中の病気を抱える入居者の占める割合(本年8月2日時点) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
2	血管性認知症	1439	0	1439	25615	17.80	13.66	3.7	100.0
3	レビー小体型認知症	911	0	911	9620	10.56	6.71	2.6	55.6
4	前頭側頭型認知症	411	0	411	3754	9.13	6.91	2.8	66.7
5	その他の認知症	794	0	794	22826	28.75	21.42	3.1	100.0
6	統合失調症	513	0	513	5242	10.22	6.81	2.6	50.0
7	気分障害(うつ等)	807	0	807	9596	11.89	7.64	3.7	58.8
8	てんかん	366	0	366	2968	8.11	4.84	2.6	66.7
9	アルコール関連精神障害	186	0	186	1474	7.92	4.95	3.7	46.7
10	その他の器質性精神病	66	0	66	637	9.64	6.10	3.8	33.3
11	高次脳機能障害	256	0	256	2149	8.39	5.30	3.7	50.0
12	パーキンソン病	624	0	624	5697	9.13	5.32	3.7	50.0
13	その他精神科・神経内科疾患	441	0	441	5832	13.22	11.52	2.8	100.0

Q4-2-1	認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外で現在治療中の病気を抱える入居者の有無(本年8月2日時点) 複数回答	事業所ベース		入居者ベース	
		N	%	N	%
1	高血圧	2079	96.4	15101	47.0
2	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	773	35.9	2061	6.4
3	心臓病	1508	69.9	4276	13.3
4	糖尿病	1661	77.0	4092	12.7
5	高脂血症(脂質異常症)	1268	58.8	3627	11.3
6	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	947	43.9	1700	5.3
7	胃腸・肝臓・胆のうの病気	784	36.4	1964	6.1
8	腎臓・前立腺の病気	951	44.1	1706	5.3
9	筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)	1400	64.9	5454	17.0
10	外傷(転倒・骨折等)	432	20.0	920	2.9
11	がん(新生物)	591	27.4	805	2.5
12	血液・免疫の病気	210	9.7	327	1.0
13	目の病気	1179	54.7	3503	10.9
14	耳の病気	355	16.5	676	2.1
15	歯科疾患	780	36.2	3332	10.4
16	その他の難病	174	8.1	202	0.6
17	その他	296	13.7	1141	3.6
18	治療中の病気を抱える入居者はいない	23	1.1		
	全体	2156	100.0	32102	100.0

Q4-2-2		認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外で現在治療中の病気を抱える入居者数(本年8月2日時点)							
数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	高血圧	2079	0	2079	15101	7.26	4.03	1	24
2	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	773	0	773	2061	2.67	2.05	1	15
3	心臓病	1508	0	1508	4276	2.84	2.20	1	18
4	糖尿病	1661	0	1661	4092	2.46	1.56	1	18
5	高脂血症(脂質異常症)	1268	0	1268	3627	2.86	2.21	1	18
6	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	947	0	947	1700	1.80	1.19	1	15
7	胃腸・肝臓・胆のうの病気	784	0	784	1964	2.51	2.45	1	21
8	腎臓・前立腺の病気	951	0	951	1706	1.79	1.24	1	15
9	筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)	1400	0	1400	5454	3.90	3.17	1	23
10	外傷(転倒・骨折等)	432	0	432	920	2.13	1.66	1	15
11	がん(新生物)	591	0	591	805	1.36	0.73	1	9
12	血液・免疫の病気	210	0	210	327	1.56	1.25	1	11
13	目の病気	1179	0	1179	3503	2.97	2.20	1	15
14	耳の病気	355	0	355	676	1.90	1.84	1	18
15	歯科疾患	780	0	780	3332	4.27	4.13	1	27
16	その他の難病	174	0	174	202	1.16	0.59	1	6
17	その他	296	0	296	1141	3.85	4.00	1	25

Q4-2-3		認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外で現在治療中の病気を抱える入居者の占める割合(本年8月2日時点)							
数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	高血圧	2079	0	2079	101453	48.80	21.36	5.6	100.0
2	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	773	0	773	13601	17.59	11.74	3.7	88.9
3	心臓病	1508	0	1508	28398	18.83	12.87	3.7	100.0
4	糖尿病	1661	0	1661	27131	16.33	9.23	2.8	100.0
5	高脂血症(脂質異常症)	1268	0	1268	23805	18.77	13.08	3.7	100.0
6	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	947	0	947	11201	11.83	6.99	3.7	77.8
7	胃腸・肝臓・胆のうの病気	784	0	784	13022	16.61	14.69	2.6	100.0
8	腎臓・前立腺の病気	951	0	951	11474	12.06	8.47	2.8	100.0
9	筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)	1400	0	1400	36500	26.07	19.00	3.7	100.0
10	外傷(転倒・骨折等)	432	0	432	6122	14.17	10.92	2.9	88.9
11	がん(新生物)	591	0	591	5518	9.34	5.20	2.8	37.5
12	血液・免疫の病気	210	0	210	2154	10.26	9.23	3.7	88.9
13	目の病気	1179	0	1179	23754	20.15	14.45	3.7	100.0
14	耳の病気	355	0	355	4462	12.57	11.10	2.9	100.0
15	歯科疾患	780	0	780	21399	27.43	23.39	3.7	100.0
16	その他の難病	174	0	174	1325	7.62	3.84	3.7	33.3
17	その他	296	0	296	7736	26.13	24.81	3.7	100.0

Q4-3-1	事業所で、医師の指示に基づき看護師が対応等している入居者の医療ニーズ 複数回答	全体	1	2	3	4	5	6	7
			対応中	【対応方法】自事業所の看護師が対応	【対応方法】医療機関との契約により外部の看護師が訪問	【対応方法】外部の看護師が医療保険の訪問看護として訪問	【対応方法】外部へ通院	【対応方法】訪問診療・往診により対応	対応していない
1	療養環境の確認と助言	2156 100.0	1122 52.0	573 26.6	530 24.6	144 6.7	308 14.3	605 28.1	1034 48.0
2	健康状態の観察	2156 100.0	1721 79.8	924 42.9	782 36.3	201 9.3	567 26.3	944 43.8	435 20.2
3	療養上の世話	2156 100.0	631 29.3	447 20.7	198 9.2	74 3.4	106 4.9	232 10.8	1525 70.7
4	服薬支援	2156 100.0	883 41.0	635 29.5	227 10.5	96 4.5	215 10.0	341 15.8	1273 59.0
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	2156 100.0	23 1.1	5 0.2	4 0.2	4 0.2	18 0.8	4 0.2	2133 98.9
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	2156 100.0	37 1.7	26 1.2	14 0.6	8 0.4	4 0.2	9 0.4	2119 98.3
7	経鼻経管栄養	2156 100.0	10 0.5	6 0.3	5 0.2	2 0.1	0 0.0	4 0.2	2146 99.5
8	中心静脈栄養	2156 100.0	13 0.6	6 0.3	4 0.2	4 0.2	2 0.1	2 0.1	2143 99.4
9	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	2156 100.0	154 7.1	72 3.3	52 2.4	17 0.8	43 2.0	52 2.4	2002 92.9
10	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	2156 100.0	71 3.3	46 2.1	25 1.2	8 0.4	16 0.7	17 0.8	2085 96.7
11	喀痰吸引	2156 100.0	209 9.7	143 6.6	56 2.6	45 2.1	14 0.6	30 1.4	1947 90.3
12	ネブライザー	2156 100.0	30 1.4	24 1.1	4 0.2	3 0.1	5 0.2	4 0.2	2126 98.6
13	酸素療法(酸素吸入)	2156 100.0	106 4.9	69 3.2	32 1.5	18 0.8	11 0.5	35 1.6	2050 95.1
14	気管切開のケア	2156 100.0	3 0.1	3 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2153 99.9
15	人工呼吸器の管理	2156 100.0	2 0.1	0 0.0	0 0.0	2 0.1	0 0.0	0 0.0	2154 99.9
16	静脈内注射(点滴含む)	2156 100.0	244 11.3	114 5.3	78 3.6	57 2.6	34 1.6	92 4.3	1912 88.7
17	皮下、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	2156 100.0	111 5.1	44 2.0	37 1.7	18 0.8	27 1.3	31 1.4	2045 94.9
18	簡易血糖測定	2156 100.0	204 9.5	113 5.2	61 2.8	14 0.6	32 1.5	50 2.3	1952 90.5
19	インスリン注射	2156 100.0	114 5.3	80 3.7	35 1.6	8 0.4	15 0.7	22 1.0	2042 94.7
20	疼痛管理(麻薬なし)	2156 100.0	121 5.6	86 4.0	28 1.3	12 0.6	25 1.2	35 1.6	2035 94.4
21	疼痛管理(麻薬使用)	2156 100.0	20 0.9	10 0.5	4 0.2	3 0.1	4 0.2	11 0.5	2136 99.1
22	創傷処置	2156 100.0	522 24.2	346 16.0	175 8.1	52 2.4	88 4.1	122 5.7	1634 75.8
23	じょくそうの処置	2156 100.0	548 25.4	326 15.1	197 9.1	72 3.3	67 3.1	172 8.0	1608 74.6
24	浣腸	2156 100.0	539 25.0	348 16.1	193 9.0	49 2.3	33 1.5	73 3.4	1617 75.0
25	排便	2156 100.0	692 32.1	452 21.0	240 11.1	61 2.8	45 2.1	106 4.9	1464 67.9
26	導尿	2156 100.0	73 3.4	49 2.3	22 1.0	7 0.3	11 0.5	17 0.8	2083 96.6
27	膀胱洗浄	2156 100.0	50 2.3	27 1.3	15 0.7	5 0.2	9 0.4	9 0.4	2106 97.7
28	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	2156 100.0	85 3.9	49 2.3	41 1.9	8 0.4	18 0.8	39 1.8	2071 96.1
29	リハビリテーション	2156 100.0	178 8.3	115 5.3	35 1.6	22 1.0	25 1.2	43 2.0	1978 91.7
30	ターミナルケア	2156 100.0	306 14.2	189 8.8	104 4.8	70 3.2	22 1.0	154 7.1	1850 85.8
31	その他	2156 100.0	58 2.7	24 1.1	22 1.0	7 0.3	32 1.5	19 0.9	2098 97.3

Q4-3-1	事業所で、医師の指示に基づき看護師が対応等している入居者の医療ニーズ 単一回答	対応中の 全事業所	1	2	3
			【対応方法】自事業所の看護師で対応/排他	【対応方法】外部との連携で看護師が対応/排他	【対応方法】自事業所の看護師+外部との連携で看護師が対応/排他
1	療養環境の確認と助言	1122 100.0	219 19.5	210 18.7	23 2.0
2	健康状態の観察	1721 100.0	307 17.8	263 15.3	45 2.6
3	療養上の世話	631 100.0	264 41.8	78 12.4	27 4.3
4	服薬支援	883 100.0	357 40.4	79 8.9	34 3.9
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	23 100.0	1 4.3	3 13.0	0 0.0
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	37 100.0	15 40.5	8 21.6	3 8.1
7	経鼻経管栄養	10 100.0	3 30.0	3 30.0	0 0.0
8	中心静脈栄養	13 100.0	4 30.8	5 38.5	0 0.0
9	カテーテル(尿道留置カテーテル・ Condom カテーテル)の管理	154 100.0	28 18.2	33 21.4	7 4.5
10	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	71 100.0	28 39.4	11 15.5	2 2.8
11	喀痰吸引	209 100.0	108 51.7	49 23.4	14 6.7
12	ネブライザー	30 100.0	17 56.7	5 16.7	0 0.0
13	酸素療法(酸素吸入)	106 100.0	46 43.4	11 10.4	8 7.5
14	気管切開のケア	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0
15	人工呼吸器の管理	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
16	静脈内注射(点滴含む)	244 100.0	62 25.4	56 23.0	9 3.7
17	皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	111 100.0	27 24.3	27 24.3	3 2.7
18	簡易血糖測定	204 100.0	76 37.3	42 20.6	13 6.4
19	インスリン注射	114 100.0	54 47.4	18 15.8	7 6.1
20	疼痛管理(麻薬なし)	121 100.0	52 43.0	9 7.4	6 5.0
21	疼痛管理(麻薬使用)	20 100.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0
22	創傷処置	522 100.0	222 42.5	92 17.6	28 5.4
23	じょくそうの処置	548 100.0	195 35.6	105 19.2	30 5.5
24	浣腸	539 100.0	277 51.4	144 26.7	26 4.8
25	排便	692 100.0	355 51.3	177 25.6	33 4.8
26	導尿	73 100.0	32 43.8	12 16.4	6 8.2
27	膀胱洗浄	50 100.0	18 36.0	11 22.0	4 8.0
28	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	85 100.0	28 32.9	11 12.9	3 3.5
29	リハビリテーション	178 100.0	82 46.1	24 13.5	10 5.6
30	ターミナルケア	306 100.0	91 29.7	39 12.7	17 5.6
31	その他	58 100.0	11 19.0	11 19.0	0 0.0

Q4-3-2-1	対応中の入居者数(自事業所の看護師で対応) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	療養環境の確認と助言	573	0	573	7385	12.89	6.83
2	健康状態の観察	924	0	924	12688	13.73	6.19	1	32
3	療養上の世話	447	0	447	5453	12.20	6.94	1	32
4	服薬支援	635	0	635	8663	13.64	6.05	1	32
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	5	0	5	5	1.00	0.00	1	1
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	26	0	26	33	1.27	0.60	1	3
7	経鼻経管栄養	6	0	6	7	1.17	0.41	1	2
8	中心静脈栄養	6	0	6	8	1.33	0.52	1	2
9	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	72	0	72	83	1.15	0.49	1	4
10	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	46	0	46	73	1.59	2.58	1	17
11	喀痰吸引	143	0	143	191	1.34	1.51	1	18
12	ネブライザー	24	0	24	29	1.21	0.66	1	4
13	酸素療法(酸素吸入)	69	0	69	107	1.55	2.22	1	17
14	気管切開のケア	3	0	3	3	1.00	0.00	1	1
15	静脈内注射(点滴含む)	114	0	114	272	2.39	3.58	1	18
16	皮下、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	44	0	44	96	2.18	3.75	1	18
17	簡易血糖測定	113	0	113	242	2.14	2.93	1	18
18	インスリン注射	80	0	80	113	1.41	1.93	1	18
19	疼痛管理(麻薬なし)	86	0	86	218	2.53	2.67	1	14
20	疼痛管理(麻薬使用)	10	0	10	36	3.60	5.48	1	17
21	創傷処置	346	0	346	825	2.38	2.88	1	27
22	じょくそうの処置	326	0	326	620	1.90	2.84	1	27
23	浣腸	348	0	348	815	2.34	2.95	1	18
24	排便	452	0	452	1029	2.28	2.71	1	27
25	導尿	49	0	49	85	1.73	3.40	1	18
26	膀胱洗浄	27	0	27	41	1.52	1.58	1	9
27	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	49	0	49	502	10.24	7.67	1	27
28	リハビリテーション	115	0	115	863	7.50	6.50	1	27
29	ターミナルケア	189	0	189	306	1.62	2.13	1	18
30	その他	24	0	24	79	3.29	4.82	1	18

Q4-3-2-2	対応中の入居者数(医療機関との契約により外部の看護師が訪問) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	療養環境の確認と助言	530	0	530	6958	13.13	6.71
2	健康状態の観察	782	0	782	10650	13.62	6.12	1	35
3	療養上の世話	198	0	198	2276	11.49	7.14	1	27
4	服薬支援	227	0	227	2496	11.00	6.86	1	27
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	4	0	4	5	1.25	0.50	1	2
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	14	0	14	30	2.14	4.28	1	17
7	経鼻経管栄養	5	0	5	21	4.20	7.16	1	17
8	中心静脈栄養	4	0	4	5	1.25	0.50	1	2
9	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	52	0	52	82	1.58	2.47	1	17
10	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	25	0	25	48	1.92	3.25	1	17
11	喀痰吸引	56	0	56	77	1.38	2.17	1	17
12	ネブライザー	4	0	4	5	1.25	0.50	1	2
13	酸素療法(酸素吸入)	32	0	32	36	1.13	0.42	1	3
14	静脈内注射(点滴含む)	78	0	78	165	2.12	3.46	1	18
15	皮下、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	37	0	37	117	3.16	4.33	1	18
16	簡易血糖測定	61	0	61	162	2.66	3.12	1	18
17	インスリン注射	35	0	35	63	1.80	2.79	1	17
18	疼痛管理(麻薬なし)	28	0	28	59	2.11	2.22	1	9
19	疼痛管理(麻薬使用)	4	0	4	13	3.25	4.50	1	10
20	創傷処置	175	0	175	473	2.70	4.02	1	27
21	じょくそうの処置	197	0	197	379	1.92	2.89	1	25
22	浣腸	193	0	193	503	2.61	3.58	1	18
23	排便	240	0	240	554	2.31	3.30	1	18
24	導尿	22	0	22	76	3.45	5.80	1	18
25	膀胱洗浄	15	0	15	42	2.80	4.68	1	18
26	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	41	0	41	516	12.59	6.87	1	18
27	リハビリテーション	35	0	35	158	4.51	5.30	1	18
28	ターミナルケア	104	0	104	235	2.26	3.72	1	18
29	その他	22	0	22	123	5.59	5.97	1	18

Q4-3-2-3 対応中の入居者数(外部の看護師が医療保険により訪問)									
数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	療養環境の確認と助言	144	0	144	1168	8.11	7.85	1	27
2	健康状態の観察	201	0	201	1694	8.43	7.56	1	27
3	療養上の世話	74	0	74	464	6.27	7.04	1	27
4	服薬支援	96	0	96	748	7.79	7.41	1	27
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	4	0	4	4	1.00	0.00	1	1
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	8	0	8	8	1.00	0.00	1	1
7	経鼻経管栄養	2	0	2	2	1.00	0.00	1	1
8	中心静脈栄養	4	0	4	4	1.00	0.00	1	1
9	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	17	0	17	18	1.06	0.24	1	2
10	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	8	0	8	12	1.50	1.07	1	4
11	喀痰吸引	45	0	45	46	1.02	0.15	1	2
12	ネブライザー	3	0	3	3	1.00	0.00	1	1
13	酸素療法(酸素吸入)	18	0	18	19	1.06	0.24	1	2
14	人工呼吸器の管理	2	0	2	2	1.00	0.00	1	1
15	静脈内注射(点滴含む)	57	0	57	83	1.46	2.26	1	18
16	皮下、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	18	0	18	21	1.17	0.38	1	2
17	簡易血糖測定	14	0	14	40	2.86	4.45	1	18
18	インスリン注射	8	0	8	10	1.25	0.71	1	3
19	疼痛管理(麻薬なし)	12	0	12	19	1.58	1.38	1	5
20	疼痛管理(麻薬使用)	3	0	3	3	1.00	0.00	1	1
21	創傷処置	52	0	52	121	2.33	3.86	1	18
22	じょくそうの処置	72	0	72	132	1.83	2.71	1	18
23	浣腸	49	0	49	91	1.86	2.62	1	18
24	排便	61	0	61	124	2.03	3.12	1	18
25	導尿	7	0	7	26	3.71	6.34	1	18
26	膀胱洗浄	5	0	5	5	1.00	0.00	1	1
27	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	8	0	8	65	8.13	7.74	1	18
28	リハビリテーション	22	0	22	33	1.50	1.19	1	5
29	ターミナルケア	70	0	70	108	1.54	2.74	1	18
30	その他	7	0	7	24	3.43	6.43	1	18

Q4-3-2-4 対応中の入居者数(外部へ通院)									
数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	療養環境の確認と助言	308	0	308	1697	5.51	5.39	1	30
2	健康状態の観察	567	0	567	3467	6.11	5.55	1	35
3	療養上の世話	106	0	106	633	5.97	5.76	1	27
4	服薬支援	215	0	215	1410	6.56	5.83	1	27
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	18	0	18	19	1.06	0.24	1	2
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	4	0	4	5	1.25	0.50	1	2
7	中心静脈栄養	2	0	2	2	1.00	0.00	1	1
8	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	43	0	43	48	1.12	0.32	1	2
9	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	16	0	16	18	1.13	0.34	1	2
10	喀痰吸引	14	0	14	15	1.07	0.27	1	2
11	ネブライザー	5	0	5	5	1.00	0.00	1	1
12	酸素療法(酸素吸入)	11	0	11	14	1.27	0.65	1	3
13	静脈内注射(点滴含む)	34	0	34	85	2.50	3.96	1	18
14	皮下、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	27	0	27	61	2.26	3.32	1	17
15	簡易血糖測定	32	0	32	66	2.06	3.07	1	18
16	インスリン注射	15	0	15	17	1.13	0.35	1	2
17	疼痛管理(麻薬なし)	25	0	25	46	1.84	1.25	1	6
18	疼痛管理(麻薬使用)	4	0	4	14	3.50	4.36	1	10
19	創傷処置	88	0	88	146	1.66	2.27	1	18
20	じょくそうの処置	67	0	67	117	1.75	2.82	1	18
21	浣腸	33	0	33	63	1.91	3.19	1	18
22	排便	45	0	45	87	1.93	3.43	1	18
23	導尿	11	0	11	29	2.64	5.10	1	18
24	膀胱洗浄	9	0	9	10	1.11	0.33	1	2
25	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	18	0	18	122	6.78	6.56	1	18
26	リハビリテーション	25	0	25	100	4.00	4.94	1	18
27	ターミナルケア	22	0	22	24	1.09	0.29	1	2
28	その他	32	0	32	147	4.59	5.67	1	22

Q4-3-2-5	対応中の入居者数(訪問診療・往診により対応) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	療養環境の確認と助言	605	0	605	7237	11.96	6.77
2	健康状態の観察	944	0	944	11500	12.18	6.36	1	35
3	療養上の世話	232	0	232	2640	11.38	7.06	1	27
4	服薬支援	341	0	341	4049	11.87	6.49	1	27
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	4	0	4	22	5.50	8.35	1	18
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	9	0	9	11	1.22	0.67	1	3
7	経鼻経管栄養	4	0	4	4	1.00	0.00	1	1
8	中心静脈栄養	2	0	2	2	1.00	0.00	1	1
9	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	52	0	52	96	1.85	3.13	1	18
10	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	17	0	17	47	2.76	4.88	1	18
11	喀痰吸引	30	0	30	47	1.57	2.74	1	16
12	ネブライザー	4	0	4	7	1.75	1.50	1	4
13	酸素療法(酸素吸入)	35	0	35	41	1.17	0.38	1	2
14	静脈内注射(点滴含む)	92	0	92	187	2.03	2.88	1	18
15	皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	31	0	31	99	3.19	5.38	1	26
16	簡易血糖測定	50	0	50	184	3.68	5.69	1	26
17	インスリン注射	22	0	22	68	3.09	5.08	1	18
18	疼痛管理(麻薬なし)	35	0	35	66	1.89	1.37	1	6
19	疼痛管理(麻薬使用)	11	0	11	25	2.27	2.72	1	10
20	創傷処置	122	0	122	412	3.38	5.38	1	27
21	じょくそうの処置	172	0	172	462	2.69	4.55	1	26
22	浣腸	73	0	73	207	2.84	4.54	1	18
23	排便	106	0	106	315	2.97	4.92	1	26
24	導尿	17	0	17	50	2.94	5.31	1	18
25	膀胱洗浄	9	0	9	14	1.56	1.13	1	4
26	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	39	0	39	376	9.64	6.83	1	18
27	リハビリテーション	43	0	43	233	5.42	5.20	1	18
28	ターミナルケア	154	0	154	326	2.12	3.72	1	27
29	その他	19	0	19	116	6.11	5.85	1	18

Q4-3-3	本年7月の対応回数(1人当たり平均) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	療養環境の確認と助言	1120	0	1120	8218	7.34	10.75
2	健康状態の観察	1719	0	1719	14555	8.47	11.48	1	120
3	療養上の世話	630	0	630	6869	10.90	13.18	1	120
4	服薬支援	881	0	881	12652	14.36	19.50	1	93
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	23	0	23	240	10.43	4.45	1	15
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	37	0	37	1280	34.59	33.61	1	95
7	経鼻経管栄養	10	0	10	365	36.50	31.64	2	93
8	中心静脈栄養	13	0	13	187	14.38	14.52	1	31
9	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	154	0	154	683	4.44	8.49	1	62
10	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	71	0	71	552	7.77	9.10	1	31
11	喀痰吸引	209	0	209	2145	10.26	18.95	1	124
12	ネブライザー	30	0	30	522	17.40	21.76	1	70
13	酸素療法(酸素吸入)	106	0	106	1076	10.15	13.99	1	90
14	気管切開のケア	3	0	3	27	9.00	11.36	1	22
15	人工呼吸器の管理	2	0	2	5	2.50	2.12	1	4
16	静脈内注射(点滴含む)	244	0	244	1174	4.81	6.83	1	31
17	皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	111	0	111	334	3.01	5.52	1	31
18	簡易血糖測定	204	0	204	1806	8.85	16.48	1	93
19	インスリン注射	114	0	114	2515	22.06	22.21	1	120
20	疼痛管理(麻薬なし)	121	0	121	650	5.37	7.95	1	31
21	疼痛管理(麻薬使用)	20	0	20	105	5.25	5.93	1	17
22	創傷処置	522	0	522	2723	5.22	7.75	1	62
23	じょくそうの処置	548	0	548	4047	7.39	10.34	1	63
24	浣腸	539	0	539	1342	2.49	3.48	1	60
25	排便	692	0	692	1774	2.56	3.00	1	31
26	導尿	73	0	73	221	3.03	5.43	1	31
27	膀胱洗浄	50	0	50	174	3.48	4.28	1	22
28	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	85	0	85	685	8.06	9.49	1	31
29	リハビリテーション	178	0	178	1517	8.52	8.63	1	31
30	ターミナルケア	306	0	306	2201	7.19	11.55	1	112
31	その他	58	0	58	168	2.90	2.91	1	12

Q4-4	入居者の医療ニーズに対する、主治医または協力医療機関との連携状況 単一回答	N	%
1	定期的に通院若しくは訪問してもらい、入居者の状態についての情報共有をしている	1853	85.9
2	入居者の状態が不安定の際には、電話や情報通信技術を活用して専門的な助言を仰いでいる	195	9.0
3	入居者の状態が不安定の際にのみ、通院若しくは訪問してもらっている	78	3.6
4	日常的には特に連携していない	30	1.4
	全体	2156	100.0

Q4-5-1	事業所における退居者の有無 (昨年8月1日～本年7月31日) 複数回答	全体	1	2	3	4	5	6	7
			退居者有	【退居理由】本人・家族の意向	【退居理由】医療ニーズに対応できなかった	【退居理由】ADL低下・BPSD悪化	【退居理由】長期入院	【退居理由】その他の理由	指定の期間中の退居者はいない
1	自宅	2156 100.0	144 6.7	140 6.5	1 0.0	4 0.2	2 0.1	19 0.9	2012 93.3
2	親族宅	2156 100.0	11 0.5	9 0.4	1 0.0	0 0.0	1 0.0	0 0.0	2145 99.5
3	介護老人福祉施設	2156 100.0	699 32.4	525 24.4	78 3.6	258 12.0	26 1.2	52 2.4	1457 67.6
4	介護老人保健施設	2156 100.0	243 11.3	143 6.6	62 2.9	94 4.4	31 1.4	17 0.8	1913 88.7
5	介護療養型医療施設	2156 100.0	217 10.1	107 5.0	108 5.0	68 3.2	63 2.9	9 0.4	1939 89.9
6	上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	2156 100.0	292 13.5	225 10.4	46 2.1	53 2.5	15 0.7	37 1.7	1864 86.5
7	精神科病院・一般病院の精神病床	2156 100.0	249 11.5	88 4.1	63 2.9	128 5.9	73 3.4	14 0.6	1907 88.5
8	その他の医療機関	2156 100.0	792 36.7	260 12.1	354 16.4	161 7.5	425 19.7	44 2.0	1364 63.3
9	死亡(事業所で看取り)	2156 100.0	772 35.8	717 33.3	19 0.9	136 6.3	9 0.4	57 2.6	1384 64.2
10	死亡(入院先等で死亡)	2156 100.0	874 40.5	439 20.4	296 13.7	198 9.2	192 8.9	159 7.4	1282 59.5
11	その他	2156 100.0	46 2.1	30 1.4	4 0.2	4 0.2	1 0.0	16 0.7	2110 97.9

Q4-5-2	退居者数 (昨年8月1日～本年7月31日) 数値回答	退居者計	1	2	3	4	5
			【退居理由】本人・家族の意向	【退居理由】医療ニーズに対応できなかった	【退居理由】ADL低下・BPSD悪化	【退居理由】長期入院	【退居理由】その他の理由
1	自宅	187 100.0	157 84.0	1 0.5	4 2.1	2 1.1	23 12.3
2	親族宅	11 100.0	9 81.8	1 9.1	0 0.0	1 9.1	0 0.0
3	介護老人福祉施設	1444 100.0	775 53.7	122 8.4	427 29.6	39 2.7	81 5.6
4	介護老人保健施設	475 100.0	207 43.6	79 16.6	134 28.2	36 7.6	19 4.0
5	介護療養型医療施設	484 100.0	140 28.9	140 28.9	111 22.9	79 16.3	14 2.9
6	上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	475 100.0	279 58.7	60 12.6	72 15.2	17 3.6	47 9.9
7	精神科病院・一般病院の精神病床	467 100.0	118 25.3	76 16.3	165 35.3	94 20.1	14 3.0
8	その他の医療機関	2078 100.0	437 21.0	585 28.2	263 12.7	728 35.0	65 3.1
9	死亡(事業所で看取り)	1688 100.0	1331 78.9	29 1.7	239 14.2	9 0.5	80 4.7
10	死亡(入院先等で死亡)	1998 100.0	710 35.5	449 22.5	316 15.8	300 15.0	223 11.2
11	その他	68 100.0	37 54.4	4 5.9	6 8.8	1 1.5	20 29.4
	全体	9375 100.0	4200 44.8	1546 16.5	1737 18.5	1306 13.9	586 6.3

Q4-5-2	退居者数 (昨年8月1日～本年7月31日) 数値回答	全退居者	
		N	%
1	自宅	187	2.0
2	親族宅	11	0.1
3	介護老人福祉施設	1444	15.4
4	介護老人保健施設	475	5.1
5	介護療養型医療施設	484	5.2
6	上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	475	5.1
7	精神科病院・一般病院の精神病床	467	5.0
8	その他の医療機関	2078	22.2
9	死亡(事業所で看取り)	1688	18.0
10	死亡(入院先等で死亡)	1998	21.3
11	その他	68	0.7
	全体	9375	100.0

医療ニーズに対応できなかった退居者	
N	%
1	0.1
1	0.1
122	7.9
79	5.1
140	9.1
60	3.9
76	4.9
585	37.8
29	1.9
449	29.0
4	0.3
1546	100.0

Q4-5-2-1	退居者数(本人・家族の意向) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
2	親族宅	9	0	9	9	1.00	0.00	1	1
3	介護老人福祉施設	525	0	525	775	1.48	0.85	1	6
4	介護老人保健施設	143	0	143	207	1.45	2.06	1	23
5	介護療養型医療施設	107	0	107	140	1.31	0.64	1	4
6	上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	225	0	225	279	1.24	0.78	1	10
7	精神科病院・一般病院の精神病床	88	0	88	118	1.34	0.77	1	5
8	その他の医療機関	260	0	260	437	1.68	1.41	1	16
9	死亡(事業所で看取り)	717	0	717	1331	1.86	1.22	1	10
10	死亡(入院先等で死亡)	439	0	439	710	1.62	0.96	1	6
11	その他	30	0	30	37	1.23	0.57	1	3

Q4-5-2-2	退居者数(医療ニーズに対応できなかった) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
2	親族宅	1	0	1	1	1.00	0.00	1	1
3	介護老人福祉施設	78	0	78	122	1.56	1.31	1	10
4	介護老人保健施設	62	0	62	79	1.27	1.31	1	11
5	介護療養型医療施設	108	0	108	140	1.30	0.78	1	7
6	上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	46	0	46	60	1.30	0.55	1	3
7	精神科病院・一般病院の精神病床	63	0	63	76	1.21	0.57	1	4
8	その他の医療機関	354	0	354	585	1.65	1.40	1	16
9	死亡(事業所で看取り)	19	0	19	29	1.53	1.02	1	5
10	死亡(入院先等で死亡)	296	0	296	449	1.52	0.83	1	6
11	その他	4	0	4	4	1.00	0.00	1	1

Q4-5-2-3	退居者数(ADL低下・BPSD悪化) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
2	介護老人福祉施設	258	0	258	427	1.66	1.10	1	11
3	介護老人保健施設	94	0	94	134	1.43	0.87	1	6
4	介護療養型医療施設	68	0	68	111	1.63	1.55	1	11
5	上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	53	0	53	72	1.36	0.65	1	3
6	精神科病院・一般病院の精神病床	128	0	128	165	1.29	0.64	1	5
7	その他の医療機関	161	0	161	263	1.63	1.24	1	7
8	死亡(事業所で看取り)	136	0	136	239	1.76	1.14	1	8
9	死亡(入院先等で死亡)	198	0	198	316	1.60	0.93	1	6
10	その他	4	0	4	6	1.50	1.00	1	3

Q4-5-2-4	退居者数(長期入院) 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
2	親族宅	1	0	1	1	1.00	0.00	1	1
3	介護老人福祉施設	26	0	26	39	1.50	1.10	1	6
4	介護老人保健施設	31	0	31	36	1.16	0.37	1	2
5	介護療養型医療施設	63	0	63	79	1.25	0.54	1	3
6	上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	15	0	15	17	1.13	0.35	1	2
7	精神科病院・一般病院の精神病床	73	0	73	94	1.29	0.66	1	4
8	その他の医療機関	425	0	425	728	1.71	1.15	1	11
9	死亡(事業所で看取り)	9	0	9	9	1.00	0.00	1	1
10	死亡(入院先等で死亡)	192	0	192	300	1.56	1.00	1	6
11	その他	1	0	1	1	1.00	0.00	1	1

Q4-5-2-5 退居者数(その他の理由)									
数値回答		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	自宅	19	0	19	23	1.21	0.42	1	2
2	介護老人福祉施設	52	0	52	81	1.56	1.64	1	11
3	介護老人保健施設	17	0	17	19	1.12	0.49	1	3
4	介護療養型医療施設	9	0	9	14	1.56	0.88	1	3
5	上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	37	0	37	47	1.27	1.02	1	7
6	精神科病院・一般病院の精神病床	14	0	14	14	1.00	0.00	1	1
7	その他の医療機関	44	0	44	65	1.48	1.44	1	9
8	死亡(事業所で看取り)	57	0	57	80	1.40	0.84	1	5
9	死亡(入院先等で死亡)	159	0	159	223	1.40	0.75	1	5
10	その他	16	0	16	20	1.25	0.58	1	3

Q4-6-1	対応できず退居となった医療ニーズ 複数回答	事業所ベース	
		N	%
1	療養環境の確認と助言	96	13.5
2	健康状態の観察	142	19.9
3	療養上の世話	186	26.1
4	服薬支援	53	7.4
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	14	2.0
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	109	15.3
7	経鼻経管栄養	71	10.0
8	中心静脈栄養	54	7.6
9	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	33	4.6
10	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	11	1.5
11	喀痰吸引	139	19.5
12	ネブライザー	9	1.3
13	酸素療法(酸素吸入)	100	14.0
14	気管切開のケア	8	1.1
15	人工呼吸器の管理	26	3.7
16	静脈内注射(点滴含む)	95	13.3
17	皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	10	1.4
18	簡易血糖測定	9	1.3
19	インスリン注射	22	3.1
20	疼痛管理(麻薬なし)	18	2.5
21	疼痛管理(麻薬使用)	15	2.1
22	創傷処置	16	2.2
23	じょくそうの処置	30	4.2
24	浣腸	12	1.7
25	摘便	13	1.8
26	導尿	26	3.7
27	膀胱洗浄	7	1.0
28	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	46	6.5
29	リハビリテーション	41	5.8
30	ターミナルケア	134	18.8
31	その他	155	21.8
	全体	712	100.0

入居者ベース	
N	%
272	17.6
370	23.9
388	25.1
143	9.2
16	1.0
127	8.2
84	5.4
76	4.9
39	2.5
11	0.7
191	12.4
10	0.6
143	9.2
9	0.6
30	1.9
178	11.5
19	1.2
12	0.8
23	1.5
21	1.4
21	1.4
22	1.4
32	2.1
19	1.2
25	1.6
32	2.1
7	0.5
83	5.4
65	4.2
204	13.2
273	17.7
1546	100.0

Q4-6-2	医療ニーズに対応できなかった退居者数 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		1	療養環境の確認と助言	96	0	96	272	2.83	3.65
2	健康状態の観察	142	0	142	370	2.61	3.26	1	18
3	療養上の世話	186	0	186	388	2.09	2.24	1	18
4	服薬支援	53	0	53	143	2.70	3.55	1	18
5	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	14	0	14	16	1.14	0.53	1	3
6	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	109	0	109	127	1.17	0.42	1	3
7	経鼻経管栄養	71	0	71	84	1.18	0.54	1	4
8	中心静脈栄養	54	0	54	76	1.41	0.88	1	5
9	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	33	0	33	39	1.18	0.46	1	3
10	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	11	0	11	11	1.00	0.00	1	1
11	喀痰吸引	139	0	139	191	1.37	0.81	1	6
12	ネブライザー	9	0	9	10	1.11	0.33	1	2
13	酸素療法(酸素吸入)	100	0	100	143	1.43	1.08	1	10
14	気管切開のケア	8	0	8	9	1.13	0.35	1	2
15	人工呼吸器の管理	26	0	26	30	1.15	0.61	1	4
16	静脈内注射(点滴含む)	95	0	95	178	1.87	1.45	1	10
17	皮下、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	10	0	10	19	1.90	2.85	1	10
18	簡易血糖測定	9	0	9	12	1.33	0.50	1	2
19	インスリン注射	22	0	22	23	1.05	0.21	1	2
20	疼痛管理(麻薬なし)	18	0	18	21	1.17	0.71	1	4
21	疼痛管理(麻薬使用)	15	0	15	21	1.40	0.63	1	3
22	創傷処置	16	0	16	22	1.38	0.81	1	4
23	じよくそうの処置	30	0	30	32	1.07	0.25	1	2
24	浣腸	12	0	12	19	1.58	0.67	1	3
25	摘便	13	0	13	25	1.92	1.44	1	5
26	導尿	26	0	26	32	1.23	0.51	1	3
27	膀胱洗浄	7	0	7	7	1.00	0.00	1	1
28	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	46	0	46	83	1.80	1.72	1	10
29	リハビリテーション	41	0	41	65	1.59	1.40	1	8
30	ターミナルケア	134	0	134	204	1.52	0.88	1	6
31	その他	155	0	155	273	1.76	1.51	1	12

認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査

		Q1-1 医療連携体制加算の算定要件に係る体制																		
全体		加算を算定していない	事業所の管理者が看護師である	事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用	事業所で非常勤の看護師を雇用	同一・関連法人との病院と契約	同一・関連法人との診療所と契約	同一・関連法人の訪問看護ステーションと契約	同一・関連法人の病棟と契約	同一・関連法人外の診療所と契約	同一・関連法人外の訪問看護ステーションと契約	同一・関連法人外の診療所と契約	上記以外の方法で確保	【再掲】事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用/排他	【再掲】事業所で常勤の看護師を雇用/排他	【再掲】事業所で看護師を確保/排他	【再掲】外部との訪問看護と契約/排他	【再掲】外部との訪問看護と契約/排他	【再掲】事業所外常勤か外部契約/排他	
	全体	2156 100.0	419 19.4	86 4.0	225 10.4	525 24.4	177 8.2	157 7.3	276 12.8	207 9.6	209 9.7	344 16.0	97 4.5	134 6.2	353 16.4	551 25.6	868 40.3	408 18.9	1221 56.6	
Q4-3-1 事業所で、医師の指示に基づき看護師が対応等している入居者の医療ニーズ	療養環境の確認と助言	1122 100.0	127 11.3	62 5.5	130 11.6	300 26.7	108 9.6	106 9.5	159 14.2	118 10.5	127 11.3	200 17.8	52 4.6	74 6.6	189 16.8	303 27.0	497 44.3	228 20.3	686 31.1	
	健康状態の観察	1721 100.0	202 11.7	78 4.5	208 12.1	472 27.4	153 8.9	136 7.9	232 13.5	182 10.6	179 10.4	302 17.6	86 5.0	125 7.3	312 18.1	495 28.8	734 42.7	346 20.1	1046 60.8	
	療養上の世話	631 100.0	75 11.9	60 9.5	114 18.1	214 33.9	50 7.9	47 7.5	56 8.9	135 10.5	104 10.5	176 13.2	104 3.7	104 10.5	23 1.7	66 10.5	138 21.9	243 38.5	185 29.3	323 51.2
	服薬支援	883 100.0	119 13.5	76 8.6	165 18.7	298 33.8	80 9.1	67 7.6	73 8.3	98 11.1	91 10.3	101 11.4	35 4.0	98 11.1	186 21.1	339 38.4	244 27.6	94 10.7	430 48.7	
	透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	23 100.0	2 8.7	1 4.4	1 4.4	7 30.4	3 13.0	3 17.4	4 17.4	2 8.7	2 4.4	1 26.1	6 0.0	0 0.0	5 21.7	6 26.1	12 52.2	5 21.7	17 73.9	
	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	37 100.0	3 8.1	6 16.2	10 27.0	7 18.9	2 5.4	2 5.4	6 16.2	4 10.8	8 21.6	4 10.8	0 0.0	5 13.5	3 8.1	16 43.2	14 37.8	5 13.5	17 46.0	
	経鼻経管栄養	10 100.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0	7 70.0	
	中心静脈栄養	13 100.0	1 7.7	0 0.0	2 15.4	4 30.8	2 15.4	2 15.4	2 15.4	2 15.4	2 15.4	3 23.1	3 0.0	1 7.7	3 23.1	4 30.8	6 46.2	3 23.1	9 69.2	
	カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	154 100.0	15 9.7	9 5.8	29 18.8	43 27.9	12 7.8	17 11.0	11 7.1	21 13.6	24 15.6	33 21.4	8 5.2	14 9.1	22 14.3	42 27.3	63 40.9	22 14.3	85 55.2	
	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	71 100.0	6 8.5	5 7.0	15 21.1	17 23.9	4 5.6	6 8.5	10 14.1	8 11.3	10 14.1	10 14.1	4 5.6	9 12.7	8 11.3	21 29.6	28 39.4	15 21.1	36 50.7	
	喀痰吸引	209 100.0	13 6.2	20 9.6	56 26.8	62 29.7	22 10.5	20 9.6	38 18.2	22 10.5	26 12.4	25 12.0	7 3.4	28 13.4	31 14.8	75 35.9	70 33.5	34 16.3	101 48.3	
	ネブライザー	30 100.0	2 6.7	5 16.7	5 16.7	29 90.0	2 6.7	2 6.7	0 0.0	0 0.0	1 3.3	3 10.0	0 0.0	3 10.0	13 43.3	21 70.0	6 20.0	2 6.7	19 63.3	
	酸素療法(酸素吸入)	106 100.0	12 11.3	9 8.5	25 23.6	29 27.4	15 14.2	13 12.3	8 7.6	8 7.6	13 12.3	15 14.2	2 1.9	13 12.3	15 14.2	36 34.0	37 34.9	12 11.3	52 49.1	
	気管切開のケア	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	33.3 33.3	33.3 33.3	0 0.0	33.3 33.3	
	人工呼吸器の管理	2 100.0	0 50.0	0 0.0	0 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	静脈内注射(点滴含む)	244 100.0	28 11.5	17 7.0	46 18.9	66 27.1	24 9.8	29 11.9	36 14.8	28 11.5	33 13.5	36 14.8	6 2.5	24 9.8	38 15.6	73 29.9	97 39.8	44 18.0	135 55.3	
	皮下、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	111 100.0	18 16.2	4 3.6	17 15.3	25 22.5	9 8.1	12 10.8	11 9.9	11 9.9	13 11.7	20 18.0	5 4.5	8 7.2	15 13.5	27 24.3	46 41.4	16 14.4	61 55.0	
	簡易血糖測定	204 100.0	28 13.7	15 7.4	37 18.1	63 30.9	27 13.2	24 11.8	21 10.3	22 10.8	17 8.3	17 8.3	12 5.9	18 8.8	36 17.7	62 30.4	65 31.9	25 12.3	101 49.5	
	インスリン注射	114 100.0	11 9.7	11 9.7	26 22.8	32 28.1	14 12.3	18 15.8	18 15.8	16 14.0	10 8.8	9 7.9	6 5.3	14 12.3	15 13.2	37 32.5	42 36.8	14 12.3	57 50.0	
	疼痛管理(麻薬なし)	121 100.0	13 10.7	14 11.6	22 18.2	43 35.5	6 5.0	8 6.6	12 9.9	14 11.6	17 14.1	17 14.1	8 6.6	15 12.4	24 19.8	47 38.8	30 24.8	17 14.1	54 44.6	
	疼痛管理(麻薬使用)	20 100.0	3 15.0	0 0.0	4 20.0	7 35.0	2 10.0	2 10.0	4 20.0	5 25.0	0 0.0	1 5.0	1 5.0	3 15.0	6 30.0	9 45.0	5 25.0	1 5.0	11 55.0	
	創傷処置	522 100.0	50 9.6	41 7.9	84 16.1	162 31.0	34 6.5	47 9.0	63 12.1	50 9.6	56 10.7	87 16.7	24 4.6	52 10.0	100 19.2	180 34.5	183 35.1	100 19.2	283 54.2	
	じょくそうの処置	548 100.0	56 10.2	30 5.5	81 14.8	165 30.1	40 7.3	47 8.6	60 11.0	65 11.9	70 12.8	97 17.7	22 4.0	52 9.5	101 18.4	179 32.7	210 38.3	95 17.3	311 56.8	
	流腸	539 100.0	53 9.8	30 5.6	88 16.3	162 30.1	45 8.4	38 7.1	79 14.7	53 9.8	63 11.7	95 17.6	20 3.7	50 9.3	102 18.9	177 32.8	208 38.6	112 20.8	310 57.5	
	排便	692 100.0	59 8.5	52 7.5	117 16.9	207 29.9	57 8.2	53 7.7	104 15.0	75 10.8	76 11.0	112 16.2	31 4.5	67 9.7	125 18.1	235 34.0	260 37.6	132 19.1	385 55.6	
	導尿	73 100.0	3 4.1	7 9.6	15 20.6	21 28.8	8 11.0	11 15.1	12 16.4	6 8.2	10 13.7	11 15.1	2 2.7	9 12.3	9 12.3	23 31.5	30 41.1	12 16.4	39 53.4	
	膀胱洗浄	50 100.0	3 6.0	2 4.0	9 18.0	16 32.0	3 6.0	3 6.0	6 12.0	3 6.0	4 8.0	7 14.0	2 4.0	7 14.0	11 22.0	19 38.0	18 36.0	5 10.0	29 58.0	
	持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	85 100.0	9 10.6	5 5.9	7 8.2	22 25.9	6 7.1	7 8.2	8 9.4	10 11.8	14 16.5	20 23.5	3 3.5	13 15.3	31 36.5	59 69.4	18 21.2	21 24.7	54 63.5	
	リハビリテーション	178 100.0	15 8.4	25 14.0	34 19.1	54 30.3	14 7.9	12 6.7	24 13.5	19 10.7	25 14.0	26 14.6	9 5.1	11 6.2	31 17.4	59 33.2	56 31.5	31 17.4	87 48.9	
	ターミナルケア	306 100.0	24 7.8	28 9.2	46 15.0	93 30.4	20 6.5	16 5.2	44 14.4	45 14.7	43 14.1	60 19.6	16 5.2	24 7.8	52 17.0	97 31.7	119 38.9	61 19.9	171 55.9	
その他	58 100.0	8 13.8	2 3.5	3 5.2	14 24.1	4 6.9	2 3.5	11 19.0	7 12.1	4 6.9	11 19.0	2 3.5	3 5.2	8 13.8	13 22.4	30 51.7	18 31.0	38 65.5		

	Q1-1 医療連携体制加算の算定要件に係る体制																	
	全体	加算を算定していない	事業所の管理者が看護師である	事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用	事業所で非常勤の看護師を雇用	同一・関連法人の病院と契約	同一・関連法人の診療所と契約	同一・関連法人の訪問看護ステーションと契約	同一・関連法人外の病院と契約	同一・関連法人外の診療所と契約	同一・関連法人外の訪問看護ステーションと契約	上記以外の方法で確保	【再掲】事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用/排他	【再掲】事業所で非常勤の看護師を雇用/排他	【再掲】事業所内で看護師を確保/排他	【再掲】外部の看護師と契約/排他	【再掲】外部の訪問看護ステーションと契約/排他	【再掲】事業所内非常勤か外部契約/排他
全体	739	152	32	83	172	61	71	91	63	63	122	24	51	120	195	295	134	415
療養環境の確認と助言	100.0	20.6	4.3	11.2	23.3	8.3	9.6	12.3	8.5	8.5	16.5	3.2	6.9	16.2	26.4	39.9	18.1	56.2
健康状態の観察	142	30	7	11	38	17	8	22	13	17	21	4	6	27	37	54	23	81
療養上の世話	186	38	6	18	40	13	20	29	24	23	27	4	10	30	44	81	33	111
服薬支援	53	14	2	6	10	3	3	7	5	10	9	1	4	6	11	20	11	26
透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	100.0	26.4	3.8	11.3	18.9	5.7	5.7	13.2	9.4	18.9	17.0	1.9	7.5	11.3	20.8	37.7	20.8	49.1
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	109	19	1	10	25	10	13	12	7	12	28	4	8	16	24	51	22	67
経鼻経管栄養	100.0	21.1	1.4	11.3	31.0	9.9	7.0	14.1	8.5	5.6	18.3	1.4	7.0	19.7	31.0	38.0	16.9	57.7
中心静脈栄養	54	9	1	7	16	5	4	7	8	4	12	2	1	10	13	23	10	33
カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	33	8	0	3	8	3	5	3	1	5	6	1	1	5	7	15	5	20
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	100.0	9.1	0.0	0.0	36.4	9.1	9.1	9.1	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	36.4	36.4	54.5	27.3	90.9
喀痰吸引	139	28	6	15	36	8	9	16	14	19	30	4	9	24	38	56	27	80
ネブライザー	100.0	0.0	0.0	0.0	11.1	2.2	2.2	2.2	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0	11.1	11.1	77.8	33.3	88.9
酸素療法(酸素吸入)	100	20	5	11	30	6	6	11	9	9	17	4	7	23	34	33	17	56
気管切開のケア	100.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	12.5	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	75.0
人工呼吸器の管理	26	0	0	5	14	0	1	0	2	4	8	1	3	9	13	7	5	16
静脈内注射(点滴含む)	95	19	7	10	26	7	16	6	4	7	17	1	6	18	28	37	18	57
皮下・皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	10	2	0	1	1	1	0	0	1	4	5	0	0	0	0	6	2	6
簡易血糖測定	9	2	0	1	2	1	0	0	0	0	3	0	1	2	3	4	3	6
インスリン注射	22	6	1	1	3	1	2	2	2	2	6	0	1	3	5	11	4	14
疼痛管理(麻薬なし)	18	4	2	2	6	0	0	2	1	0	3	0	1	6	9	5	4	11
疼痛管理(麻薬使用)	100.0	22.2	11.1	11.1	33.3	0.0	0.0	11.1	5.6	0.0	16.7	0.0	5.6	33.3	50.0	27.8	22.2	61.1
創傷処置	16	2	0	0	3	4	4	3	1	1	2	0	0	2	2	11	4	13
じょくそうの処置	30	12	1	3	3	4	0	3	0	3	4	1	3	3	7	10	3	13
洗腸	100.0	40.0	3.3	10.0	10.0	13.3	0.0	10.0	0.0	10.0	13.3	3.3	10.0	10.0	23.3	33.3	10.0	43.3
排便	13	3	0	4	1	3	0	1	1	2	3	0	1	1	2	5	2	6
導尿	26	6	0	2	5	1	3	1	2	3	6	0	2	3	5	13	7	16
膀胱洗浄	100.0	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	14.3	14.3	28.6	57.1	42.9	71.4	
持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	46	9	2	11	12	3	3	6	2	5	7	1	5	7	16	14	7	21
リハビリテーション	41	8	0	3	9	5	7	6	3	5	6	0	2	7	9	21	7	28
ターミナルケア	134	33	7	15	34	14	7	17	8	9	21	3	10	24	39	48	27	72
その他	100.0	24.6	5.2	11.2	25.4	10.4	5.2	12.7	6.0	6.7	15.7	2.2	7.5	17.9	29.1	35.8	20.1	53.7
その他	155	31	11	23	35	10	16	15	13	9	25	5	14	25	48	55	31	80
その他	100.0	20.0	7.1	14.8	22.6	6.5	10.3	9.7	8.4	5.8	16.1	3.2	9.0	16.1	31.0	35.5	20.0	51.6

	Q1-1 医療連携体制加算の算定要件に係る体制																	
	全体	加算を算定していない	事業所の管理者が看護師である	事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用	事業所で非常勤の看護師を雇用	同一・関連法人の病院と契約	同一・関連法人の診療所と契約	同一・関連法人の訪問看護ステーションと契約	同一・関連法人外の病院と契約	同一・関連法人外の診療所と契約	同一・関連法人外の訪問看護ステーションと契約	上記以外の方法で確保	【再掲】事業所で常勤の看護師(管理者以外)を雇用/排他	【再掲】事業所で非常勤の看護師を雇用/排他	【再掲】事業所内で看護師を確保/排他	【再掲】外部の看護師と契約/排他	【再掲】外部の訪問看護ステーションと契約/排他	【再掲】事業所内非常勤か外部契約/排他
療養環境の確認と助言	13.5	15.8	12.5	6.0	14.0	14.8	7.0	15.4	9.5	19.0	12.3	12.5	5.9	15.8	12.3	12.5	12.7	13.5
健康状態の観察	19.9	19.7	21.9	13.3	22.1	27.9	11.3	24.2	20.6	27.0	17.2	16.7	11.8	22.5	19.0	18.3	17.2	19.5
療養上の世話	26.1	25.0	18.8	21.7	23.3	21.3	28.2	31.9	38.1	36.5	22.1	16.7	19.6	25.0	22.6	27.5	24.6	26.7
服薬支援	7.4	9.2	6.3	7.2	5.8	4.9	4.2	7.7	7.9	15.9	7.4	4.2	7.8	5.0	5.6	6.8	8.2	6.3
透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	2.0	2.0	0.0	1.2	1.7	3.3	0.0	2.2	1.6	3.2	1.6	4.2	2.0	0.8	1.0	2.0	1.5	1.7
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	15.3	12.5	3.1	12.0	14.5	16.4	18.3	13.2	11.1	19.0	23.0	16.7	15.7	13.3	12.3	17.3	16.4	16.1
経鼻経管栄養	10.0	9.9	3.1	9.6	12.8	11.5	7.0	11.0	9.5	6.3	10.7	4.2	9.8	11.7	11.3	9.2	9.0	9.9
中心静脈栄養	7.6	5.9	3.1	8.4	9.3	8.2	5.6	7.7	12.7	6.3	9.8	8.3	2.0	8.3	6.7	7.8	7.5	8.0
カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	4.6	5.3	0.0	3.6	4.7	4.9	7.0	3.3	1.6	7.9	4.9	4.2	2.0	4.2	3.6	5.1	3.7	4.8
ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	1.5	0.7	0.0	0.0	2.3	1.6	1.4	1.1	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	3.3	2.1	2.0	2.2	2.4
喀痰吸引	19.5	18.4	18.8	18.1	20.9	13.1	12.7	17.6	22.2	30.2	24.6	16.7	17.6	20.0	19.5	19.0	20.1	19.3
ネブライザー	1.3	0.0	0.0	0.0	0.6	3.3	2.8	2.2	0.0	0.0	1.6	4.2	0.0	0.8	0.5	2.4	2.2	1.9
酸素療法(酸素吸入)	14.0	13.2	15.6	13.3	17.4	9.8	8.5	12.1	14.3	14.3	13.9	16.7	13.7	19.2	17.4	11.2	12.7	13.5
気管切開のケア	1.1	0.7	0.0	0.0	0.6	0.0	2.8	2.2	1.6	3.2	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.5	1.4
人工呼吸器の管理	3.7	0.0	0.0	6.0	8.1	0.0	1.4	0.0	3.2	6.3	6.6	4.2	5.9	7.5	6.7	2.4	3.7	3.9
静脈内注射(点滴含む)	13.3	12.5	21.9	12.0	15.1	11.5	22.5	6.6	6.3	11.1	13.9	4.2	11.8	15.0	14.4	12.5	13.4	13.3
皮下・皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	1.4	1.3	0.0	1.2	0.6	1.6	0.0	0.0	1.6	6.3	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	1.5	1.4
簡易血糖測定	1.3	1.3	0.0	1.2	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	2.0	1.7	1.5	1.4	2.2	1.4
インスリン注射	3.1	3.9	3.1	1.2	1.7	1.6	2.8	2.2	3.2	3.2	4.9	0.0	2.0	2.5	2.6	3.7	3.0	3.4
疼痛管理(麻薬なし)	2.5	2.6	6.3	2.4	3.5	0.0	0.0	2.2	1.6	0.0	2.5	0.0	2.0	5.0	4.6	1.7	3.0	2.7
疼痛管理(麻薬使用)	2.1	2.0	3.1	2.4	1.7	1.6	1.4	1.1	1.6	3.2	4.1	0.0	0.0	1.7	2.1	2.7	2.2	2.4
創傷処置	2.2	1.3	0.0	1.0	1.7	1.6	6.6	5.6	3.3	1.6	1.6	0.0	0.0	1.7	1.0	3.7	3.0	3.1
じょくそうの処置	4.2	7.9	3.1	3.6	1.7	6.6	0.0	3.3	0.0	4.8	3.3	4.2	5.9	2.5	3.6	3.4	2.2	3.1
洗腸	1.7	0.7	0.0	2.4	1.2	1.6	0.0	1.1	3.2	1.6	3.3	4.2	2.0	1.7	1.5	2.0	2.2	1.9
排便	1.8	2.0	0.0	4.8	0.6	4.9	0.0	1.1	1.6	3.2	2.5	0.0	2.0	0.8	1.0	1.7	1.5	1.4
導尿	3.7	3.9	0.0	2.4	2.9	1.6	4.2	1.1	3.2	4.8	4.9	0.0	3.9	2.5	2.6	4.4	5.2	3.9
膀胱洗浄	1.0	0.7	0.0	1.2	0.6	1.6	0.0	1.1	0.0	0.0	2.5	0.0	2.0	0.8	1.0	1.4	2.2	1.2
持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	6.5	5.9	6.3	13.3	7.0	4.9	4.2	6.6	3.2	7.9	5.7	4.2	9.8	5.8	8.2	4.7	5.2	5.1
リハビリテーション	5.8	5.3	0.0	3.6	5.2	8.2	9.9	6.6	4.8	7.9	4.9	0.0	3.9	5.8	4.6	7.1	5.2	6.7
ターミナルケア	18.8	21.7	21.9	18.1	19.8	23.0	9.9	18.7	12.7	14.3	17.2	12.5	19.6	20.0	20.0	16.3	20.1	17.3
その他	21.8	20.4	34.4	27.7	20.3	16.4	22.5	16.5	20.6	14.3	20.5	20.8	27.5	20.8	24.6	18.6	23.1	19.3



## 介護保険サービスにおける認知症高齢者に対する入退院支援に関する調査

F2	所在都道府県 単一回答	N	%
1	北海道	685	6.5
2	青森県	203	1.9
3	岩手県	165	1.6
4	宮城県	176	1.7
5	秋田県	170	1.6
6	山形県	107	1.0
7	福島県	177	1.7
8	茨城県	183	1.7
9	栃木県	87	0.8
10	群馬県	170	1.6
11	埼玉県	358	3.4
12	千葉県	370	3.5
13	東京都	503	4.8
14	神奈川県	497	4.7
15	新潟県	282	2.7
16	富山県	121	1.2
17	石川県	131	1.2
18	福井県	88	0.8
19	山梨県	41	0.4
20	長野県	221	2.1
21	岐阜県	223	2.1
22	静岡県	282	2.7
23	愛知県	389	3.7
24	三重県	96	0.9
25	滋賀県	108	1.0
26	京都府	209	2.0
27	大阪府	573	5.5
28	兵庫県	432	4.1
29	奈良県	111	1.1
30	和歌山県	84	0.8
31	鳥取県	52	0.5
32	島根県	115	1.1
33	岡山県	302	2.9
34	広島県	337	3.2
35	山口県	171	1.6
36	徳島県	64	0.6
37	香川県	89	0.8
38	愛媛県	234	2.2
39	高知県	91	0.9
40	福岡県	660	6.3
41	佐賀県	93	0.9
42	長崎県	220	2.1
43	熊本県	260	2.5
44	大分県	136	1.3
45	宮崎県	121	1.2
46	鹿児島県	267	2.5
47	沖縄県	50	0.5
	全体	10504	100.0

F3	事業所種別 単一回答	N	%
1	認知症対応型共同生活介護	4828	46.0
2	居宅介護支援	2128	20.3
3	特定施設入居者生活介護	1105	10.5
4	小規模多機能型居宅介護	862	8.2
5	介護老人福祉施設	1581	15.1
	全体	10504	100.0

F4	事業所内回答人数 数値回答								
		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	事業所	3549	0	3549	10504	2.96	1.90	1	12
2	利用者	10504	0	10504	27186	2.59	1.59	1	12

NF4	事業所内回答人数 単一回答	事業所ベース	
		N	%
1	1人	1128	31.8
2	2人	695	19.6
3	3人	519	14.6
4	4人	324	9.1
5	5人	181	5.1
6	6人以上	702	19.8
	全体	3549	100.0

利用者ベース	
N	%
3548	33.8
2418	23.0
1725	16.4
1207	11.5
884	8.4
722	6.9
10504	100.0

Q1-2	性別 単一回答		
		N	%
1	男性	2743	26.1
2	女性	7758	73.9
	全体	10501	100.0

Q1-3	年齢 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		10489	0	10489	910046	86.76	7.05	30	108

NQ1-3	年齢 単一回答		
		N	%
1	75歳未満	567	5.4
2	75～79歳	838	8.0
3	80～84歳	2047	19.5
4	85～89歳	3179	30.3
5	90～94歳	2667	25.4
6	95歳以上	1191	11.4
	全体	10489	100.0

Q1-4	認知症の診断名 単一回答		
		N	%
1	アルツハイマー型認知症	6346	60.6
2	血管性認知症	1451	13.8
3	レビー小体型認知症	349	3.3
4	前頭側頭型認知症	108	1.0
5	その他の認知症	527	5.0
6	わからない	1698	16.2
	全体	10479	100.0

Q1-5	利用開始年月 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		10485	0	10485	21114837	2013.81	3.12	1980	2017
2	利用開始月	10483	0	10483	66016	6.30	3.41	1	12

NQ1-5 M001	利用開始年 単一回答		
		N	%
1	2005年以前	267	2.5
2	2006～07年	254	2.4
3	2008～09年	419	4.0
4	2010～11年	840	8.0
5	2012～13年	1752	16.7
6	2014～15年	3179	30.3
7	2016～17年	3774	36.0
	全体	10485	100.0

Q1-6	直近の入院年月 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		10491	0	10491	21156903	2016.67	0.77	1992	2017
2	直近の入院月	10490	0	10490	62156	5.93	3.08	1	12

NQ1-6 M001	直近の入院年 単一回答		
		N	%
1	2015年以前	184	1.8
2	2016年	2764	26.3
3	2017年	7543	71.9
	全体	10491	100.0

Q1-7	直近の入院月数 数値回答	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		10504	0	10504	18062	1.72	5.56	0	304

<b>NQ1-7</b>	<b>直近の入院月数</b> 単一回答	N	%
1	1ヶ月以内	8129	77.4
2	2ヶ月	1203	11.5
3	3ヶ月	638	6.1
4	4～6ヶ月	342	3.3
5	7ヶ月以上	192	1.8
	全体	10504	100.0

<b>Q1-8</b>	<b>種別</b> 単一回答	N	%
1	入退院あり	9736	92.7
2	退院して利用	307	2.9
3	入院のみ(戻ってない)	461	4.4
	全体	10504	100.0

<b>Q2-1</b>	<b>入院時の要介護度</b> 単一回答	N	%
1	要支援2	201	2.0
2	要介護1	1558	15.2
3	要介護2	2147	21.0
4	要介護3	2505	24.5
5	要介護4	2149	21.0
6	要介護5	1620	15.8
7	不明	49	0.5
	全体	10229	100.0

<b>Q2-2</b>	<b>入院時の障害高齢者日常生活自立度</b> 単一回答	N	%
1	自立	102	1.0
2	J1	194	1.9
3	J2	642	6.3
4	A1	1892	18.5
5	A2	2448	24.0
6	B1	1433	14.0
7	B2	1904	18.6
8	C1	617	6.0
9	C2	601	5.9
10	不明	388	3.8
	全体	10221	100.0

<b>Q2-3</b>	<b>入院時の認知症高齢者日常生活自立度</b> 単一回答	N	%
1	なし	49	0.5
2	I	395	3.9
3	II a	883	8.6
4	II b	2355	23.1
5	III a	3066	30.0
6	III b	1280	12.5
7	IV	1610	15.8
8	M	338	3.3
9	不明	239	2.3
	全体	10215	100.0

<b>Q2-4</b>	<b>入院理由</b> 複数回答	N	%
1	BPSDによる入院	362	3.5
2	BPSD以外の精神疾患による入院	199	2.0
3	精神疾患以外で現在治療中の持病の悪化による入院	1017	10.0
4	肺炎の治療	2496	24.5
5	転倒骨折の治療	1934	19.0
6	検査のため	882	8.6
7	その他	4059	39.8
	全体	10200	100.0

Q2-5	入院時の連携状況 複数回答	N	%
1	入院時に利用者の情報を書面で送付し提供	6638	65.1
2	入院時に病院を訪問し情報提供	7683	75.3
3	入院時(入院中)に経過や退院時期について医療機関等に確認	8774	86.0
4	入院時(入院中)に退院後の生活について医療機関等とカンファレンス	5510	54.0
5	いずれも実施していない	345	3.4
	全体	10197	100.0

Q2-5-1	入院時の連携状況(実施回数) 数値回答								
		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	入院時に利用者の情報を書面で送付し提供	6638	0	6638	6924	1.04	0.26	1	10
2	入院時に病院を訪問し情報提供	7683	0	7683	11926	1.55	1.76	1	60
3	入院時(入院中)に経過や退院時期について医療機関等に確認	8774	0	8774	17847	2.03	1.87	1	48
4	入院時(入院中)に退院後の生活について医療機関等とカンファレンス	5510	0	5510	6747	1.22	0.61	1	11

Q2-6	情報提供時期 数値回答								
		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
		9213	0	9213	16895	1.83	3.55	0	93

NQ2-6	情報提供時期 単一回答	N	%
1	入院後0日目	435	4.7
2	入院後1日目	6614	71.8
3	入院後2日目	1003	10.9
4	入院後3日目	440	4.8
5	入院後4日目以降	721	7.8
	全体	9213	100.0

Q2-7	情報提供内容 複数回答	N	%
1	利用者の心身の状況(疾患・病歴、認知症の有無や徘徊等の行動の有無など)	8972	97.6
2	生活環境(家族構成、生活歴、介護者の介護方法や家族介護者の状況など)	8017	87.2
3	サービスの利用状況	5586	60.8
4	その他	426	4.6
	全体	9191	100.0

Q2-8	貴事業所で連携を担当した職種 単一回答	N	%
1	看護職員	2026	20.0
2	介護職員	903	8.9
3	介護支援専門員等(生活相談員・計画作成担当含む)	6281	61.9
4	その他の職員	935	9.2
	全体	10145	100.0

Q2-9	連携先医療機関等の担当職種 複数回答	N	%
1	医師	3151	31.2
2	病棟の看護師	6924	68.6
3	地域連携室等の看護師・MSW	6005	59.5
4	その他	312	3.1
	全体	10090	100.0

Q2-10	入院時の情報提供において困難と感じた点 複数回答	N	%
1	医療機関等との連携の窓口や担当者がわからなかった	604	19.0
2	事業所の職員が、医療に関する知識が十分でないことに不安を感じた	401	12.6
3	医療機関等に提供する情報をまとめることが難しかった	536	16.8
4	医療機関等の都合に合わせた訪問調整が難しかった	1039	32.6
5	医療機関等に情報提供する機会・タイミングを確保することが難しかった	820	25.8
6	医療機関等がどのような情報を求めているのかわかりにくかった	588	18.5
7	医療機関等から情報提供を求められなかった	502	15.8
8	利用者又は家族が情報提供を拒否した	29	0.9
9	入院したことがすぐにわからなかった	109	3.4
10	その他	305	9.6
11	特になし	15	0.5
全体		3183	100.0

Q3-1	退院年月 数値回答								
		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	退院年	9528	0	9528	19215527	2016.74	0.62	2002	2017
2	退院月	9528	0	9528	57717	6.06	2.93	1	12

Q3-2	退院前の医療機関等 単一回答	N	%
1	精神科病院(精神科病棟のある病院)	705	7.0
2	それ以外の病院	9148	91.1
3	不明	190	1.9
全体		10043	100.0

Q3-3	退院に向けた連携先医療機関等の担当職種 複数回答	N	%
1	医師	2083	21.2
2	病棟の看護師	5425	55.3
3	地域連携室等の看護師・MSW	6549	66.8
4	その他	256	2.6
全体		9804	100.0

Q3-4	退院時の行動・心理症状 複数回答	N	%
1	妄想	1502	15.1
2	幻覚	1023	10.3
3	易怒性	895	9.0
4	暴言	976	9.8
5	暴行	418	4.2
6	拒絶	940	9.5
7	うつ	714	7.2
8	不安	1570	15.8
9	無気力	2103	21.1
10	脱抑制	230	2.3
11	徘徊	840	8.4
12	睡眠障害	1069	10.7
13	該当しない	4502	45.3
全体		9946	100.0

Q3-5	退院時に抱えていた疾患(身体疾患以外) 複数回答	N	%
1	認知症(アルツハイマー病等)	9791	97.7
2	統合失調症	186	1.9
3	気分障害(うつ等)	464	4.6
4	てんかん	227	2.3
5	アルコール関連精神障害	57	0.6
6	その他の器質性精神病	50	0.5
7	高次脳機能障害	271	2.7
8	パーキンソン病	309	3.1
9	その他精神科・神経内科疾患	375	3.7
全体		10018	100.0

Q3-6	退院時に抱えていた疾患(認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外) 複数回答	N	%
1	高血圧	3598	43.3
2	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	1524	18.3
3	心臓病	1998	24.0
4	糖尿病	1302	15.7
5	高脂血症(脂質異常症)	596	7.2
6	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	1402	16.9
7	胃腸・肝臓・胆のうの病気	968	11.6
8	腎臓・前立腺の病気	989	11.9
9	筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)	1427	17.2
10	外傷(転倒・骨折等)	844	10.1
11	がん(新生物)	677	8.1
12	血液・免疫の病気	193	2.3
13	目の病気	671	8.1
14	耳の病気	187	2.2
15	歯科疾患	124	1.5
16	その他の難病	79	0.9
17	その他	673	8.1
18	ない	19	0.2
全体		8317	100.0

Q3-7	退院時の受入に係る支援 複数回答	N	%
1	【退院前(入院中)】退院に向けた本人への状況確認	7980	79.5
2	【退院前(入院中)】医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有	8100	80.7
3	【退院前(入院中)】入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加	4721	47.0
4	【退院前(入院中)】退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備・調整	3388	33.7
5	【退院前(入院中)】退院前の、医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養環境の調整、療養指導等)	1854	18.5
6	【退院後】入院していた医療機関による訪問指導への立ち合い	1165	11.6
7	【退院後】入院していた医療機関への経過報告	2649	26.4
8	【随時】本人や家族への情報提供・説明等	7183	71.5
9	【随時】本人や家族への精神的な支援、相談対応	5570	55.5
10	【随時】その他	361	3.6
11	いずれも実施していない	874	8.7
全体		10043	100.0

Q3-7-1	退院時の受入に係る支援(実施回数) 数値回答								
		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
1	【退院前(入院中)】退院に向けた本人への状況確認	7977	0	7977	17465	2.19	2.48	1	50
2	【退院前(入院中)】医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有	8095	0	8095	13607	1.68	1.50	1	48
3	【退院前(入院中)】入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加	4667	0	4667	5537	1.19	0.52	1	10
4	【退院前(入院中)】退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備・調整	3375	0	3375	4710	1.40	1.02	1	15
5	【退院前(入院中)】退院前の、医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養環境の調整、療養指導等)	1840	0	1840	2176	1.18	0.72	1	20
6	【退院後】入院していた医療機関による訪問指導への立ち合い	1143	0	1143	1586	1.39	1.58	1	28
7	【退院後】入院していた医療機関への経過報告	2629	0	2629	4012	1.53	4.08	1	190
8	【随時】本人や家族への情報提供・説明等	7175	0	7175	16621	2.32	2.43	1	60
9	【随時】本人や家族への精神的な支援、相談対応	5567	0	5567	14349	2.58	2.90	1	60
10	【随時】その他	361	0	361	1323	3.66	11.64	1	99

Q3-7-2	認知症でない利用者との支援内容の差異 単一回答	全体	1	2	3
			内容は変わらない (認知症でも特別な配慮は不要)	内容は変わらないが、認知症による追加的な支援は必要	内容は変わる(認知症のため特別な配慮が必要)
1	【退院前(入院中)】退院に向けた本人への状況確認	7907 100.0	3570 45.1	2564 32.4	1773 22.4
2	【退院前(入院中)】医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有	8026 100.0	3989 49.7	2522 31.4	1515 18.9
3	【退院前(入院中)】入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加	4307 100.0	1842 42.8	1477 34.3	988 22.9
4	【退院前(入院中)】退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備・調整	3356 100.0	1517 45.2	1073 32.0	766 22.8
5	【退院前(入院中)】退院前の、医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養環境の調整、療養指導等)	1841 100.0	846 46.0	590 32.0	405 22.0
6	【退院後】入院していた医療機関による訪問指導への立ち合い	1157 100.0	585 50.6	344 29.7	228 19.7
7	【退院後】入院していた医療機関への経過報告	2623 100.0	1444 55.1	727 27.7	452 17.2
8	【随時】本人や家族への情報提供・説明等	7117 100.0	3044 42.8	2408 33.8	1665 23.4
9	【随時】本人や家族への精神的な支援、相談対応	5521 100.0	1997 36.2	2020 36.6	1504 27.2
10	【随時】その他	359 100.0	95 26.5	118 32.9	146 40.7

Q3-7-3	認知症であるが故の差異 複数回答	全体	1	2	3	4
			より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない
1	【退院前(入院中)】退院に向けた本人への状況確認	7950 100.0	2102 26.4	1381 17.4	1784 22.4	4171 52.5
2	【退院前(入院中)】医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有	8062 100.0	1654 20.5	1148 14.2	1510 18.7	4891 60.7
3	【退院前(入院中)】入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加	4290 100.0	1073 25.0	567 13.2	1035 24.1	2354 54.9
4	【退院前(入院中)】退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備・調整	3368 100.0	767 22.8	547 16.2	771 22.9	1896 56.3
5	【退院前(入院中)】退院前の、医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養環境の調整、療養指導等)	1847 100.0	414 22.4	238 12.9	375 20.3	1077 58.3
6	【退院後】入院していた医療機関による訪問指導への立ち合い	1160 100.0	219 18.9	135 11.6	208 17.9	747 64.4
7	【退院後】入院していた医療機関への経過報告	2636 100.0	433 16.4	323 12.3	415 15.7	1782 67.6
8	【随時】本人や家族への情報提供・説明等	7140 100.0	1940 27.2	1565 21.9	1502 21.0	3636 50.9
9	【随時】本人や家族への精神的な支援、相談対応	5538 100.0	1726 31.2	1465 26.5	1351 24.4	2393 43.2
10	【随時】その他	489 100.0	138 28.2	137 28.0	159 32.5	191 39.1

介護保険サービスにおける認知症高齢者に対する入退院支援に関する調査

	事業所内回答人数						
	全体	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上
全体	10504 100.0	3548 33.8	2418 23.0	1725 16.4	1207 11.5	884 8.4	722 6.9
F3事業所種別							
認知症対応型共同生活介護	4828 100.0	1874 38.8	1195 24.8	782 16.2	477 9.9	288 6.0	212 4.4
居宅介護支援	2128 100.0	684 32.1	473 22.2	358 16.8	265 12.5	196 9.2	152 7.1
特定施設入居者生活介護	1105 100.0	309 28.0	232 21.0	178 16.1	146 13.2	129 11.7	111 10.0
小規模多機能型居宅介護	862 100.0	338 39.2	217 25.2	137 15.9	79 9.2	55 6.4	36 4.2
介護老人福祉施設	1581 100.0	343 21.7	301 19.0	270 17.1	240 15.2	216 13.7	133 8.4

	Q1-2 性別		
	全体	男性	女性
全体	10501 100.0	2743 26.1	7758 73.9
F3事業所種別			
認知症対応型共同生活介護	4827 100.0	1042 21.6	3785 78.4
居宅介護支援	2126 100.0	755 35.5	1371 64.5
特定施設入居者生活介護	1105 100.0	271 24.5	834 75.5
小規模多機能型居宅介護	862 100.0	278 32.3	584 67.7
介護老人福祉施設	1581 100.0	397 25.1	1184 74.9

	Q1-3 年齢						
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値 最大値
全体	10489	0	10489	910046	86.76	7.05	30 108
F3事業所種別							
認知症対応型共同生活介護	4817	0	4817	419915	87.17	6.88	30 108
居宅介護支援	2125	0	2125	180561	84.97	7.37	47 108
特定施設入居者生活介護	1104	0	1104	96898	87.77	6.51	51 104
小規模多機能型居宅介護	862	0	862	74075	85.93	7.33	57 102
介護老人福祉施設	1581	0	1581	138597	87.66	6.88	56 107

	年齢						
	全体	75歳未満	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上
全体	10489 100.0	567 5.4	838 8.0	2047 19.5	3179 30.3	2667 25.4	1191 11.4
F3事業所種別							
認知症対応型共同生活介護	4817 100.0	219 4.5	332 6.9	896 18.6	1504 31.2	1289 26.8	577 12.0
居宅介護支援	2125 100.0	180 8.5	241 11.3	501 23.6	613 28.8	431 20.3	159 7.5
特定施設入居者生活介護	1104 100.0	39 3.5	68 6.2	197 17.8	339 30.7	325 29.4	136 12.3
小規模多機能型居宅介護	862 100.0	67 7.8	72 8.4	170 19.7	283 32.8	197 22.9	73 8.5
介護老人福祉施設	1581 100.0	62 3.9	125 7.9	283 17.9	440 27.8	425 26.9	246 15.6

	Q1-4 認知症の診断名						
	全体	アルツハイマー型認知症	血管性認知症	レビー小体型認知症	前頭側頭型認知症	その他の認知症	わからない
全体	10479 100.0	6346 60.6	1451 13.8	349 3.3	108 1.0	527 5.0	1698 16.2
F3事業所種別							
認知症対応型共同生活介護	4822 100.0	3411 70.7	588 12.2	168 3.5	51 1.1	222 4.6	382 7.9
居宅介護支援	2121 100.0	1091 51.4	320 15.1	77 3.6	28 1.2	122 5.8	485 22.9
特定施設入居者生活介護	1099 100.0	590 53.7	125 11.4	41 3.7	10 0.9	50 4.5	283 25.8
小規模多機能型居宅介護	861 100.0	459 53.3	118 13.7	29 3.4	11 1.3	57 6.6	187 21.7
介護老人福祉施設	1576 100.0	795 50.4	300 19.0	34 2.2	10 0.6	76 4.8	361 22.9

	Q1-5 利用開始年月【利用開始年】							Q1-5 利用開始年月【利用開始月】						
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値 最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値 最大値
全体	10485	0	10485	21114837	2013.81	3.12	1980 2017	10483	0	10483	66016	6.30	3.41	1 12
F3事業所種別														
認知症対応型共同生活介護	4819	0	4819	9703740	2013.64	3.02	1994 2017	4818	0	4818	30574	6.35	3.44	1 12
居宅介護支援	2124	0	2124	4277972	2014.11	2.97	1991 2017	2124	0	2124	13403	6.31	3.33	1 12
特定施設入居者生活介護	1104	0	1104	2223227	2012.98	4.34	1980 2017	1104	0	1104	6705	6.07	3.36	1 12
小規模多機能型居宅介護	859	0	859	1730666	2014.75	2.14	2002 2017	858	0	858	5383	6.27	3.43	1 12
介護老人福祉施設	1579	0	1579	3180132	2014.02	2.81	1994 2017	1579	0	1579	9951	6.30	3.45	1 12

	利用開始年						
	全体	2005年以前	2006～07年	2008～09年	2010～11年	2012～13年	2014～15年 2016～17年
全体	10485	267	254	419	840	1752	3179 3774
F3事業所種別							
認知症対応型共同生活介護	4819	126	143	219	436	849	1446 1600
居宅介護支援	2124	46	36	70	143	346	640 843
特定施設入居者生活介護	1104	62	44	64	92	187	292 363
小規模多機能型居宅介護	859	5	5	14	37	120	274 404
介護老人福祉施設	1579	28	28	52	132	250	527 564

	Q1-6 直近の入院年月【直近の入院年】							Q1-6 直近の入院年月【直近の入院月】						
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値 最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値 最大値
全体	10491	0	10491	21156903	2016.67	0.77	1992 2017	10490	0	10490	62156	5.93	3.08	1 12
F3事業所種別														
認知症対応型共同生活介護	4821	0	4821	9722058	2016.61	0.88	1992 2017	4819	0	4819	29564	6.13	3.19	1 12
居宅介護支援	2127	0	2127	4289605	2016.74	0.53	2007 2017	2127	0	2127	12235	5.75	2.98	1 12
特定施設入居者生活介護	1105	0	1105	2228452	2016.70	0.86	2004 2017	1105	0	1105	6353	5.75	2.99	1 12
小規模多機能型居宅介護	860	0	860	1734347	2016.68	0.67	2006 2017	861	0	861	5031	5.84	3.18	1 12
介護老人福祉施設	1578	0	1578	3182441	2016.76	0.60	2008 2017	1578	0	1578	8973	5.69	2.82	1 12

	直近の入院年			
	全体	2015年以前	2016年	2017年
全体	10491	184	2764	7543
F3事業所種別				
認知症対応型共同生活介護	4821	113	1485	3223
居宅介護支援	2127	14	308	669
特定施設入居者生活介護	1105	14	508	1605
小規模多機能型居宅介護	860	0.7	23.9	75.5
介護老人福祉施設	1578	1.3	22.8	75.9

	Q1-7 直近の入院月数						
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値 最大値
全体	10504	0	10504	18062	1.72	5.56	0 304
F3事業所種別							
認知症対応型共同生活介護	4828	0	4828	7770	1.61	7.10	0 304
居宅介護支援	2128	0	2128	4240	1.99	2.86	0 81
特定施設入居者生活介護	1105	0	1105	1686	1.53	2.20	0 47
小規模多機能型居宅介護	862	0	862	1463	1.70	1.78	0 18
介護老人福祉施設	1581	0	1581	2903	1.84	5.95	0 123

	直近の入院月数					
	全体	1ヶ月以内	2ヶ月	3ヶ月	4~6ヶ月	7ヶ月以上
全体	10504	8129	1203	638	342	192
F3事業所種別	100.0	97.4	11.5	6.1	3.3	1.8
認知症対応型共同生活介護	4828	4093	437	156	69	73
居宅介護支援	100.0	84.8	9.1	3.2	1.4	1.5
特定施設入居者生活介護	2128	1289	350	247	189	53
小規模多機能型居宅介護	100.0	60.6	16.4	11.6	8.9	2.5
介護老人福祉施設	1105	848	141	68	35	13
	100.0	76.7	12.8	6.2	3.2	1.2
	862	611	104	90	37	20
	100.0	70.9	12.1	10.4	4.3	2.3
	1581	1288	171	77	12	33
	100.0	81.5	10.8	4.9	0.8	2.1

	Q1-8 種別			
	全体	入退院あり	退院して利用	入院のみ(戻ってない)
全体	10504	9736	307	461
F3事業所種別	100.0	92.7	2.9	4.4
認知症対応型共同生活介護	4828	4378	111	339
居宅介護支援	100.0	90.7	2.3	7.0
特定施設入居者生活介護	2128	1998	86	44
小規模多機能型居宅介護	100.0	93.9	4.0	2.1
介護老人福祉施設	1105	1056	32	17
	100.0	95.6	2.9	1.5
	862	785	37	40
	100.0	91.1	4.3	4.6
	1581	1519	41	21
	100.0	96.1	2.6	1.3

	Q2-1 入院時の要介護度							
	全体	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明
全体	10229	201	1558	2147	2505	2149	1620	49
F3事業所種別	100.0	2.0	15.2	21.0	24.5	21.0	15.8	0.5
認知症対応型共同生活介護	4731	40	689	1146	1321	942	587	6
居宅介護支援	100.0	0.8	14.6	24.2	27.9	19.9	12.4	0.1
特定施設入居者生活介護	2055	96	497	516	377	303	244	22
小規模多機能型居宅介護	100.0	4.7	24.2	25.1	18.3	14.7	11.9	1.1
介護老人福祉施設	1073	37	196	233	228	206	155	18
	100.0	3.4	18.3	21.7	21.2	19.2	14.4	1.7
	828	26	155	188	218	159	80	2
	100.0	3.1	18.7	22.7	26.3	19.2	9.7	0.2
	1542	2	21	64	361	539	554	1
	100.0	0.1	1.4	4.2	23.4	35.0	35.9	0.1

	Q2-2 入院時の障害高齢者日常生活自立度												
	全体	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	不明		
全体	10221	102	194	642	1892	2448	1433	1904	617	601	388		
F3事業所種別	100.0	1.0	1.9	6.3	18.5	24.0	14.0	18.6	6.0	5.9	3.8		
認知症対応型共同生活介護	4727	58	78	239	1055	1228	658	759	223	161	268		
居宅介護支援	100.0	1.2	1.7	5.1	22.3	26.0	13.9	16.1	4.7	3.4	5.7		
特定施設入居者生活介護	2053	11	66	259	400	524	281	281	116	102	13		
小規模多機能型居宅介護	100.0	0.5	3.2	12.6	19.5	25.5	13.7	13.7	5.7	5.0	0.6		
介護老人福祉施設	1073	14	26	51	167	236	157	208	74	84	56		
	100.0	1.3	2.4	4.8	15.6	22.0	14.6	19.4	6.9	7.8	5.2		
	826	16	23	77	174	220	118	133	35	23	7		
	100.0	1.9	2.8	9.3	21.1	26.6	14.3	16.1	4.2	2.8	0.8		
	1542	3	1	16	96	240	219	523	169	231	44		
	100.0	0.2	0.1	1.0	6.2	15.6	14.2	33.9	11.0	15.0	2.9		

	Q2-3 入院時の認知症高齢者日常生活自立度										
	全体	なし	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	不明	
全体	10215	49	395	883	2355	3066	1280	1610	338	239	
F3事業所種別	100.0	0.5	3.9	8.6	23.1	30.0	12.5	15.8	3.3	2.3	
認知症対応型共同生活介護	4723	27	108	357	1052	1504	624	745	161	145	
居宅介護支援	100.0	0.6	2.3	7.6	22.3	31.8	13.2	15.8	3.4	3.1	
特定施設入居者生活介護	2051	11	145	267	613	538	184	218	60	15	
小規模多機能型居宅介護	100.0	0.5	7.1	13.0	29.9	26.2	9.0	10.6	2.9	0.7	
介護老人福祉施設	1073	0	62	112	301	272	106	146	24	50	
	100.0	0.0	5.8	10.4	28.1	25.3	9.9	13.6	2.2	4.7	
	826	9	55	92	218	217	103	101	26	5	
	100.0	1.1	6.7	11.1	26.4	26.3	12.5	12.2	3.1	0.6	
	1542	2	25	55	171	535	263	400	67	24	
	100.0	0.1	1.6	3.6	11.1	34.7	17.1	25.9	4.3	1.6	

	Q2-4 入院理由							
	全体	BPSDによる入院	BPSD以外の精神疾患による入院	精神疾患以外で現在治療中の持病の悪化による入院	肺炎の治療	転倒骨折の治療	検査のため	その他
全体	10200	362	199	1017	2496	1934	882	4059
F3事業所種別	100.0	3.5	2.0	10.0	24.5	19.0	8.6	39.8
認知症対応型共同生活介護	4719	142	99	493	1068	968	432	1847
居宅介護支援	100.0	3.0	2.1	10.4	22.6	20.5	9.2	39.1
特定施設入居者生活介護	2047	118	47	228	441	422	144	832
小規模多機能型居宅介護	100.0	5.8	2.3	11.1	21.5	20.6	7.0	40.6
介護老人福祉施設	1070	38	21	99	262	214	105	394
	100.0	3.6	2.0	9.3	24.5	20.0	9.8	36.8
	825	36	20	99	194	149	84	317
	100.0	4.4	2.4	12.0	23.5	18.1	10.2	38.4
	1539	28	12	98	531	181	117	669
	100.0	1.8	0.8	6.4	34.5	11.8	7.6	43.5

	Q2-5 入院時の連携状況					
	全体	入院時に利用者の情報を事前に提供し提供	入院時に病院を訪問し情報提供	入院時(入院中)に経過や退院時期について医療機関等に確認	入院時(入院中)に退院後の生活について医療機関等とカンファレンス	いずれも実施していない
全体	10197	6838	7683	8774	5510	345
F3事業所種別	100.0	65.1	75.3	86.0	54.0	3.4
認知症対応型共同生活介護	4717	3283	3788	4118	2694	129
居宅介護支援	100.0	69.6	80.3	87.3	57.1	2.7
特定施設入居者生活介護	2042	787	1435	1728	1169	104
小規模多機能型居宅介護	100.0	38.5	70.3	84.6	57.2	5.1
介護老人福祉施設	1073	832	810	927	594	25
	100.0	77.5	75.5	86.4	55.4	2.3
	825	471	573	703	474	66
	100.0	57.1	69.5	85.2	57.5	8.0
	1540	1265	1077	1298	579	21
	100.0	82.1	69.9	84.3	37.6	1.4

	Q2-5-1 入院時の連携状況(実施回数)							Q2-5-1 入院時の連携状況(実施回数)								
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体	6638	0	6638	6924	1.04	0.26	1	10	7683	0	7683	11926	1.55	1.76	1	60
F3事業所種別	100.0	0	3283	3433	1.05	0.24	1	5	3788	0	3788	6414	1.69	2.10	1	60
認知症対応型共同生活介護	787	0	787	834	1.06	0.33	1	5	1435	0	1435	1934	1.35	0.89	1	11
居宅介護支援	832	0	832	876	1.05	0.39	1	10	810	0	810	1333	1.65	2.15	1	40
特定施設入居者生活介護	471	0	471	490	1.04	0.22	1	3	573	0	573	953	1.66	1.61	1	15
小規模多機能型居宅介護	1265	0	1265	1291	1.02	0.17	1	4	1077	0	1077	1292	1.20	0.69	1	8
介護老人福祉施設																

	Q2-5-1 入院時の連携状況(実施回数)							Q2-5-1 入院時の連携状況(実施回数)								
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体	8774	0	8774	17847	2.03	1.87	1	48	5510	0	5510	6747	1.22	0.61	1	11
F3事業所種別	100.0	0	4118	8784	2.13	2.18	1	48	2694	0	2694	3340	1.24	0.64	1	11
認知症対応型共同生活介護	1728	0	1728	3412	1.97	1.42	1	15	1169	0	1169	1476	1.26	0.62	1	10
居宅介護支援	927	0	927	1869	2.02	1.77	1	20	594	0	594	706	1.19	0.56	1	6
特定施設入居者生活介護	703	0	703	1397	1.95	1.80	1	30	474	0	474	583	1.23	0.68	1	10
小規模多機能型居宅介護	1298	0	1298	2385	1.84	1.32	1	12	579	0	579	642	1.11	0.38	1	10
介護老人福祉施設																

		Q2-6 情報提供時期							
		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体		9213	0	9213	16895	1.83	3.55	0	93
F3事業所種別	認知症対応型共同生活介護	4429	0	4429	6639	1.50	2.65	0	69
	居宅介護支援	1630	0	1630	5152	3.16	4.97	0	78
	特定施設入居者生活介護	1008	0	1008	1580	1.57	3.49	0	60
	小規模多機能型居宅介護	663	0	663	1557	2.35	5.08	0	83
	介護老人福祉施設	1483	0	1483	1967	1.33	2.79	0	80

		情報提供時期					
		全体	入院後0日目	入院後1日目	入院後2日目	入院後3日目	入院後4日目以降
全体		9213	435	6614	1003	440	721
F3事業所種別		100.0	4.7	71.8	10.9	4.8	7.8
F3事業所種別	認知症対応型共同生活介護	4429	193	3621	304	101	210
	居宅介護支援	1630	4.4	81.8	6.9	2.3	4.7
	特定施設入居者生活介護	1008	33	918	487	242	350
	小規模多機能型居宅介護	663	2.0	31.8	29.9	14.8	21.5
	介護老人福祉施設	1483	8.9	81.2	40	18	49

		Q2-7 情報提供内容				
		利用者自身の状況(疾患・病歴、認知症の有無や徘徊等の行動の有無など)	生活環境(家族構成、生活歴、介護者の介護方法や家族介護者の状況など)	サービスの利用状況	その他	
全体		9191	8972	8017	5586	426
F3事業所種別		100.0	97.6	87.2	60.9	4.6
F3事業所種別	認知症対応型共同生活介護	4410	4323	3786	2297	184
	居宅介護支援	1000	98.0	85.4	52.1	4.2
	特定施設入居者生活介護	1628	1558	1560	1508	103
	小規模多機能型居宅介護	662	635	579	557	35
	介護老人福祉施設	1481	1464	1225	671	50

		Q2-8 貴事業所で連携を担当した職種				
		全体	看護職員	介護職員	介護支援専門員等(生活相談員・計画作成担当者含む)	その他の職員
全体		10145	2026	903	6281	935
F3事業所種別		100.0	20.0	8.9	61.9	9.2
F3事業所種別	認知症対応型共同生活介護	4700	854	773	2504	769
	居宅介護支援	1000	13.9	16.4	53.3	16.4
	特定施設入居者生活介護	2020	137	61	1795	27
	小規模多機能型居宅介護	817	7.9	2.9	670	3.9
	介護老人福祉施設	1538	720	16	746	56

		Q2-9 連携先医療機関等の担当職種				
		全体	医師	病棟の看護師	地域連携室等の看護師・MSW	その他
全体		10090	3151	6924	6005	312
F3事業所種別		100.0	31.2	68.6	59.5	3.1
F3事業所種別	認知症対応型共同生活介護	4670	1928	3561	2408	135
	居宅介護支援	2009	270	1009	1544	122
	特定施設入居者生活介護	1066	347	750	627	20
	小規模多機能型居宅介護	806	165	476	527	29
	介護老人福祉施設	1539	441	1128	899	6

		Q2-10 入院時の情報提供において困難と感じた点											
		全体	医療機関等との連携の窓口がわからなかった	事業所の職員が、医療機関等に提供する知識が十分でないことによる不安を感じた	医療機関等に提供している情報がまとまらなかった	医療機関等と連携する際に合わせた訪問調整が難しかった	医療機関等からの情報提供が求められなかった	医療機関等からの情報提供が求められなかった	利用者又は家族から情報提供を拒否された	入院したことがわからなかった	その他	特になし	
全体		3183	604	401	536	1039	820	588	502	29	109	305	15
F3事業所種別		100.0	19.0	12.6	16.8	32.6	25.8	18.5	15.8	0.9	3.4	9.6	0.5
F3事業所種別	認知症対応型共同生活介護	1528	291	293	337	558	385	282	131	14	4	162	5
	居宅介護支援	850	140	43	87	218	227	145	240	7	90	82	6
	特定施設入居者生活介護	217	39	12	33	104	70	38	13	4	1	15	0
	小規模多機能型居宅介護	318	67	30	28	69	84	68	98	2	13	23	2
	介護老人福祉施設	270	67	23	51	90	54	55	20	2	1	23	2

		Q3-1 退院年月【退院年】							Q3-1 退院年月【退院月】								
		全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体		9528	0	9528	19215527	2016.74	0.62	2002	2017	9528	0	9528	57717	6.06	2.93	1	12
F3事業所種別	認知症対応型共同生活介護	4176	0	4176	8421613	2016.67	0.68	2006	2017	4175	0	4175	25582	6.13	3.14	1	12
	居宅介護支援	2017	0	2017	4067884	2016.80	0.59	2002	2017	2016	0	2016	12233	6.07	2.69	1	12
	特定施設入居者生活介護	1055	0	1055	2127066	2016.78	0.68	2006	2017	1056	0	1056	6266	5.93	2.85	1	12
	小規模多機能型居宅介護	761	0	761	1534772	2016.78	0.46	2014	2017	762	0	762	4576	6.01	2.97	1	12
	介護老人福祉施設	1519	0	1519	3063552	2016.82	0.47	2010	2017	1519	0	1519	9060	5.96	2.66	1	12

		Q3-2 退院前の医療機関等			
		全体	精神科病院(精神科病棟のある病院)	それ以外の病院	不明
全体		10043	705	9148	190
F3事業所種別		100.0	7.0	91.1	1.9
F3事業所種別	認知症対応型共同生活介護	4489	310	4073	106
	居宅介護支援	2084	6.9	90.7	2.4
	特定施設入居者生活介護	1088	177	1879	28
	小規模多機能型居宅介護	822	8.5	90.2	1.3
	介護老人福祉施設	1560	91	1446	23

	Q3-3 退院に向けた連携先医療機関等の担当職種				
	全体	医師	病棟の看護師	地域連携室等の看護師・MSW	その他
全体	9804	2083	5425	6549	256
F3事業所種別	100.0	21.2	53.3	66.8	2.6
認知症対応型共同生活介護	4362	1282	2770	2571	101
居宅介護支援	100.0	23.4	63.5	58.9	2.3
特定施設入居者生活介護	2025	183	812	1587	97
小規模多機能型居宅介護	100.0	9.0	40.1	78.4	4.8
介護老人福祉施設	1070	244	614	737	17
	100.0	22.8	57.4	68.9	1.6
	796	105	378	569	30
	100.0	13.2	47.5	71.5	3.8
	1551	269	851	1085	11
	100.0	17.3	54.9	70.0	0.7

	Q3-4 退院時の行動・心理症状													
	全体	妄想	幻覚	易怒性	暴言	暴行	拒絶	うつ	不安	無気力	脱抑制	徘徊	睡眠障害	該当しない
全体	9946	1502	1023	895	976	418	940	714	1570	2103	230	840	1069	4502
F3事業所種別	100.0	15.1	10.3	9.0	9.8	4.2	9.5	7.2	15.8	21.1	2.3	8.4	10.7	45.3
認知症対応型共同生活介護	4428	655	440	370	449	185	460	275	738	958	121	348	546	2056
居宅介護支援	100.0	14.8	9.9	8.4	10.1	4.2	10.4	6.2	16.7	21.6	2.7	7.9	12.3	46.4
特定施設入居者生活介護	2068	384	277	257	247	91	212	195	367	458	42	229	217	729
小規模多機能型居宅介護	100.0	18.6	13.4	12.4	11.9	4.4	10.3	9.4	17.7	22.1	2.0	11.1	10.5	35.3
介護老人福祉施設	1082	169	99	87	90	44	89	96	181	215	22	87	96	492
	100.0	15.6	9.1	8.0	8.3	4.1	8.2	8.9	16.7	19.9	2.0	8.0	8.9	45.5
	815	147	108	74	84	38	76	71	153	192	21	99	100	330
	100.0	18.0	13.3	9.1	10.3	4.7	9.3	8.7	18.8	23.6	2.6	12.1	12.3	40.5
	1553	147	99	107	106	60	103	77	131	280	24	77	110	895
	100.0	9.5	6.4	6.9	6.8	3.9	6.6	5.0	8.4	18.0	1.5	5.0	7.1	57.6

	Q3-5 退院時に抱えていた疾患(身体疾患以外)									
	全体	認知症(アルツハイマー病等)	統合失調症	気分障害(うつ等)	てんかん	アルコール関連精神障害	その他の器質性精神障害	高次脳機能障害	パーキンソン病	その他精神科・神経内科疾患
全体	10018	9791	186	464	227	57	50	271	309	375
F3事業所種別	100.0	97.7	1.9	4.6	2.3	0.6	0.5	2.7	3.1	3.7
認知症対応型共同生活介護	4471	4421	92	197	106	19	25	85	108	170
居宅介護支援	100.0	98.9	2.1	4.4	2.4	0.4	0.6	1.9	2.4	3.8
特定施設入居者生活介護	2079	1992	24	111	36	18	9	89	90	86
小規模多機能型居宅介護	100.0	95.8	1.2	5.3	1.7	0.9	0.4	4.3	4.3	4.1
介護老人福祉施設	1088	1056	27	56	28	8	5	30	35	45
	100.0	97.1	2.5	5.1	2.6	0.7	0.5	2.8	3.2	4.1
	822	796	13	50	18	6	24	30	40	40
	100.0	96.8	1.6	6.1	2.2	0.7	0.7	2.9	3.6	4.9
	1558	1526	30	50	39	6	5	43	46	34
	100.0	97.9	1.9	3.2	2.5	0.4	0.3	2.8	3.0	2.2

	Q3-6 退院時に抱えていた疾患(認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外)																		
	全体	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常症)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)	外傷(転倒・骨折等)	がん(新生物)	血液・免疫の病気	目の病気	耳の病気	歯科疾患	その他の雑病	その他	ない
全体	8317	3598	1524	1998	1302	596	1402	968	989	1427	844	677	193	671	187	124	79	673	19
F3事業所種別	100.0	43.3	18.3	24.0	15.7	7.2	16.9	11.6	11.9	17.2	10.1	8.1	2.3	8.1	2.2	1.5	0.9	8.1	0.2
認知症対応型共同生活介護	3576	1565	548	839	497	270	611	452	387	575	413	293	60	299	84	60	27	293	4
居宅介護支援	100.0	43.8	15.3	23.5	13.9	7.6	17.1	12.6	10.8	16.1	11.5	8.2	2.4	8.4	2.3	1.7	0.8	8.2	0.1
特定施設入居者生活介護	1879	825	367	451	364	133	293	168	227	390	199	162	40	136	45	33	34	138	6
小規模多機能型居宅介護	100.0	43.9	19.5	24.0	19.4	7.1	15.6	8.9	12.1	20.8	10.6	8.6	2.1	7.2	2.4	1.8	1.8	7.3	0.3
介護老人福祉施設	913	404	153	226	141	67	165	131	129	172	75	72	28	94	22	12	8	68	1
	100.0	44.2	16.8	24.8	15.4	7.3	18.1	14.3	14.1	18.8	8.2	7.9	3.1	10.3	2.4	1.3	0.9	7.4	0.1
	703	301	133	185	113	47	125	62	93	115	69	61	11	61	24	13	9	52	0
	100.0	42.9	18.9	26.3	16.1	6.7	17.8	8.8	13.2	16.4	9.8	8.7	1.6	8.7	3.4	1.8	1.3	7.4	0.0
	1246	503	325	297	187	79	208	155	153	175	88	89	28	81	12	6	1	122	8
	100.0	40.4	26.1	23.8	15.0	6.3	16.7	12.4	12.3	14.0	7.1	7.1	2.2	6.5	1.0	0.5	0.1	9.8	0.6

	Q3-7 退院時の受入に係る支援											
	全体	【退院前(入院中)】退院に向けた本人への状況確認	【退院前(入院中)】医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有	【退院前(入院中)】入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加	【退院前(入院中)】退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配・受入準備・調整	【退院前(入院中)】退院前の医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養環境の調整、療養指導等)	【退院後】入院してからの医療機関による訪問指導への立ち合い	【退院後】入院してからの医療機関への経過報告	【随時】本人や家族への情報提供・説明等	【随時】本人や家族への精神的な支援・相談対応	【随時】その他	いずれも実施していない
全体	10043	7980	8100	4721	3388	1854	1165	2649	7183	5570	361	874
F3事業所種別	100.0	79.5	80.7	47.0	33.7	18.5	11.6	26.4	71.5	55.5	3.6	8.7
認知症対応型共同生活介護	4489	3588	3647	2070	1390	830	613	1351	3285	2438	151	461
居宅介護支援	100.0	79.9	81.2	46.1	31.0	18.5	13.7	30.1	72.7	54.3	3.4	10.3
特定施設入居者生活介護	2084	1793	1819	1178	1062	469	216	585	1505	1464	102	101
小規模多機能型居宅介護	100.0	88.0	77.7	56.5	51.0	22.5	10.4	27.1	72.2	70.2	4.9	4.8
介護老人福祉施設	1088	846	928	516	395	219	120	264	800	559	23	81
	100.0	77.8	85.3	47.4	36.3	20.1	11.0	24.3	73.5	51.4	2.1	7.4
	822	641	604	454	328	185	115	222	562	509	53	99
	100.0	78.0	73.5	55.2	39.9	22.5	14.0	27.0	68.4	61.9	6.4	12.0
	1560	1112	1302	503	213	151	101	247	1051	600	32	132
	100.0	71.3	83.5	32.2	13.7	9.7	6.5	15.8	67.4	38.5	2.1	8.5

	Q3-7-1 退院時の受入に係る支援(実施回数)						Q3-7-2 退院時の受入に係る支援(実施回数)									
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体	7977	0	7977	17465	2.19	2.48	1	50	8095	0	8095	13607	1.68	1.50	1	48
F3事業所種別	3585	0	3585	8416	2.35	2.66	1	48	3645	0	3645	6162	1.69	1.72	1	48
認知症対応型共同生活介護	1793	0	1793	3598	2.01	1.48	1	22	1616	0	1616	2952	1.83	1.32	1	20
居宅介護支援	846	0	846	2101	2.48	3.81	1	50	928	0	928	1530	1.65	1.51	1	22
特定施設入居者生活介護	641	0	641	1392	2.17	2.17	1	30	604	0	604	966	1.60	1.14	1	12
小規模多機能型居宅介護	1112	0	1112	1958	1.76	1.95	1	30	1302	0	1302	1997	1.53	1.10	1	14
介護老人福祉施設																

	Q3-7-1 退院時の受入に係る支援(実施回数)						Q3-7-2 退院時の受入に係る支援(実施回数)									
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体	4667	0	4667	5537	1.19	0.52	1	10	3375	0	3375	4710	1.40	1.02	1	15
F3事業所種別	2046	0	2046	2428	1.19	0.54	1	10	1389	0	1389	1698	1.22	0.59	1	6
認知症対応型共同生活介護	1164	0	1164	1456	1.25	0.57	1	5	1058	0	1058	1850	1.75	1.49	1	15
居宅介護支援	510	0	510	593	1.16	0.55	1	6	395	0	395	478	1.21	0.73	1	11
特定施設入居者生活介護	449	0	449	525	1.17	0.42	1	3	320	0	320	439	1.37	0.79	1	8
小規模多機能型居宅介護	498	0	498	535	1.07	0.31	1	4	213	0	213	245	1.15	0.52	1	5
介護老人福祉施設																

	Q3-7-1 退院時の受入に係る支援(実施回数)						Q3-7-2 退院時の受入に係る支援(実施回数)									
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体	1840	0	1840	2176	1.18	0.72	1	20	1143	0	1143	1586	1.39	1.58	1	28
F3事業所種別	827	0	827	973	1.18	0.89	1	20	604	0	604	930	1.54	1.98	1	28
認知症対応型共同生活介護	463	0	463	585	1.26	0.62	1	5	209	0	209	233	1.11	0.40	1	3
居宅介護支援	219	0	219	238	1.09	0.34	1	3	120	0	120	138	1.15			

	Q3-7-1 退院時の受入に係る支援(実施回数) 【(退院後)入院していた医療機関への経過報告】					Q3-7-1 退院時の受入に係る支援(実施回数) 【(随時)本人や家族への情報提供・説明等】										
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体	2629	0	2629	4012	1.53	4.08	1	190	7175	0	7175	16621	2.32	2.43	1	60
F3事業所種別																
認知症対応型共同生活介護	1344	0	1344	2342	1.74	5.57	1	190	3263	0	3263	7916	2.43	2.88	1	60
居宅介護支援	559	0	559	881	1.22	1.35	1	30	1503	0	1503	3753	2.50	2.05	1	20
特定施設入居者生活介護	264	0	264	310	1.17	0.83	1	7	800	0	800	1659	2.07	2.04	1	32
小規模多機能型居宅介護	215	0	215	284	1.32	1.13	1	11	562	0	562	1411	2.51	2.53	1	30
介護老人福祉施設	247	0	247	395	1.60	1.52	1	13	1047	0	1047	1882	1.80	1.27	1	10

	Q3-7-1 退院時の受入に係る支援(実施回数) 【(随時)本人や家族への精神的な支援、相談対応】					Q3-7-1 退院時の受入に係る支援(実施回数) 【(随時)その他】										
	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値	全体	無回答	統計量母数	合計	平均	標準偏差	最小値	最大値
全体	5567	0	5567	14349	2.58	2.90	1	60	361	0	361	1323	3.66	11.64	1	99
F3事業所種別																
認知症対応型共同生活介護	2436	0	2436	6603	2.71	3.52	1	60	151	0	151	556	3.68	11.57	1	99
居宅介護支援	1463	0	1463	3994	2.66	2.34	1	20	102	0	102	250	2.45	2.65	1	20
特定施設入居者生活介護	559	0	559	1334	2.39	2.34	1	32	23	0	23	64	2.78	2.65	1	10
小規模多機能型居宅介護	509	0	509	1172	2.70	2.84	1	30	53	0	53	393	7.42	22.69	1	5
介護老人福祉施設	600	0	600	1346	1.91	1.52	1	15	32	0	32	60	1.88	1.31	1	9

	Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(退院前(入院中))退院に向けた本人への状況確認】					Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(退院前(入院中))医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有】					Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(退院前(入院中))入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加】					Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(退院前(入院中))退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備】					Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(退院前(入院中))退院前の、医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養管理)】				
	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)					
全体	7907	3570	2564	1773	8026	3989	2522	1515	4307	1842	1477	988	3356	1517	1073	766	1841	846	590	405					
F3事業所種別																									
認知症対応型共同生活介護	3562	1381	1274	907	3617	1536	1293	788	1872	687	710	475	1377	558	477	342	824	334	281	209					
居宅介護支援	1763	767	584	412	1591	800	493	298	1078	471	347	260	1050	470	324	256	462	217	138	107					
特定施設入居者生活介護	835	442	242	151	917	558	248	113	476	264	142	70	389	226	115	48	219	133	60	26					
小規模多機能型居宅介護	1000	529	290	181	1000	606	270	123	1000	505	298	147	1000	581	298	123	1000	607	274	119					
介護老人福祉施設	1110	713	241	156	1300	836	273	191	459	263	106	90	212	124	49	39	151	82	39	30					

	Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(退院後)入院していた医療機関による訪問指導への立ち会い】					Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(退院後)入院していた医療機関への経過報告】					Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(随時)本人や家族への情報提供・説明等】					Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(随時)本人や家族への精神的な支援、相談対応】					Q3-7-2 認知症でない利用者との支援内容の差異 【(随時)その他】				
	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)	全体	内容が変わらない(認知症でも特別な配慮は不要)	内容が変わる(認知症による追加的な支援は必要)	内容が変わる(認知症のため特別な配慮が必要)					
全体	1157	585	344	228	2623	1444	727	452	7117	3044	2408	1665	5521	1997	2020	1504	359	95	118	146					
F3事業所種別																									
認知症対応型共同生活介護	607	260	217	130	1338	633	442	263	3243	1241	1193	809	2426	791	931	704	151	37	55	59					
居宅介護支援	214	116	51	47	554	341	126	87	1480	550	548	342	1438	491	532	415	102	26	36	40					
特定施設入居者生活介護	120	87	25	8	263	174	60	29	788	414	241	133	550	243	198	109	22	8	6	8					
小規模多機能型居宅介護	115	59	31	25	221	121	53	47	560	212	190	158	508	166	190	152	52	14	17	21					
介護老人福祉施設	101	63	20	18	247	175	46	26	1046	627	236	183	599	306	169	124	32	10	4	18					

	Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(退院前(入院中))退院に向けた本人への状況確認】					Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(退院前(入院中))医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有】					Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(退院前(入院中))入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加】					Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(退院前(入院中))退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備・調整】				
	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない
全体	7950	2102	1381	1784	4171	8062	1654	1148	1510	4891	4290	1073	567	1035	2354	3368	767	547	771	1896
F3事業所種別																				
認知症対応型共同生活介護	3576	1002	675	964	1692	3630	846	561	838	1977	1870	490	268	550	931	1388	314	206	356	749
居宅介護支援	1784	554	353	270	873	1608	356	264	275	946	1066	290	143	233	572	1053	269	208	235	558
特定施設入居者生活介護	842	185	136	148	510	924	126	126	124	647	474	92	50	89	307	391	62	34	62	264
小規模多機能型居宅介護	1000	220	162	176	605	1000	147	136	134	700	1000	194	105	188	648	1000	159	87	159	675
介護老人福祉施設	1109	191	73	155	785	1298	187	94	166	968	463	95	35	76	314	212	37	21	35	154

	Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(退院前(入院中))退院前の、医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養環境の調整、療養指導等)】					Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(退院後)入院していた医療機関による訪問指導への立ち会い】					Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(退院後)入院していた医療機関への経過報告】					Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(随時)本人や家族への情報提供・説明等】				
	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない
全体	1847	414	238	375	1077	1160	219	135	208	747	2638	433	323	415	1782	7140	1940	1565	1502	3638
F3事業所種別																				
認知症対応型共同生活介護	825	181	111	196	457	607	125	81	116	367	1342	164	123	157	825	3248	900	708	774	1548
居宅介護支援	467	130	67	92	259	215	47	23	47	131	560	87	56	65	404	1495	526	448	307	636
特定施設入居者生活介護	221	38	15	31	148	122	17	3	8	95	266	35	22	28	209	796	193	153	145	461
小規模多機能型居宅介護	185	41	30	33	107	115	18	15	22	79	221	39	43	33	147	559	144	155	117	277
介護老人福祉施設	151	24	15	23	112	101	12	13	15	75	247	20	19	29	197	1044	177	101	159	716

	Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(随時)本人や家族への精神的な支援、相談対応】					Q3-7-3 認知症であるが故の差異 【(随時)その他】				
	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない	全体	より時間がかかる	実施回数が増える	難易度が高くなる	特に差異はない
全体	5538	1726	1465	1351	2393	489	138	137	159	191
F3事業所種別										
認知症対応型共同生活介護	2427	739	615	644	1017	204	56	52	71	82
居宅介護支援	1453	551	405	342	541	134	51	41	32	49
特定施設入居者生活介護	555	151	154	128	262	53	11	11	11	30
小規模多機能型居宅介護	507	149	158	123	217	58	14	23	24	18
介護老人福祉施設	596	136	73	116	356	40	6	10	21	12

## **参考資料 2**

### **調査票(2種)**



厚生労働省 平成 27 年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査(平成 29 年度)  
**認知症対応型グループホームの医療の提供状況に関する調査**

F1: 貴事業所の介護保険事業所番号を、半角数字で入力して下さい。

**【事業所の基本情報】**

グレーの非表示項目は介護サービス情報公表システム等のデータを流入(回答者負担軽減・回答率向上のため)

F2(非表示): 貴事業所の位置する都道府県名

F3(非表示): 貴事業所を設置した法人等の種類(1つ選択)

01. 社会福祉法人(社協以外)	06. NPO	11. 地方公共団体(市町村)
02. 社会福祉法人(社協)	07. 農協	12. 地方公共団体(広域連合・一部事務組合等)
03. 医療法人	08. 生協	13. 非法人
04. 社団・財団	09. その他法人	99. その他
05. 営利法人	10. 地方公共団体(都道府県)	

F4(非表示): 貴事業所の開始年度

西暦	年度
----	----

F5・F6(非表示): 貴事業所の定員・ユニット数(半角数字)

ユニット	人
------	---

F7(非表示): 貴事業所の法人で、グループホーム以外に別途実施されているサービスがあれば、箇所数を入力して下さい。実施していないサービスには0を入力して下さい。

サービス名	箇所数	サービス名	箇所数
01. 訪問介護		21. 居宅介護支援	
02. 訪問入浴介護		22. 介護予防訪問介護	
03. 訪問看護		23. 介護予防訪問入浴介護	
04. 訪問リハビリテーション		24. 介護予防訪問看護	
05. 居宅療養管理指導		25. 介護予防訪問リハビリテーション	
06. 通所介護		26. 介護予防居宅療養管理指導	
07. 通所リハビリテーション		27. 介護予防通所介護	
08. 短期入所生活介護		28. 介護予防通所リハビリテーション	
09. 短期入所療養介護		29. 介護予防短期入所生活介護	
10. 特定施設入居者生活介護		30. 介護予防短期入所療養介護	
11. 福祉用具貸与		31. 介護予防特定施設入居者生活介護	
12. 特定福祉用具販売		32. 介護予防福祉用具貸与	
13. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護		33. 特定介護予防福祉用具販売	
14. 夜間対応型訪問介護		34. 介護予防認知症対応型通所介護	
15. 認知症対応型通所介護		35. 介護予防小規模多機能型居宅介護	
16. 小規模多機能型居宅介護		36. 介護予防認知症対応型共同生活介護	
17. 認知症対応型共同生活介護		37. 介護予防支援	
18. 地域密着型特定施設入居者生活介護		38. 介護老人福祉施設	
19. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護		39. 介護老人保健施設	
20. 複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)		40. 介護療養型医療施設	

F8(非表示): 事業所としての指定や介護報酬上の加算があれば1を、なければ0を、それぞれ入力。

01. 若年性認知症利用者受入加算	0. なし/1. あり
02. 看取り介護の実施	

03. 医療連携体制加算 04. 退居時相談援助加算 05. 認知症専門ケア加算 (I) 06. 認知症専門ケア加算 (II) 07. 夜間支援体制加算 (I) 08. 夜間支援体制加算 (II) 09. サービス提供体制強化加算 (I) イ 10. サービス提供体制強化加算 (I) ロ 11. サービス提供体制強化加算 (II) 12. サービス提供体制強化加算 (III) 13. 介護職員処遇改善加算 (I) 14. 介護職員処遇改善加算 (II) 15. 介護職員処遇改善加算 (III) 16. 介護職員処遇改善加算 (IV)	
--	--

Q1-1: 貴事業所の、医療連携体制加算の算定要件に係る体制を、以下から選択して下さい。

以下の複数の手段にて対応している場合は、それぞれ選択して下さい。

1. 加算を算定していない
2. 事業所の管理者が看護師である
3. 事業所で常勤の看護師（管理者以外）を雇用
4. 事業所で非常勤の看護師を雇用
5. 同一・関連法人の病院と契約している
6. 同一・関連法人の診療所と契約している
7. 同一・関連法人の訪問看護ステーションと契約している
8. 同一・関連法人外の病院と契約している
9. 同一・関連法人外の診療所と契約している
10. 同一・関連法人外の訪問看護ステーションと契約している
11. 上記以外の方法で確保している（ ）

Q1-2【Q1-1 で 5～10 を選択した事業所のみ表示・回答】: Q1-1 で回答した貴事業所と契約している病院・診療所・訪問看護ステーション（以下「医療機関等」とします）の看護師による、**本年7月の1ヶ月間**の貴事業所の入居者への訪問実績を、半角数字で入力して下さい。実績値がない場合は 0（ゼロ）を入力して下さい。

また、訪問実績がある場合は、1日あたりの平均滞在時間を、選択肢のうち**最も近いものを1つ**選択して下さい。

①7月に訪問対象だった入居者数（実人数）		人
②7月（31日間）での事業所単位での訪問日数 （※1日複数名への訪問でも1日とカウント）		日
③訪問1日あたりの平均滞在時間 （※1日複数名への訪問の場合は、全対象者への訪問を終えた時間数）	1. 30分未満 3. 1時間以上1時間30分未満 5. 2時間以上3時間未満	2. 30分以上1時間未満 4. 1時間30分以上2時間未満 6. 3時間以上

Q1-3: 貴事業所の、協力歯科医療機関の役割を、以下から**全て**選択して下さい。

1. 協力歯科医療機関を定めていない
2. 定期的な入居者に関するカンファレンスへの参加
3. むし歯・歯周病・義歯の治療
4. 入居者の食事摂取に関する相談
5. 事業所職員への標準的な口腔ケアの指導・助言
6. 事業所職員への個々の入居者に応じた口腔ケアの指導・助言
7. 入居者の口腔状態のアセスメント・歯科検診
8. その他（ ）

## 【事業所の職員体制】

Q2-1: 貴事業所で雇用している介護従事者(看護師や計画策定担当者等介護業務に少しでも関わる人は全て含む)が保有する資格等(本年8月2日時点)について、該当者のいる欄にチェックを入れ、その人数を半角数字で入力して下さい。

1 人の職員が複数の資格を保有する場合はそれぞれの欄で別々にカウントして下さい(重複可となりますので、①～⑧までの合計と総数は一致しなくても構いません)

(重複可)	該当者有の場合 チェック	該当者数(実数)			
		常勤職員	非常勤職員		
介護従事者の総数	<input type="checkbox"/>	人	人		
うち	①介護福祉士	<input type="checkbox"/>	人	人	
	医療的ケアを実施できる介護福祉士 (平成27年度以降の国家試験合格者で、 養成課程や登録事業者にて実地研修を修了し、 医療的ケアを実施できる者)	<input type="checkbox"/>	人	人	
	②認定特定行為業務従事者	第一号	<input type="checkbox"/>	人	人
		第二号	<input type="checkbox"/>	人	人
		第三号	<input type="checkbox"/>	人	人
	③介護支援専門員	<input type="checkbox"/>	人	人	
	④看護師	<input type="checkbox"/>	人	人	
	⑤准看護師(看護師資格を保有する者は除く)	<input type="checkbox"/>	人	人	
	⑥精神保健福祉士	<input type="checkbox"/>	人	人	
	⑦理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)	<input type="checkbox"/>	人	人	
⑧歯科衛生士	<input type="checkbox"/>	人	人		

Q2-2【Q2-1①医療的ケア実施可能者と②が0人でない事業所のみ表示・回答】: 貴事業所の医療的ケアを実施できる介護福祉士及び認定特定行為業務従事者のうち、本年8月2日時点で、以下の特定行為を実施した者がいたら、その欄にチェックを入れ、その人数と実施頻度(1日当たりの最大頻度)を半角数字で入力して下さい。

1 人の職員・対象者で複数の行為を実施した場合は、それぞれの欄で別々にカウントして下さい。

(重複可)	実施 チェック	該当人数の実数		実施頻度 (1日あたりの最大頻度)
		実施している職員数	実施している対象者数	
①口腔内喀痰吸引	<input type="checkbox"/>	人	人	回
②鼻腔内喀痰吸引	<input type="checkbox"/>	人	人	回
③気管カニューレ内部の喀痰吸引	<input type="checkbox"/>	人	人	回
④胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	<input type="checkbox"/>	人	人	回
⑤経鼻経管栄養	<input type="checkbox"/>	人	人	回

Q2-3【Q2-1①医療的ケア実施可能者と②が0人の事業所のみ表示・回答】: 貴事業所の職員が、医療的ケアを実施できる介護福祉士又は認定特定行為業務従事者の資格を保有する職員を配置していない理由について、以下の1～7の中から該当するものを全て選択して下さい。

1 を選ぶ場合は、a～i から該当するものを全て選択して下さい。

1. 職員に研修を受講させることが困難	2. 看護職員により対応できている 3. 特定行為の必要な入居者が居ないなど、配置の必要性を感じない 4. 求人応募がないなど人材確保が困難 5. 介護職員等による喀痰吸引等の実施についての制度を知らない 6. 医師・看護師等との連携が困難 7. その他、配置が不要な理由 (            )
---------------------	--

- a. 実地研修の対象となる入居者が居ない
- b. 実地研修の対象となる入居者から同意が得られない
- c. 研修を受講させる時間的余裕がない
- d. 研修を受講させる金銭的余裕がない
- e. 研修を受講させる期間の、代替職員の体制がつかれない
- f. 実地研修を他施設に依頼できない
- g. 認定研修の機会が少ない
- h. 介護職員本人が希望しない
- i. 上記以外で受講困難な理由 ( )

Q2-4: 貴事業所の1ユニット当たりの夜間・深夜の人数配置について、各欄(事業所が設定している時間帯のみ)に**実人数**を半角数字(小数第1位まで)で入力して下さい。

複数ユニットで1人配置している場合は1ユニット当たりに換算(例:3ユニットで1人なら1人÷3ユニット=0.3人)を入力して下さい。

(1ユニット当たりの実人数)		配置している介護従事者数	うち看護師の数	うち准看護師の数	うち医療的ケアを実施できる介護福祉士及び認定特定行為業務従事者の数
事業所が設定している夜間及び深夜の時間帯の欄のみ人数を入力	17時	人	人	人	人
	18時	人	人	人	人
	19時	人	人	人	人
	20時	人	人	人	人
	21時	人	人	人	人
	22時	人	人	人	人
	23時	人	人	人	人
	24時	人	人	人	人
	1時	人	人	人	人
	2時	人	人	人	人
	3時	人	人	人	人
	4時	人	人	人	人
	5時	人	人	人	人
	6時	人	人	人	人
7時	人	人	人	人	
8時	人	人	人	人	
9時	人	人	人	人	

Q2-5【Q2-1④⑤が0人でない事業所のみ表示・回答】: 貴事業所の看護職員の、基本的な夜勤の体制について、以下の中から**1つ**選択して下さい。

1. 原則、夜勤職員には看護職員が含まれる
2. 原則、看護職員は宿直する
3. 介護職員を含めたローテーションにより、看護職員が夜勤をすることもある
4. 原則、看護職員の夜勤・宿直はない
5. その他

Q2-6: 貴事業所の、看護職員または連携先の看護師による夜間・休日の体制について、以下の中からそれぞれ**1つ**選択して下さい。

①夜間・休日の電話連絡	看護職員や連携先の看護師がいる	1. 事業所全体として電話連絡する際の取り決めがある 2. 利用者ごとに電話連絡する際の取り決めがある 3. 特に取り決めはない 4. 事業所内看護職員や連携先の看護師はいない
②夜間・休日の呼出による出勤	看護職員や連携先の看護師がいる	1. 事業所全体として呼出により出勤する際の取り決めがある 2. 利用者ごとに呼出しにより出勤する際の取り決めがある 3. 特に取り決めはない 4. 事業所内看護職員や連携先の看護師はいない

Q2-7【Q2-6 で 4 以外を選択した事業所のみ表示・回答】: 貴事業所の、看護職員または連携先の看護師による夜間・休日の対応状況について、それぞれ、最も近いものを1つ選択して下さい。

①夜間・休日の電話連絡	1. ほとんどない 4. 6～9回/月	2. 1～2回/月 5. 10回以上/月	3. 3～5回/月
②夜間・休日の呼出による出勤	1. ほとんどない 4. 6～9回/月	2. 1～2回/月 5. 10回以上/月	3. 3～5回/月

### 【入居者の分布】

Q3-1: 貴事業所における、**本年8月2日時点**での、要介護度別での入居者数(複数ユニットの場合は全ユニットの合計)を、半角数字で入力して下さい。該当者がいない欄は0(ゼロ)を入力して下さい。

入居者総数	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	申請中
人	人	人	人	人	人	人	人

Q3-2: 貴事業所における、**本年8月2日時点**での、障害高齢者日常生活自立度別での入居者数(複数ユニットの場合は全ユニットの合計)を、半角数字で入力して下さい。該当者がいない欄は0(ゼロ)を入力して下さい。

入居者総数	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	不明
※Q3-1の値を自動表示(変更不可)	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

Q3-3: 貴事業所における、**本年8月2日時点**での、認知症高齢者の日常生活自立度別での入居者数(複数ユニットの場合は全ユニットの合計)を、半角数字で入力して下さい。該当者がいない欄は0(ゼロ)を入力して下さい。

入居者総数	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	不明
※Q3-1の値を自動表示(変更不可)	人	人	人	人	人	人	人	人	人

Q3-4: 貴事業所における、**本年8月2日時点**での、入居期間別での入居者数(複数ユニットの場合は全ユニットの合計)と、平均入居期間(小数第1位まで。小数第2位を四捨五入)を、半角数字で入力して下さい。

該当者がいない欄は0(ゼロ)を入力して下さい。

入居者総数	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	平均入居 期間(年)
※Q3-1の値を自動表示(変更不可)	人	人	人	人	人	人	. 年

## 【医療ニーズへの対応状況】

Q4-1: 貴事業所における本年8月2日時点での入居者で、認知症・精神科疾患・神経内科疾患で現在治療中の病気を抱える入居者がいれば、その欄にチェックを入れ、該当する入居者の数(複数ユニットの場合は全ユニットの合計)を、半角数字で入力して下さい。

1人の入居者が複数の病気を抱えている場合はそれぞれの欄で別々にカウントして下さい。

	有無チェック	該当する入居者数
1. アルツハイマー型認知症	<input type="checkbox"/>	人
2. 血管性認知症	<input type="checkbox"/>	人
3. レビー小体型認知症	<input type="checkbox"/>	人
4. 前頭側頭型認知症	<input type="checkbox"/>	人
5. その他の認知症	<input type="checkbox"/>	人
6. 統合失調症	<input type="checkbox"/>	人
7. 気分障害(うつ等)	<input type="checkbox"/>	人
8. てんかん	<input type="checkbox"/>	人
9. アルコール関連精神障害	<input type="checkbox"/>	人
10. その他の器質性精神病	<input type="checkbox"/>	人
11. 高次脳機能障害	<input type="checkbox"/>	人
12. パーキンソン病	<input type="checkbox"/>	人
13. その他精神科・神経内科疾患	<input type="checkbox"/>	人

Q4-2: 貴事業所における本年8月2日時点での入居者で、認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外で現在治療中の病気を抱える入居者がいれば、その欄にチェックを入れ、該当する入居者の数(複数ユニットの場合は全ユニットの合計)を、半角数字で入力して下さい。

1人の入居者が複数の病気を抱えている場合はそれぞれの欄で別々にカウントして下さい。

	有無チェック	該当する入居者数
1. 高血圧	<input type="checkbox"/>	人
2. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等)後遺症を除く	<input type="checkbox"/>	人
3. 心臓病	<input type="checkbox"/>	人
4. 糖尿病	<input type="checkbox"/>	人
5. 高脂血症(脂質異常症)	<input type="checkbox"/>	人
6. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	<input type="checkbox"/>	人
7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	<input type="checkbox"/>	人
8. 腎臓・前立腺の病気	<input type="checkbox"/>	人
9. 筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等)	<input type="checkbox"/>	人
10. 外傷(転倒・骨折等)	<input type="checkbox"/>	人
11. がん(新生物)	<input type="checkbox"/>	人
12. 血液・免疫の病気	<input type="checkbox"/>	人
13. 目の病気	<input type="checkbox"/>	人
14. 耳の病気	<input type="checkbox"/>	人
15. 歯科疾患	<input type="checkbox"/>	人
16. その他の難病	<input type="checkbox"/>	人
17. その他	<input type="checkbox"/>	人

Q4-3: 貴事業所で、医師の指示に基づき看護師が対応等している医療ニーズ(事業所内の対応のみならず外部連携先による対応も含む)があれば、対応している欄にチェックを入れ、対応中の入居者数(複数ユニットの場合は全ユニットの合計)と、1人・1ヶ月当たりの対応回数を、半角数字で入力して下さい。

1人の入居者が複数の医療ニーズを抱えている場合はそれぞれの欄で別々にカウントして下さい。

	対応中チェック	対応中の入居者数(重複可)					本年7月の対応回数 (1人当たり平均)
		自事業所の看護師 で対応	外部との連携で 看護師が対応		その他		
			自事業所と医療機 関との契約による 訪問	医療保険 による訪 問	外部へ通 院	訪問診 療・往診 により対 応	
1. 療養環境の確認と助言	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
2. 健康状態の観察	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
3. 療養上の世話	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
4. 服薬支援	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
5. 透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
6. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
7. 経鼻経管栄養	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
8. 中心静脈栄養	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
9. カテーテル(尿道留置カテーテル・コン ドームカテーテル)の管理	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
10. ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
11. 喀痰吸引	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
12. ネブライザー	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
13. 酸素療法(酸素吸入)	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
14. 気管切開のケア	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
15. 人工呼吸器の管理	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
16. 静脈内注射(点滴含む)	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
17. 皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリン 注射を除く)	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
18. 簡易血糖測定	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
19. インスリン注射	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
20. 疼痛管理(麻薬なし)	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
21. 疼痛管理(麻薬使用)	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
22. 創傷処置	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
23. じょくそうの処置	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
24. 浣腸	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
25. 摘便	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
26. 導尿	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
27. 膀胱洗浄	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
28. 持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
29. リハビリテーション	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
30. ターミナルケア	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回
31. その他	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人	回

Q4-4: 入居者の医療ニーズに対する、主治医または協力医療機関との連携状況として、以下の中から最も近いものを1つ選択して下さい。

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 定期的に通院若しくは訪問してもらい、入居者の状態についての情報共有をしている</li> <li>2. 入居者の状態が不安定の時には、電話や情報通信技術を活用して専門的な助言を仰いでいる</li> <li>3. 入居者の状態が不安定の時にのみ、通院若しくは訪問してもらっている</li> <li>4. 日常的には特に連携していない</li> </ol> |
|---|

Q4-5: 貴事業所における、**昨年8月1日～本年7月31日**での、退居者数(複数ユニットの場合は全ユニットの合計)があれば、退居先の行についてチェックを入れ、退居理由別の退居者数を、半角数字で入力して下さい。

退居先	退居理由 退居者 有チェック	①本人・家 族の意向	②医療ニ ーズに対 応できな かった	③ ADL 低 下・BPSD 悪化	④長期入院	⑤その他左 記以外の理 由
1. 自宅	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
2. 親族宅	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
3. 介護老人福祉施設	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
4. 介護老人保健施設	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
5. 介護療養型医療施設	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
6. 上記以外の入居施設(有料老人ホーム等)	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
7. 精神科病院・一般病院の精神病床	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
8. その他の医療機関	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
9. 死亡(事業所で看取り)	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
10. 死亡(入院先等で死亡)	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人
11. その他	<input type="checkbox"/>	人	人	人	人	人

Q4-6【Q4-5②が0人でない事業所のみ表示・回答】: 貴事業所に入居していた方のうち、**昨年8月～本年7月**に、医療ニーズに対応できないために退居した人数を、半角数字で入力して下さい。

1人の退居者が複数の医療ニーズを抱えていた場合はそれぞれの欄で別々にカウントして下さい。

1. 療養環境の確認と助言	人
2. 健康状態の観察	人
3. 療養上の世話	人
4. 服薬支援	人
5. 透析(在宅自己腹膜灌流を含む)の管理	人
6. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理	人
7. 経鼻経管栄養	人
8. 中心静脈栄養	人
9. カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理	人
10. ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	人
11. 喀痰吸引	人
12. ネブライザー	人
13. 酸素療法(酸素吸入)	人
14. 気管切開のケア	人
15. 人工呼吸器の管理	人
16. 静脈内注射(点滴含む)	人
17. 皮内、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く)	人
18. 簡易血糖測定	人
19. インスリン注射	人
20. 疼痛管理(麻薬なし)	人
21. 疼痛管理(麻薬使用)	人
22. 創傷処置	人
23. 褥瘡処置	人
24. 浣腸	人
25. 摘便	人
26. 導尿	人
27. 膀胱洗浄	人
28. 持続モニター測定(血圧・心拍・酸素飽和度等)	人
29. リハビリテーション	人
30. ターミナルケア	人
31. その他	人

質問は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

## 認知症高齢者に対する入退院支援調査

F1: 貴事業所の介護保険事業所番号を、半角数字で入力して下さい。事業所番号は、お送りした封筒の宛名シールの右下にある四角で囲まれた 10 桁の数字です。

### 【事業所の基本情報】

グレーの非表示項目は介護保険総合データベースのデータを流入(回答者負担軽減・回答率向上のため)

F2(非表示): 貴事業所の位置する都道府県名

F3(非表示): 貴事業所で実施されているサービス

1. 認知症対応型共同生活介護	2. 居宅介護支援
3. 特定施設入居者生活介護	4. 小規模多機能型居宅介護
5. 介護福祉施設	

### 【利用者個人の状況】

昨年8月1日～本年7月31日の利用者のうち、**認知症の方**であって、①貴事業所を利用中に入退院のあった方、又は②(1年以上の入院をしていて、)退院後、直接貴事業所を利用された方について(最も新しい事例から6人まで)、**利用者毎**にお答え下さい。人数分、それぞれ回答願います。

Q1: 利用者の基本情報

1. 利用者イニシャル	半角英字	さん	
2. 性別	1つ選択	1. 男性	2. 女性
3. 年齢	整数で入力	歳	
4. 認知症の診断名	1つ選択	1. アルツハイマー型認知症 3. レビー小体型認知症 5. その他の認知症(診断名: )	2. 血管性認知症 4. 前頭側頭型認知症 6. わからない
5. 利用開始年月	整数で入力	西暦	年 月
6. 直近の入院年月	整数で入力	西暦	年 月
7. 直近の入院期間	整数で入力	年 ヶ月	
8. 種別	1つ選択	1. 貴事業所を利用中に入退院のあった認知症の方 <b>次のQ2へ</b>	2. (1年以上の入院をしていて)退院後、直接貴事業所を利用された認知症の方 <b>Q3へ(Q2をとばす)</b>

Q2: 入院時における医療連携

1. 入院時の要介護度	1つ選択	1. 要支援 2 5. 要介護 4	2. 要介護 1 6. 要介護 5	3. 要介護 2 7. 不明	4. 要介護 3	
2. 入院時の障害高齢者日常生活自立度	医師の診断書等を基に、1つ選択	1. 自立 6. B1	2. J1 7. B2	3. J2 8. C1	4. A1 9. C2	5. A2 10. 不明
3. 入院時の認知症高齢者日常生活自立度		1. なし 6. IIIb	2. I 7. IV	3. IIa 8. M	4. IIb 9. 不明	5. IIIa

4.入院理由	当てはまるものを全て選択	1. BPSD による入院 2. BPSD 以外の精神疾患による入院 3. 精神疾患以外で現在治療中の持病の悪化による入院 4. 肺炎の治療 5. 転倒骨折の治療 6. 検査のため 7. その他 ( )	
5.入院時の連携状況 (実施した回数)	整数で入力 未実施の項目はゼロを入力	①入院時に利用者の情報を書面で送付し提供	回
		②入院時に病院を訪問し情報提供	回
		③入院時(入院中)に経過や退院時期について医療機関等に確認	回
		④入院時(入院中)に退院後の生活について医療機関等とカンファレンス	回
6 情報提供時期 (5 で①②実施の場合)	整数で入力	入院後 日 月	
7.情報提供内容 (5 で①②実施の場合)	全て選択	1. 利用者の心身の状況(疾患・病歴、認知症の有無や徘徊等の行動の有無など) 2. 生活環境(家族構成、生活歴、介護者の介護方法や家族介護者の状況など) 3. サービスの利用状況 4. その他 ( )	
8.貴事業所で連携を担当した職種	1つ選択	1. 看護職員 2. 介護職員 3. 介護支援専門員等(生活相談員・計画作成担当含む) 4. その他の職員 ( )	
9.連携先医療機関等の担当職種	全て選択	1. 医師 2. 病棟の看護師 3. 地域連携室等の看護師・MSW 4. その他 ( )	
10.入院時の情報提供において困難と感じた点	全て選択	1. 医療機関等との連携の窓口や担当者がわからなかった 2. 事業所の職員が、医療に関する知識が十分でないことに不安を感じた 3. 医療機関等に提供する情報をまとめることが難しかった 4. 医療機関等の都合に合わせた訪問調整が難しかった 5. 医療機関等に情報提供する機会・タイミングを確保することが難しかった 6. 医療機関等がどのような情報を求めているのかわかりにくかった 7. 医療機関等から情報提供を求められなかった 8. 利用者又は家族が情報提供を拒否した 9. 入院したことがすぐにわからなかった 10. その他 ( ) 11. 特になし	

### Q3:退院時における医療連携

1.退院年月 (1年間に複数回の場合は直近の退院)	整数で入力	西暦 年 月
2.退院前の医療機関等	1つ選択	1. 精神科病院(精神科病棟のある病院) 2. それ以外の病院 3. 不明
3.退院に向けた連携先医療機関等の担当職種	全て選択	1. 医師 2. 病棟の看護師 3. 地域連携室等の看護師・MSW 4. その他 ( )
4.退院時の行動・心理症状	当てはまるものを全て選択	1. 妄想 2 幻覚 3 易怒性 4 暴言 5 暴行 6 拒絶 7 うつ 8 不安 9 無気力 10 脱抑制 11 徘徊 12 睡眠障害 13 1～12には該当しない
5.退院時に抱えていた疾患(身体疾患以外)	当てはまるものを全て選択	①. 認知症(アルツハイマー病等) 2. 統合失調症 3. 気分障害(うつ等) 4. てんかん 5. アルコール関連精神障害 6. その他の器質性精神病 7. 高次脳機能障害 8. パーキンソン病 9. その他精神科・神経内科疾患
6.退院時に抱えていた疾患(認知症・精神科疾患・神経内科疾患以外)	当てはまるものを全て選択	1. 高血圧 2. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病 5. 高脂血症(脂質異常症) 6. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 8. 腎臓・前立腺の病気 9. 筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷(転倒・骨折等) 11. がん(新生物) 12. 血液・免疫の病気 13. 目の病気 14. 耳の病気 15. 歯科疾患 16. その他の難病 17. その他 ( ) 18. ない

7.認知症の利用者の退院時の受入に係る支援

実施した支援のみ、それぞれ回答		①退院までに実施した回数 (半角数字)	認知症でない利用者との差異	
			②支援内容の差異 (1つ選択)	③認知症であるが故の差異 (当てはまるもの全て選択)
退院前 (入院中)	1. 退院に向けた本人への状況確認	回	a.内容は変わらない(認知症でも特別な配慮は不要) b.内容は変わらないが、認知症による追加的な支援は必要 c.内容は変わる(認知症のため特別な配慮が必要)	a.より時間がかかる b.実施回数が増える c.難易度が高くなる d.特に差異はない
	2. 医療機関からの入居者に関する情報の提供・共有	回		
	3. 入院中(退院に向けた)のカンファレンスへの参加	回		
	4. 退院に向けた在宅医療機関や訪問看護等の手配、受入準備・調整	回		
	5. 退院前の、医療機関による訪問の受入・立ち会い(療養環境の調整、療養指導等)	回		
退院後	6. 退院後の、入院していた医療機関による訪問指導への立ち合い	回		
	7. 退院後の、入院していた医療機関への経過報告	回		
随時	8. 本人や家族への情報提供・説明等	回		
	9. 本人や家族への精神的な支援、相談対応	回		
	10. その他( )	回		

質問は以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。



